京城日報 夕刊 十月十五日

宣徳火鉢新荷着 石川物産商會

秋たけ行く南山の邊り いと嚴かな神事

政務總監が勅使として參向 朝鮮神宮の例祭

朝鮮神宮では十六日夕前夜祭を宮司以下神職により、思ひ出深く壯嚴に行はれ引續き、來る十七日午前十時より左の祭式次第によつて例祭が、いと嚴かに執行される

當日午前五時開扉を奉仕す

午前九時三十分參列員參集

但し服裝男子は大禮服、正裝、通常禮服又は相當制服、女子は通常禮服。服裝なき者は通常禮服又は相當制服

次諸員參進（先一般參列員、次に玉串奉奠者、次勅使、次王族公族）

是より先手水の儀あり

次修祓（祓を受くる諸員敬禮）

次參列員所定の座に著く

次宮司以下拜殿の座に著く

次王族公族拜殿の座に著く

次宮司御扉を開き畢りて側に候す此間奏樂

次神饌宜以下御饌を供す 此間奏樂

次宮司祝詞を奏す（諸員磬折）

次勅使御幣物を奉じて參進神前に著く

次勅使拜殿の座に著く

次勅使祭文を奏す（諸員磬折）

次宮司御幣物を奉る

次勅使御幣物を奉じて參進中門內に設く

次御幣物の辛櫃を中門內に昇進ふ

次勅使拜殿の座に著く（諸員起立）

次宮司祭文を請ひ之を神前に納む

次勅使退下神職前導（諸員起立）

次王族公族玉串を奉りて拜禮

次參列員玉串を奉りて拜禮

次宮司玉串を奉りて拜禮

次禰宜以下御幣物神饌を撤す 此間奏樂

次宮司御扉を閉ち畢りて本座に復す 此間奏樂（諸員磬折）

次各退出（先王族、公族次勅使、次玉串奉奠者、次一般參列員）

當日は總督が勅使として參向のはずであつたが目下東上中なので、勅使は池上政務總監に御出された

同勅使は十六日夕刻神宮勅使殿に到着參籠の上、十七日には衣冠の正裝で隨員を從へ參向し、幣帛を供進し玉公族各殿下も當日は御代拜を差遣ばさる。猶文武高官民間有力者等一千名もの參列員がある筈で、祭典終了後勅使殿内の殿庭に、今年より特に設けられた直會殿において、勅使以下參列員一同に直會の饗應があり、本年も午後一時より李王職雅樂部員十六名によつて、神前において朝鮮雅樂を奏し神慮を御慰め申上げることになつて居る。その曲目は總管樂、與民樂之樂、定大業之樂、步虛子之樂、長春不老之曲、萬年長之曲、鳳凰吟、萬天日之曲、萬年長之曲の九曲で極めて莊重かつ雅なるもので、參拜者は誰でも拜觀が出來るとのことである。なほ神前には總督、政務總監をはじめ各道知事京城府尹および一般民間より奉納の供物が奉獻され、例年の通り奉納の相撲、角力、弓道などの競技があるが、京城師範學校の全生徒や、明治町、天晴町、修養團、はこれが準備に忙殺されてゐる、猶當日は早朝から參拜者も多き

ことであらうが、京城師範學校の全生徒や、明治町、天晴町、修養團は練習中の各種競技の參拜の申出がある と。（寫眞は朝鮮神宮）

矢田上海總領事 あす南京へ出發か

船津前總領事の瀬踏みて 支那側の意嚮判る

【上海十四日發】南京を訪問中であつた在華紡績同業會總理事船津辰一郎氏は十四日午前八時着列車で歸滬した、ホームに出迎へた記者に頗る上機嫌で

余は南京見物かたぐ孫文の墓參りをしただけで政府の要人連には一切會はず、外交上のことには全く門外漢で何も知らぬ

と逃げたが事實はこれに反し十三日船津氏は王正廷氏と約二時間にわたり懇談を遂げ更に胡漢民氏とともに午餐會に招待され更に岡本領事主催の晩餐會で孫科鈞氏その他と懇談した事實あり、これは矢田總領事の委託を受けたもので、この會見によつて支那側の諒解事向もほゞ諒解出來た模樣で十四日矢田總領事に會見、顛末を報告し矢田氏より政府に稟議、その回訓をまつて火曜日頃矢田總領事の南京行きとなるべくまづ關稅問題から正式交渉に入るはずで該交渉成立に引續き濟南、南京、漢口、ヘソカオ事件の交渉に移る豫定と確聞す

松岡滿鐵副社長

昨夜入京總督と會談 けふ早朝退京奉天へ

滿鐵松岡副社長は東京より歸任の途、十四日午後七時四十分入城、一まづ朝鮮ホテルに入り直に官邸に山梨總督を訪問し、滿鐵見舞をなし東京における鐵道問題の折衝について一應報告をして約十分にして引取り、倭光總督官は氏をホテルに送り暫し懇談を交した、なほ吉會線の終端港問題を松岡副社長は山梨總督と協議するやに傳へられてゐたが何分總督府內のこととて深い內容にわたる懇談はなかつた模樣でまた終端港は現在の所清津とも雄基とも確定してゐないと傳へられてゐる、松岡副社長は十五日朝の汽車で北行した

十年後の貨物 一千萬トン

終端港につき雄基代表 松岡氏と會談す

吉會線の終端港問題に關し運動のため滿城中の雄基港代表光永星七氏同地有力者中村直三郎、山中宇三郎、須藤鉞三、目加田捨三の五氏は十四日松岡滿鐵副社長を天安驛に出迎へ車中約二時間にわたり雄基港が吉會線終端港として最も適切なることは安藤博士が一千萬噸以上の物資集散の良港として總督府に提出した設計を見ても明かであると強調したのを見ても明かであると光永、中村兩氏が雄基港の問題を詳述し交々說明し、終端港の意向を問ひた處松岡氏は至極打解けた態度で吉會線に對する從來の經緯を詳細に述べ終端港問題については左の如く語つた

終端港を雄基、羅津、清津何れに決定するかは總督府の權限であつて滿鐵の干與すべき事でない、滿鐵は國防上の鐵道速成に努むればよいのであるが、吉會線が開通して十年後の貨物は一千萬噸に達する見込であ、之れが吐口をどうするかが總督府においても大に考慮せられねばならぬ問題である見込、終端港は一萬噸級の船舶を横付けに出來る岸壁を築造せねばならぬ、元來雄基港としては吉會線は非常利益であるが、山本社長就任以來國策上速成を計ることゝなつた

政務總監歸る

けさ釜山に上陸 貧民部落を視察

【釜山特電】朗らかに晴れ渡つた十五日朝釜山へ入港した關釜連絡船景丸にて豫定その他の重要問題の協議に上京中であつた池上政務總監は水口知事釜山府尹その他多數の出迎への裡に上陸したが豫定を變更して牧ノ島臨港事件で約二百名に達する退學處分の生徒を出した東萊高普の第二商業學校を視察することになり直に同校を訪問し別室にて福士校長より詳細報告あり約四十分にわたりて會談し次い

で各學級の授業した生徒の授業を參觀し更に釜山の貧民部落を視察することになり東萊古館の窮乏せる部落の上に擧げて折衝なる狀に部落を彩つてゐる處と惡臭の漂う所を仔細に視察した後ち釜山驛前から釜山府內には現在約三千八百戶の貧民家屋が何れも釜山市街の背面山の手に部落を構へこれは都市計畫上一定の區域に收容する必要があるとの說明に對し、折衝同行せた香椎、大池の兩氏に入道問題として都市計畫の上から貧民部落問題の解決に努力する旨を約した

尙ほ第二商業の退學生徒の父兄よりの復校運動今後の經營に對しては別に何等意見はなく校長の最善な方法に任かすのみだと語り東京土産としての朝鮮豫算の編成、計畫事業等の問題は既に發表された通りで今後は只豫定の協贊を待つばかりだが若狹た國境五百五十哩鐵道敷設に所かゝる方針で初年度に百萬圓を投じ十年の繼續事業とするつもりで居る

と語り九時四十五分發特急で釜山驛から立つた

金解禁

經濟審議會て 審議に着手

【東京電報】經濟審議會は十三日開催された第二特別委員會において國際的に經濟の均衡をはかるべき統一手段として金解禁に關する審議に着手したが同委員の大部分は民間實業家を以つて組織されてゐる關係上これが齎らす影響の反映は勿論利害の上に漸し如何なる結果を生ずるか且つ現內閣としても重要政策として愼重なる態度を取る必要あるため各委員は興味を惹いてゐる

であるか」と述べ、これによつて國體の必要なきものと認め、午後零時十分休憩、同會食堂における府尹接待の午餐會に列した、午後一時再開更に討議を續行す（寫眞は同總會）

職業紹介所と人事相談所總會

京城以南に福岡、山口を加へ 京城府で開かる

京畿道以南の各道と福岡山口兩縣下の無料職業紹介所および人事相談所關係者を以て組織せる西部職業紹介所、人事相談所聯合會の第五回總會は十五日午前九時から京城府會議室で開會された、內地側の出席も多く、特に、內務省大阪地方職業紹介事務局の福岡職業紹介所の安藤福岡縣社會課長も出席し出席者五十名八幡丸山學院の幹出たま子女史が大會中の紅一點で、馬野京城府尹が主催地を代表して開會の挨拶をなし、神尾本府社會課長、安藤福岡

白日旗掲揚

十一月十三日よりと 東三省保安會て決定

【奉天十五日發】支那某要人の消息によれば東三省保安會は來る十一月十三日より東三省全域にわたり一齊に青天白日旗を掲揚することを決議決定した

自慢の味は 金扇 味淋 大阪住吉 金扇酒造株式會社

會

生出內務局長招待 第五回西部職業紹介人事相談所聯合協議會出席員一同は、十五日午後六時から生出內務局長招待の望月館支店における晩餐會に列した

人

◇關田源太郎氏（朝鮮金融組合協會常務理事）◇牟田口利彥氏（同上）新任挨拶の爲十五日本社來訪

◇松岡本社長東上中十五日夕歸社

◇吉松愛郎氏（元京城府尹）十四日役入城樋前屋

◇金峰楨氏（咸南財務部長）同上

◇李塋根氏（全南產業課長）十五日入城同上

◇糸井鑑治氏（東京中央職業紹介事務局長）同上

◇江藤海氏（萬平スレート重役）同上

◇久米民之助氏（金剛山電鐵社長）夫人同伴十五日役入城

◇山內伊平氏（同專務）同上

あすの天氣（16）

高氣壓は北海道方面から日本海に擴がり支那北部も氣壓は稍々高く半島はその中間にあり低氣壓の配置は不安定である。國境方面は雨、中部は曇り、南部は天氣が良い、明日は晴曇不定である

豫報	曇一時晴
氣	十五日正午 一六・九（攝）
溫	十四日最低 一〇・六（攝）

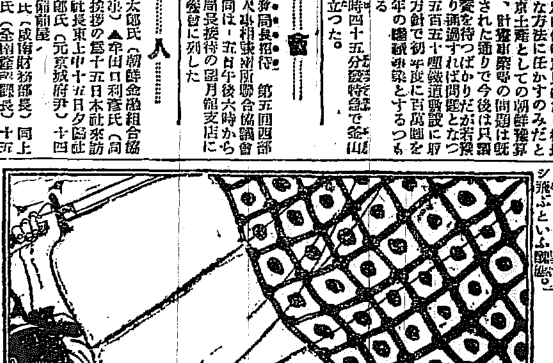
仁川滿潮時（十月十六日） 午前 六時四十分 午後 七時

妖鬼流血録

長谷川伸 作 木村哲二 伊藤幾久造 畫

【47】

實探し三つ巴 (10)



「誰れ妖美人[illegible]二つか？」と叫びも、悲鳴も超越して「う、うとい、ふつきつめた唸りが、眼の間から起こつた。

と、その間、氣に聲を入れず、上段に振かぶつた二人の武士が、明智流伴天連の妖術に魅せられたか、電氣の力にかゝたか、たちくと後へ引つ張られた。

伴天連の妖術でもなければ、電氣の力でもない。如何なる早業で無慙に飛び上がつたのか、志津磨、柳八郎の兩人が、武士の襟髪を一人づゝつかんで引張つたのだ。

「ぶ、無禮者……」

二人の武士、意氣地なく襟髪をつかまれても、男ッ張りだけは一人前だ、

が、その男ッ張りも、物の見事へし折られて、ヲの瞬間、ドシンと凄じい音をたてゝ二人が二人、無慙へ叩きつけられた。手にしてゐた拔身は、飛んでもない方へケシ飛ぶといふ醜態。

それでも流石は武士だ、そのまゝコソくと逃げて行からなどゝはしない。

「何故の腕立でござる……、成敗の理由がござつて、懲らしめようといたす者を……」

と、今度は理詰でやつて來る。理論もヘチマもあつたものではない、器量々々云いはば腰の一刀が物を云ふぞ、といふのが志津磨の態度、それを柳八郎眼で制して、

「理由は如何有らうとも、か弱い女子や、小屋者などを對手にお騒ぎ有るはよろしくあるまい、御武名のお顧の立つやうにも致さうから、まづくく拙者共にお任せ願ひたい」と穩かに云ふ、この調子が危險救濟策のコツだ。

侍では志津磨、柳八郎の穩かな仲裁をきかねばこれだといはないばかりに、刀のそりを打たせて控えてゐる、これでは、生命が惜ければ、任せる氣になるのが當然だ

「では、お言葉に從つてお任せ申す……拙者は松平右京亮家臣小山藤右衛門、またこれなるは同僚……」

と云ひかけるのを、柳八郎手で制して、

「斯樣な場所で、堅苦しいお名乘は承りますまい、お名乘なくとも……」

「そりやア恐ほうござんす……妖美人」と平然として云つて、

「でも、見物の衆が眠れぬ止めようとしないので、夢中になつて飛びよつたんでござんす、それに、このお二人のお侍さんも、醜い若虐めをなさるのにも程があると思ひますと、カッとしてしまつて分別も何も忘れてしまひました…」

「尤もぢや……」

志津磨は大きく頷いた。

「時に……」飛び入りの鋭鎗を演じた二人の武士、畏まつた調子で柳八郎に、

「御仲裁は忝いが、如何やらに恥をおかけ下さる、おせんに汝した女役者の成敗は、拙者共にお任せ下さるか……」

柳八郎それには答へないで、玄關に向つて

「とにかく、あの女役者に詫させねばならぬが、見物の居るところでは困る、樂屋へ參らうか……」

「へい實はその、あれは狼藉と申して座頭でござりまするが、狼藉かでないと存じたので、そつと逃がしてしまひましたので」と頭取が

「何ッ、逃がしたと……」

二人の武士が、またしても血相變へた

も此殿が松平殿家中とは推し申した、如何に怒り狂へばとてまだわれ等の耳に新らしい水揚きのおせんとやらの狼藉を又人の前で論じられては此殿等のお立場もござらうから致さう……」

すると、隅にちいさくなつてゐた頭取が、兩手を突いたまゝ這つて出て、

「有がたう存じます、おかげ樣で助かりましてござります、もう今日限り斯樣な狂言は決していたしませぬ……」と詫る。

例の妖美人も頭取の傍へ坐つて、兩八郎の兩人に慇懃に禮を述べる、

志津磨は、この妖美人が向ふ見ずに舞臺に飛び上つて來たことに多い興味を感じた、

「女子、其方は刀が恐はくはないか……」

志津磨として、見ず知らずの女に口をきくなどとは誠にもつて破天荒だ

冬物 洋服品揃 商店ニ限リ生地見本 相場表送呈 大阪市谷町一 石尾仁本店

大阪優良品商店案內

各種ボタン 洋服附屬品一式 大阪市東區谷町三丁目 卸問屋 小廣忠藏商店 電話東一六一四番 振替大阪六九七三番

（時代的實用品） ネクタイ一般 洋裝附屬雜貨製造卸 大阪市東區南久寶寺町三丁目 稻村商店 電話船場二七二三番 商店ニ限リ型錄送呈

一組小賣價格表附 先金郵便送付スルカニ限リ各種見本四組進呈 現代家庭婦人女子學生必需品 リボン、レース、裝飾品、技藝材料一式 大阪東區安堂寺町二丁目 婦人用品卸問屋 中井省輔商店 電話東二三五二番 振替大阪六〇九八番

ショール・首卷卸 大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋 蝶印洋傘問屋 横田商店 店章申込型錄送呈

コール天 小倉 洋服各種 ズボン類 原料見本商報送呈 製造卸問屋 若原武商店 大阪市東區石町一丁目

店判捺印シテ申込スルカニ限リ型錄及相場表送呈ス 兒童服 學生服 運動服裝 エプロン 專門製造卸問屋 トライヌ印裁縫品發賣元 廣島二雄商店 大阪市東區唐物町四丁目 電話長堀四六八四番

TIGER 虎印冬メリヤス 其他雜貨一般荷揃 大阪市北區福島八十一番地 吉川長商店通信販賣部 店章申込 商報送呈 電話北五〇一四番

斯界振興權威絕對保證付 YY印 イーグル印 皮革及ゴムラシヤ製 高級ゴム長靴 季節向各種靴專門卸 大阪市南久太郎町四丁目心齋橋筋 アイジ印子供靴製造本舖 山下芳松商店

見本無代進呈 T.H 小倉服地卸 大阪市東區谷町三丁目 東川商店 電話東三一六三番 振替大阪七九四六二番

經濟的で防寒第一 申込次第見本錄進呈 型報 コール天服品揃 大阪市東區內本町二丁目 コール天服小倉服製造卸 若原重本店 電話東四四〇八番 振替大阪一〇七五〇番

本案內廣告特別一手取扱 電話土佐堀三三六番 大阪相互通信社

入江選手の世界新記錄
國際水泳大會の二百米背泳て

▲二百メートル背泳
一着 入江稔夫(日)(二分三十七秒八)

【東京電話】東京朝日新聞社主催國際水泳大會第二日は秋晴れの絶好な天氣と日曜とに惠まれ觀衆場を壓す今日のコンデションは氣温二十二度水温十九度半貴賓席には竹田、北白川兩宮殿下マクヴエー米國大使夫妻、正子姫を迎へた松平大使が熱心に眼を注いでゐる午後一時二百メートル自由型から競技は開始された

▲二百メートル自由型
一着 ワイズミユラー(米)(二分十八秒八)
二着 高石 勝男(日)
三着 佐田 徳二(日)
(コース順高石、米山、ワイズ、佐田)

(世界新記錄)
二着 ラウファー(米)
三着 ワイヤット(米)
(コース順片山、ラウファー、入江、ワイヤット、木村)ラウファー保持の世界記錄は二分卅八秒八で入江は一秒短縮してゐる

▲四百メートル自由型
一着 アルネボルグ(瑞)(五分廿秒二)
二着 宮下
三着 米山
(コース順米山、ボルグ、宮下、竹林)

▲二百メートル平泳
一着 鶴田義行(日)(二分五十二秒六)
(日本新記錄)
二着 ラデマツヘル
三着 馬渡 勇喜(日)
(コース順渡邊、勝田、鶴田、ラデマツヘル、馬渡)

▲二百メートルリレー
一着 コンゴウチーム(一分四十七秒四)
(ラウファー、ワイヤット、ボルグ、ワイズミユラー)
(日本國際新記錄)
二着 日本チーム
(佐田、松浦、村松、高石)(一分四十九秒八、差二メートル)

▲三百メートルメドレーリレー
一着 日本チーム
二着 アメリカチーム
三着 コンゴーチーム

コース順日本チーム(入江、鶴田、高石)アメリカチーム(ワイヤット、ラウファー、ワイズミユラー)コンゴウチーム(カタヤマ、ラデマツヘル、ボルグ)一齊に背泳のスタートを切つて出たがワイヤット一ターンで先頭となり入江一ストローク遅れカタヤマ第三位で其の儘折り平泳に移るや鶴田徐々進出しラウファを五メートル拔いて自由型となり高石ワイズミユラーは四メートル遅れて最後に出たがボルグを追ひ越し二位となり結局コンゴウチーム第三位となつた斯くて世界の一流選手を網羅した國際水上競技會は午後五時閉會を遂げた、前日に六つの日本國際記錄は破られ更に本日競技會で二百米背泳で世界記錄を二百メートルリレーに國際記錄を破つたことは壯快の極みであつた背泳にワーファワイヤットを破り二分三十七秒八と云ふ記錄を出しローアの世界記錄を破つた入江君は本日全日本水上競技聯盟から世界記錄賞を授與された

混合チームで模範試合
訪日米國野球團の遠征計畫を發表

渡朝するタイ、カップ選手

【ニユーヨーク十三日發電】カツプ等の訪日野球團の組織者たるハーバート、ハンター氏は本日日本遠征計畫につき左の如く發表した

吾等の一行は自分の外カップ、ショーキー、ジョンソン、ホフマン等で之れに桑港のジョージ、プトナムとレフエリーのアーネスト、クウイグリー等が加はり二十日桑港からプレシデント、ヂエファーソン號で野球巡業のため渡日するが之れは慶應早稻田明治の三大學及大阪の一團の招待によるものである上海マニラの兩商業會議所よりの招待を受諾して兩地で模範試合をなすかどうかは未だ決して居らぬ日本では日本選手と混合で選抜チームを二つ組織しカップとジョンソンを夫々主將としワールドシリーズの如き十二回試合として七回勝てば選手權を得ることとして模範試合を行ふ計畫である

ツ號逆風で難航

【ワシントン十三日發電】十三日午後十時(日本時間十四日正午)に接受せる無電によれば大西洋航海中のドイツ飛行船ツエッペリン伯號は目下逆風のため常時に比し四分の三の速力で航行を續けており十四日午後三時頃(日本時間十五日午前五時頃)ニュージャージー州レーキハーストに到着の見込であると

双聲　橋本高升
少女　木村石斧
　　　竹林富
フキヤ(新入選)　本田明忠

獨逸機立川着 十七日朝か

【東京電話】遞信省航空局着電によれば訪日ドイツ飛行家フユーネフエルド男は十五日朝廣東を出發し明後十七日朝立川飛行場着の豫定であると

馬賊二人を毆り殺す 一家總掛りで

【新義州電話】支那通化縣八道溝居住支那人王成一方に數日前三人組の馬賊押入り金品を強奪したが家人らは總がゝりで賊を袋叩きにし遂に二名をなぐり殺し一名に重傷を負はせて追ひ返したので支那官憲は王成一一家の剛敢な行動を激賞しこの馬賊に恐怖なき態度を行つたと

一流銃砲店が銃砲の密賣
非常召集を行つて警視廳が大活動

【東京電話】警視廳保安部では御大典を控へ萬一の警戒のため部員總出で市内外銃砲火藥類販賣業者の一齊檢査を行つた處端なくも十三日深更市内一流銃砲店でピストル、ダイナマイト等の火藥類が盛んに密賣されて居る事實を探知し同時に○○○逃亡の一味が持てるモーゼル銃も巧妙に密賣されたことが判明したので部員の非常召集を行ひ市内一流銃砲店六ケ所を選び取調べの結果驚くべき事實判明、更に十五日管下一流銃砲店を一齊に襲ふこととなつた、然しこの大活動に出でたのは○○○一味が同一型の精巧なるモーゼル銃を所持するために少くとも背後に有力なる商店の手があることを豫想したからでなほ同銃は某方面の手を通じ支那へも輸出まつた形跡があり問題は頗る擴張されるに至つた

帝大再勝 3—1 對法政戰

【東京電話】帝大對法政第二回戰は十四日午後二時三分から神宮球場に擧行、池田審判の下に帝大先攻で開始バッテリー帝大東、小林、法政、吉村、鷹田、帝大は二回に一點、六回に二點を入れて三點となり法政は一回に一點を入れたのみで結局三對一で帝大再勝す閉戰三時五十分

待たれた大全集

家庭で樂しめる面白い全集は出ないか?とは一般の熱望だつたが今度講談社からそれにピッタリ當嵌る「講談全集」が發刊された、時節柄申込大殺到の盛況だと

交通事故

▲府内貞金町三ノ八七李敏雄の長男伸永(五ツ)は十四日午後五時頃花園町六〇番地先路上で遊戯中折柄疾走中の京電第五八號電車に觸れ全治二週間の傷
▲十四日午後一時四十五分頃府内永樂町二の七三番地先にて明治町二の六九旅館入金在吉(二〇)の自轉車と南大門五の六八朴道筍(三三)の運轉する自動車と衝突自轉車を大破したが金は全治五日の負傷

謹んで訂正

十五日附本紙夕刊二面所載『梨の宮様』と題する記事中『李王殿妃下』とあるを『李王大妃殿下』に『殿下に御める』とあるを『殿下に御すゝめ』するものはと讀んで訂正す

屍體遺棄の實地檢査
土幕内に

既報全北井邑郡北面新泰里李昌玉(三七)および金某(四一)殺人長平面虹門里三三前科一犯(三七)の一味にかゝはる新堂里山上土幕内のモヒ密賣事件に付京城グラウンド場外の驚くべき死體遺棄事件につき京畿道警察部をはじめ各署問題の中心となつて居るが新堂里山上の土幕内により集まつたモヒ中毒者の血管注射による死亡ではなくつて死んだもので彼等一味徒黨が多くが當時發生した腸チブスによつて死んだもので彼等一味徒黨が土幕内の秘密露顯を恐れて遺棄したことがあきらかになり受持管内である東大門署、本町署をはじめそれぞれ取調べをして居る十四日午前十一時京畿道刑事課倉保安課長、東大門署金保安主任ほか新堂里土幕に死體遺棄の實地檢査に出かけた

雨のために豫定を變更
總務委員會を開いて
神宮競技第三日

朝鮮神宮競技大會第三日十五日は朝來の降雨で擧行を危まれてゐたが午後零時半府内長谷川町競技會事務所において矢島役員以下各競技委員並に各競技部委員主任務委員協議し日程變更について協議の結果左の通り決定した

蹴球
サッカー十五日午後二時から
ラグビー同午後四時から

野球
京龍對三菱
十五日午後三時半から
平壤中學對大邱商業
十六日午前九時から
京城鐵道對平壤鐵道
同日午後零時半から
殖銀對三菱京電の勝者

庭球
十六日午後からの一般軟式庭球の外に、午前九時から中等學校軟式庭球を行ふ

排球
十四日の延期決定の通り十五日午後二時半から府内太平通り崇政學會コートに於て行ふ

龍山武德館落成式
劍道大會擧行

龍山武德館は故士中村藤吉氏の力盡瘁になるが、先に工費三萬圓をもつて敷地内に工事中の處この程竣工し全鮮一の模範道場となつたが、その落成式は十四日午前十時から行はれ、寺内憲兵隊長、田中警察部長、秋山學校組合議員、平山政十氏、岡田府龍山出張所長外關係者其の他名士出席し、式後落成記念全鮮劍道大會を開催し、内外の劍士二百名もこれに列し、本社寄贈の優勝牌は高段試合の優勝者五名に授與された

四段　平野 茂一(昌營)
　　　田 性 鐵(龍營)
　　　小山長太郎(仁商)
　　　佐藤 重治(西警)
　　　藤森 東一(鎮營)

當日最も呼び物となつたのは、大會のため福岡より來城せる中野範士の士の試合は錬持地範士中野範士の病氣のため中止となり、二段の部の中野(福岡)對宇津木(京武)、三段の部の田中(福岡)對古城(成北)および田中氏對堀塚(龍武)精錬證の部沼(龍營)對上原(全北)試合は何れも目覺せるものがあり盛會であつた、當日の試合結果左の如し

▲三段の部
○○喜多(東營)　玉利(開刑)
○○大峰(慶詔)○服部(水營)
○○白城(成北)○田中(福岡)
○○佐藤(南武)○中江(龍營)
横塚(龍武)引分田中(福岡)

▲四段の部
本田(京營)引分松藤(福岡)
○○江藤(西刑)國司(龍武)
○○平野(昌營)松藤(福岡)
○○北山(京刑)國司(龍武)
○○中野(昌營)中原(龍武)

▲精錬證の部(審判不要)
星子(本營)甲斐(龍銀)
菊地(平南)星子(本營)
松岡(京武)菊地(平南)
岩本(全北)吉田(鎮營)
福岡(西營)肝付(東營)
辻(仁營)上原(全北)
上沼(二高)鶴谷(慶詔)
泊(龍營)上原(全北)
岩田(慶北)鶴谷(慶詔)
泊(慶北)中村(龍武)

▲教士の部
小泉(京武)森末(平南)

秋色を賞して峻峰を征服
驚くべき婦人連の健脚
アルコー會大盛況

總督府學手孝子洞電車終點を十四日午前八時半から九時までに順次出發した京日アルコウ會

北漢山 白雲臺登山隊員五百余名は秋晴れの郊外に連々十數町長蛇の列をなし午前九時先發隊は洗劍亭に近くやがて北漢山の第一關門にかゝるわれ等の一行はこの東八合目を横切つて大成門に出ることになつてゐる、この山は可成りの急坂で健脚を誇る大の男もや、踏場の惡だが登山らしい、身仕たくせず駒下駄をはいた婦人がかへつて平氣に一歩一歩と征服して行く有樣には

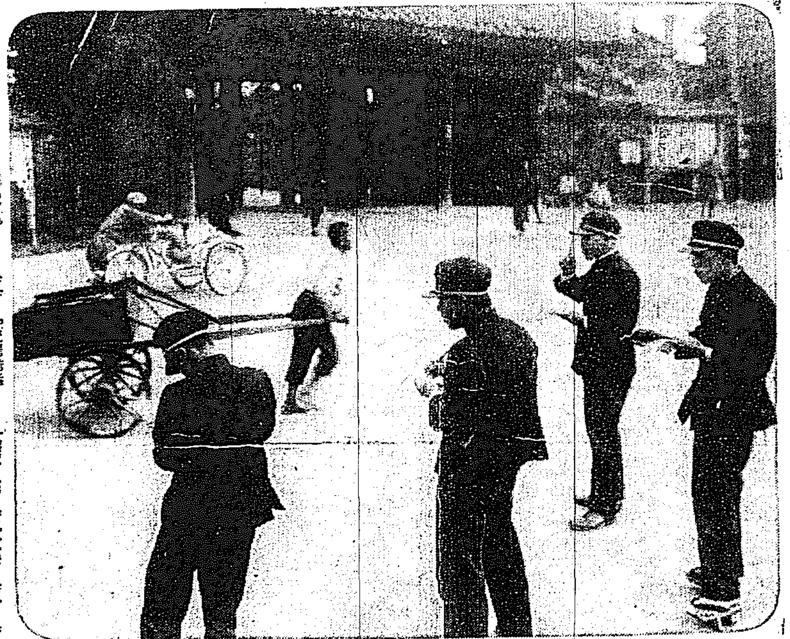
一同も 聊か呆然たるものがあつたこの山には團員も隨分參つたよふだが十一二歲の少女も六十歲をこした老婦も一人の落伍もなく午前十一時にはことごとく大成門に到着ホツトしたのであつた。これからは城壁つたいに白雲臺下まで殆と平地を行くようなものであるそれから三々五々萬壽峰の中服をよぢつて白雲臺征服へ向つたそこらの附近の峻峰はことごとく

大岩石 の屹立で登山の危險いふばかりない、しかしそれだけ登山趣味を味はふに充分だつた。昨年十月和田一郎氏等の發起で登山施設をされたからやゝ便利にはなつたもののまだ隨分面白い所もある、下駄をはいてこゝを征服した數多の婦人のあつたことは特筆に値すると思ふ、大部分の人々が八百三十六米の白雲臺を征服したが特に五六の登山經驗者は路と不可能とさへいはれてゐた仁壽峰の絶頂に上つて萬歲を大唱した

勇者も たのには多くの山の三度これを久しふした、白雲臺下で京城電氣林路でお會員にキャラメル一個づゝを贈呈し、これをしやぶりながら下山路につき午後四時半頃倉洞驛に着き一部は倉洞驛に向はず直に東小門外に步行したものもあつた、この催しには遠く鐵原、永登浦、仁川方面から參加した者もあり豫想外の成功をおさめたが何分意外の申込のため案内などに手落があつたら御寛恕を願ひたい(一記者)

神宮競技畫報
(上)排球に優勝した京師軍
(下)硬式ダブルに優勝した鐵道湯山、富田組

朝鮮ホテル前の交通關所



京城府内六十ケ所の關所が十五日つくられた、關所には京城府の計係員が京城師範學校生徒を指揮し、學生さんが通行の人、車、自動車など檢分して一人ゞゝ調査してゐる人の流れはどうか、車の流れはどうか、これがこの一日の調査ではつきりする譯である(寫眞は朝鮮ホテル前の交通調査)

故伊藤公の銅像を建設
三萬圓の寄附を募り 來秋には除幕式

伊藤博文公がハルビン驛頭で兇彈の犠牲にたふれて今や二十一年、來る二十六日が二十一回忌命日に相當するので公が統監として三十九年から樞密院議長となる四十二年まで專ら日韓兩國の交涉に當たり朝鮮を築き上げたその國家的勳功に鑑みて永久に朝鮮として何等かの形式で永久にのこすべく計畫されつゝあつたが今回山口太兵衛、釘本藤次郎、大村百藏、菊池謙讓の諸氏發起となり十五日午後六時京城ホテルに集合協議會を催し約三萬圓程度の寄附金を募り京城に銅像を建設することになつた然して來秋の朝鮮博覽會までに竣工除幕式を擧行すべく直に寄附募集に着手すると

群馬師範の火事

【前橋電報】十四日午後八時十分縣立男子師範學校より出火附屬小學校一棟を燒失更に本校に延燒警鐘を鳴らし九時漸く鎭火した損害額五百圓原因取調べ中だが放火とにらまれてゐる

帝展彫刻部の特選候補

【東京電報】帝展彫刻部の特選六名は十七日發表さるゝはずであるがその候補者として數へらるゝ者の内左の五名は最も有力である
夏目貞良

柔道戰 紅軍勝つ
入賞者決定

講道館京城支部秋期紅白柔道昇級試合大會は十四日午前九時より長谷川町講道館支部道場に於て京城道各小學校、中等學校、及諸官廳選手參加し柔道斯界の在城權威者が審判の勞を取り盛大に擧行せられ各參加出場選手は秋期昇級戰のことでもあり大いに力戰終に紅軍の勝に歸し終つて藤井講道館支部長の武道精神普及に一場の挨拶あつて各選手に對しそれぞれ賞品の授與式があつて午後六時盛會裡に散會した入賞選手氏名左の如し

▲一等賞西大門警察署張甚世▲二等賞京城師範學校田邊▲三等賞本町警察署福遍昌▲四等賞西大門警察署延仁深▲五等賞京城刑務所川畑▲六等賞高風館崔委烈▲七等賞道立師範學校徐▲八等賞講道館支部根岸▲九等賞京城刑務所金仁享▲十等賞講道館支部南野八郎▲十一等賞城大豫科松尾▲十二等賞講道館支部柳熙龍▲十三等賞朴宗和

農商務省比較審査 第一位 優秀・甲級
インターナショナル石油發動機
日本總代理店
京城出張所 泰明商會
京城府黃金町一ー八一

メリヤス 學生服 仕立物
名古屋市西區堀内町一
今枝商店

祝全鮮酒類品評會
平安南道主催

酒類容器
洋樽(鐵型)
用途 淸酒用 燒酎用 藥酒用 濁酒用 醬油用 其他
種類 一石入 八斗入 六斗入 四斗入 二斗入
朝鮮總督府酒專賣局指定工場
兵庫縣尼崎市出下
石田洋樽工場
電話尼崎長九番
電話(タル)又ハ(イシ)
振替口座大阪一三三〇九番
平壤府貢金町五十一番地
石田洋樽平壤分工場
電話五九四番

金牌受領

本舗大阪西區靱中通一 三宅

指のよごれぬヘラ付
不易糊
本品にはヘラ一葉添付せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり
銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします
(全國文具店、紙店にあり)

新案逆立式の不易水糊
最新式卓上水糊はこの品なり

唐墨以上に墨色冴える
不易墨汁
つやつやした墨色のあざやかさ
事務用、習字用、廣告ビラ書き用マーク描用等には最適品であります

東京 不易糊工業株式會社 大阪

密行中のエピソード
佐々木邦作
細木原青起畫

育兒法に就て……（五）

京城大學附屬醫院小兒科々長 土橋光太郎氏講演

離乳といふ事を申したついでに離乳食の事を申上げておきますが今迄ものをたべてもふとつていかない……これと反對に非常によく肥る、然しながらふとつてはいけれどもよく皮膚に濕疹が出來るとか或は風をひき易い、下痢をしやすい、筋肉はダブダブして固てやはらかい、顏色がわるいこういふ小兒があります。これも一種の營養異常でありますこんな場合にも母乳以外に他の食餌を添加して効果のある場合があります

× ×

なほついでに申上げておきたいと思いますことは母乳榮養兒に屢々下痢であります、下痢を大變苦になさつて私共のところにお出での方がありますが、少し悪い便が出るとそれ乳がわるいのでないかとすぐ乳のせいにして大變心配なさる方がありますけれども。實際において體重が正規的に増し一般狀態も障害されぬ限りは五六回位の下痢はなんでもないのであります只注意すべきは乳をのませ過ぎた結果あらはれる下痢であります。時間をきめて四五時間置き位に乳を飲ませてをればまづ決して飲ませ過ぎるといふ事はないのであります過營養の際ははじめの間は非常によく發育して丸々肥つてをりますがしかし間もなく下痢や嘔吐が現れてやせる時がくるのであります。」この間の營養の時のお母さん方は大部分は規則的に、あげてならた樣ですが不規則に乳を與へるといふとつい飲ませすぎてしばしば小兒に前述のやうな障害を惹起す――小兒に障害を惹起すばかりでなくお母さんが堪まるまいと思ふのです、泣きさへすれば乳を飲ますなどは二週でも三週でも飲ます、これではヒステリ起る暇がないのであります。これには生後直から乳兒に規則正しい哺乳の習慣をつければよいのであります。これはすこし根氣よく努力すれば容易に出來ることであります。とにかく規則正しく授乳は乳兒ばかりでなくお母さんの爲にもよいと思ふのであります。」

× ×

次ぎは六、七ケ月以上になつても營養が普通以下である場合、これはどういふわけであるかといひますと、色々な原因はありますがその一つは母乳の不足であります。六七ケ月までは母乳だけでもよかつたのですが、六七ケ月以上になりますると母乳だけでは駄目なんです母乳が悪いといふのではない、母乳だけでは充分な發育に必要な成分が足りないのであります。それは檢査の時にも相當にありました。かういふ子供は體重も少く顏色も悪い筋肉も軟かい、どういふわけかと、いひますと今申し上げた通り六、七ケ月以上になると母乳の成分だけでは充分な發育が遂げられない。即ち母乳は蛋白が足りない脂肪が足りない。從つて母乳以外に何か與へていかなくてはならないのであります。」こんな場合には重湯、お粥かゆ、穀又は野菜のスープこの内には鶏卵の黄白身が入つてゐるとビタミン豐富なトマト、りんご、蜜柑等の果實汁を與へることが必要です。母乳以外に配合してゆかないとよい發育といふ事は出來ないのであります。

子供服 派手で刺繍入りが多い

子供の洋服は何といつても可愛らしいと思ひます。近頃めつきり子供の洋服が殖えてきた樣に思ひます。親御様も色々の立場から子供に洋服を着せますが何といつても着物よりも可愛らしいのと運動に非常に都合がよく發育盛には都合のよい服裝だと存じます。今年は御大典に因んで一般に子供も華美なものが多くいくらかハイカラになつてをります。特に本年は刺繍入の子供服が流行してをりますが、刺繍の施す場所は襟によつて違ひますが、袖口とか首の廻りや襟等に一番多い樣に思ひます。一番多く使用されてをります布地はメルトンでこれは實用的で經濟上から申しましてもよいものと思つておりますが近年綿天の樣な柔い服の子供服が非常に出る樣になりました。これは綿天でこしらへますと七、八歳の子供服で十二三圓位かゝりますと刺繍入りの可愛らしいのが出來ますこれは色の黒い子供でも白い子供でも大抵よく似つくのであります。その上に非常にノーブルの感じを與へるものと存じております。普通十二三圓位の洋服（八、九歳）が一番澤山であります。」

それから帽子ですが今年は赤茶色の系統のものが殆ど全部を占めて居るといつてもよい位です（尤も女學生等は紺とか黒とか茶色にするのですが）八、九歳の子供の帽子は普通二、三圓のが一番多く出ます、高くても五、六圓位のが出る樣です。」

今年は一般に明るく、そして派手で刺繍入りが一番流行しております

山掛刺身

▲材料―鮪（或は鰹鮪等）百五十匁、つくね芋百五十匁、わさび半本、味噌茶匙一杯、味の素少量、醬油五勺

▲準備―鮪は角切り、つく芋は皮を剝き取りおろしてなほよく擂ばちにて擂りおき、わさびは擂おろして置きます

▲調理―鉢に醬油、味の素味淋を入れて混ぜ合せ鮪を入れて和へ、深めの皿に盛り上につくね芋の擂つたものをのせます

◇會期 自十一月三日 至十一月十五日
◇會場 朝鮮神宮參集所

明治節 御大禮 奉祝 朝鮮神宮奉獻 菊花品評會

◇搬入 十一月一日正午より午後八時迄各自搬入し受領證を受取ること
◇審査 十一月二日
◇出品申込 無料、十月廿日迄に往復はがきを以て申込のこと
◇申込所 京城日報社事業部（電光四〇〇）
◇賞品 朝鮮神宮賞銀盃三個、京日賞メダル多數
◇出品者の特典 出品者全部に對し朝鮮神宮より神饌の頒布あり

主催 京城日報社
後援 朝鮮菊花同好會

救ひの船 クラシン號 ……4……

飛行機出動 ラヂオを交換しながら

救援隊長 サモイロウヰツチ氏手記

八日われ〳〵は試驗飛行を行ひ大成功を得た、われ〳〵にとつてまことに喜ばしき事實である

◇

かくの如き航海にあつては思つても居ない災難が起るものだ、飛行機が無事に飛びおはつて一安心するまもなくわが『クラシン』號の舵が破損して居る事を發見し大いに驚いたわれ〳〵は直に修理を行つた」

◇

九日、十日の兩日飛行機によつて偵察しやうと試みたが霧が深いためにそれを敢行する事が出來なかつた

◇

然し十日の午後四時頃になつて霧が少しはれたので飛行家チュフノフスキー氏は思ひきつて第一飛行を試みた、助手としてストラツベ氏、無線係としてアレキセーフ氏、機關士としてセラーギール氏、活動寫眞撮影技士ブルサフスティン氏を同乘させた」

◇

一行は遭難者ヴリエリ氏一行のため食糧品と防寒服をたづさえ滑走路の上を二回旋行してシャール十二世島の方角に向つて進路をむけた、間もなく霧の中にかくれたゞ發動音のみが聞こえるばかりである

◇

私達はこの一行はすぐ引返すものと考へてゐたが十、廿分經過しても姿を見せぬのですぐラヂオ班に飛行機とラヂオを以て連絡するやうに命じた

◇

飛行機が出發して十七分たつた四時四十二分にチュフノフスキー氏からの第一回ラヂオ通信をうけとつた、それには一行はシャール島に近づきつゝあるとの事であつた

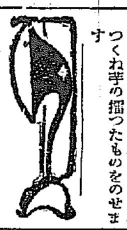
◇

五時十五分エスマルク島附近に飛行機が飛んでゐるとの通信を得五時五十分に遭難者のテントが見つからぬとの通信があつた六時十八分に歸路につくとの報である

◇

丁度その折わが『クラシン』號は霧につゝまれた滑走場も同樣であつたわれ〳〵は滑走場に火をたきたへずラヂオで通信を試みてゐた所が六時四十五分ラヂオが入つたそれには『マルムグレン』〳〵といふ字が盛んに入る

小野田泰氏の相理學講演（十三日夜本社で）



JODK プログラム

十月十六日（火曜日）

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣豫想

同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 講演 社會事業家としてのロバート・オーエン 東洋大學、早稻田講師 小島幸治

午後三、三〇 朝鮮神宮競技野球實況中繼放送『大邱商業對平壤』

同三、四五 ニュース

同六、〇〇 短編童話『おもしろいお話の夕べ』 溝口良光 中野東時 （音樂入り） 飯田鐵雄

同六、四〇 衛生講座『妊娠中の衛生』 ドクトルメヂチーネ 工藤武城

同七、一〇 連續講談『次郎長外傳 竹川森太郎』（終席） 東京 堀田旗陽

長唄『楠公』 唄 陽堂美乃司 同 柿川ふじゑ 三絃 杵屋佐多枝 同 杵屋佐世枝 小鼓 花菱登喜千代 同 久保中久松 大鼓 同 與太郎

同八、一〇 ニュース

同八、二五 [illegible]

ラヂオドラマ『喧嘩』 新劇協會 指揮 尹白南 李月華 安鍾和 外數名

同九、三〇 時報、氣象概況、翌日プログラム發表

えんげい

大正館（十六日から）▲『妻君設計』六卷 飯田蝶子主演 ▲『マルセーユ出帆』九卷 岡田時彥、新井淳、森静子主演 ▲時代劇『鬼の血潮』六卷 市川長二郎主演

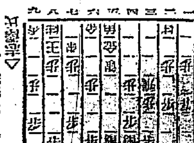
京龍館（十六日から）▲西部活劇『伏兵キャンベル』▲喜劇『全國函館に』五卷 小泉嘉輔、浦邊粂子主演 ▲時代劇『妙法院勘八』八卷 阪東妻三郎主演 ▲『新日本の建兒』全七卷

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區兜町二ノ四 東京日日新聞社將棋部

平香交 香落番 △三段 志澤春吉（東京） ▲二段 間宮純一（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒 △志澤氏 歩 ▲間宮氏 歩

△三三桂 ▲五六銀スグ △七四歩 ▲六八金スグ △八四角 ▲六六歩 △五四銀 ▲五五歩 △六三銀 ▲八六歩 △二五桂 ▲同飛 △二四飛 ▲同飛 △同歩 ▲二八飛（以下次號）

[illegible]七段講評

（下手）五六銀スグと指すのは、中央戰から、敵玉頭を狙ふ意味があつて良い手である。（下手）六六歩と、角道は留めるが、次に六五歩と決戰する手があるから、至當である。（上手）二五桂と決戰に跳ねたのは、敵の陣型が堅いとみての攻めであるが、敵無理である、此處〇に五一角と引いて置く處である。（下手）二八飛と打つのは、大切なる飛車を自陣へ打つのであるが、此の局面の時は慣用手段となつている。」

總べての仕事

それは一人二人の力では出來ません

況んや大きい仕事は大勢の御智慧を拜借し、御力を仰がなければ出來るものではありません。小社は愈々

雜誌を良くしたい

是非世の中の爲に、同胞諸賢の爲に一層努力したいと同人一同毎日毎晩苦心慘憺して居ります。

就いては 折入つての御願――

世の中の爲になる 同胞の爲になる 好材料を

滿天下諸賢御同情の下に 各方面から頂戴したい

これ左の原稿大募集の精神であります。

原稿大募集

面白いものでなければ 歡んで讀まれません

讀まれなければ何の價値もありません

其故面白いといふことを第一の條件と致します。又爲になるといふことも無論大事な條件です。即ち

『面白くて爲になるもの』

其種類は如何なるものでも結構です。然し御參考迄に左に其種類を例擧します。

勿論この外のものでも良いことを御承知下さい

第一類

◇小說 ◇名人物語 ◇講談 ◇成功談 ◇新作落語 ◇發明發見物語 ◇脚本 ◇傳記 ◇感動美談 ◇狂言 ◇童話 ◇寓話

◎採用の分に對し四百字原稿用紙一枚に就き壹圓以上拾圓迄拜呈。

第二類

◇教訓狂歌 ◇考へ物 ◇謎々 ◇教訓都々逸 ◇科學小話 ◇一口話 ◇落語 ◇各種十訓 ◇笑話 ◇各種寸鐵知識 ◇奇聞珍聞 ◇何々づくし ◇古今逸話 ◇各種番附 ◇各種統計

◎採用の分に對し一篇又は一種に就き貳圓以上參拾圓迄拜呈。

應募規定

一、長短御隨意、但し何れかと云へば短い方が取扱ひに便利。
一、原稿用紙は四百字詰のこと。一、原稿には住所姓名明記のこと。
一、原稿二枚以上に亘る時はとぢること。一、一人にて何篇應募するも差支へなし。
一、各篇毎に其種別を朱書、且、封筒には必らず「雜誌原稿」と朱書のこと。
一、當選原稿は向き〳〵により左記九雜誌に掲載。
一、原稿は採否の如何に拘らず一切返戻せず、採用原稿の著作權は本社に屬す。

どうぞ奮つて御應募下さい

【締切】第一類……十月二十日 第二類……十一月十日
【發表】左記九雜誌新年號 第一類……同四月號
【宛名】『東京本郷、大日本雄辯會講談社調査部』

キング 少年倶樂部
富士 少女倶樂部
講談倶樂部 幼年倶樂部
現代 雄辯
婦人倶樂部 各種書籍

東京本郷 發行所 大日本雄辯會講談社

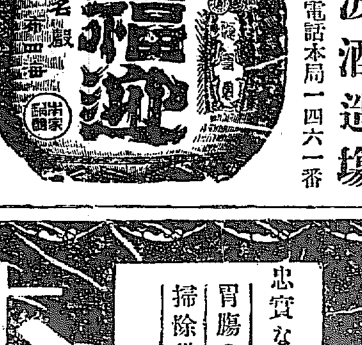
京城神社御祭典大賣出し

福迎謝恩デー

十月十五日より 十八日まで

正價一圓八十錢を 一圓三十錢に

他は 正價より 一割引



京城府本町五丁目 難波酒造場 電話本局一四六一番

京城府[illegible]通り一丁目 難波販賣店 電話光化門一一四五番

專賣特許 第三四八二 三三八 三〇七二號

八 ゴム ロ

カタログ贈呈

超弩級の 籾摺界

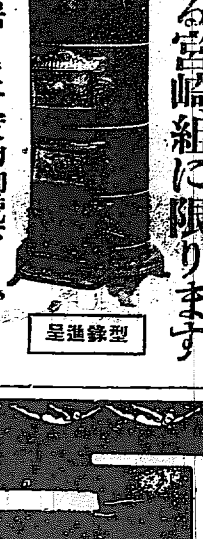
發賣元 仁川宮町 八ゴム工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

宮崎式ペーチカの御用意を!!

採暖裝置は何んと云つても永い經歷の有る宮崎組に限ります

帝國發明協會有功賞受領

年々改良を加へて居ります實物御覽下さい

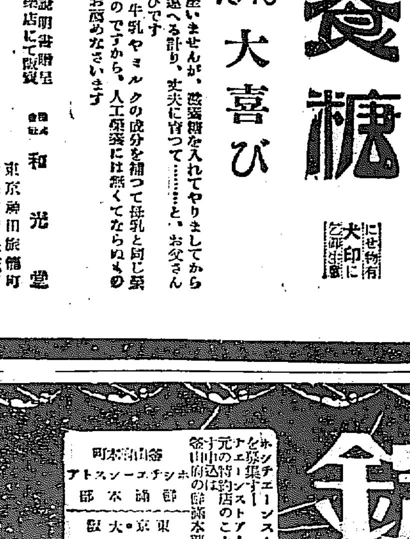


型錄進呈

ペーチカ元祖 宮崎組本店 龍山驛前 電話龍山八四二番 振替京城六四〇九番

京城府太平通二丁目 宮崎式ペーチカ特約販賣店 電話本局二八八九番

特許宮崎式ペーチカ 新案登錄ペーチカ 各種煖房裝置 衛生水道工事



大印 滋養糖

お父さん お母さん 大喜び

母乳は少しも御座いませんが、滋養糖を入れてやりましてからは、それは見違へる計り、丈夫に育つて……と、お父さんお母さんは大喜びです

大印滋養糖は牛乳やミルクの成分を補つて母乳と同じ榮養價にするものですから、人工榮養には無くてならぬものと、お醫者樣はお薦めなさいます

にせ物有 大印にご注意

見本說明書贈呈 各地藥店にて販賣

本舗 和光堂 東京神田旅籠町 大阪東區南久太郎町

忠實な 胃腸の 掃除役

ホシチャコール錠

ホシチエーンストアを募集す! ホシチエーンストアとは元の特約店のことで御申込は[illegible]本部へ

ホシチエーンストア 卸部本舗

東京・大阪 星製藥株式會社

伸び行く北鮮の產業

開かれる大寶庫の扉

滿地に埋藏の鑛產

金銀銅鐵石炭等 年產額百五十萬圓

海に陸にあらゆる種類の富源を惠まれてる北鮮の開發進展は咸鏡線の全通と相まつて益々その地を得て大寶庫の扉が今やまさに開かれんとして居る。こゝに說く鑛產の如きもまたその一である。由來咸鏡の山野が誇る廣大で古紀層岩に富みいたる處に花崗岩を盜出して居る。この花崗岩と古紀層との相接觸する所は多く鑛脈の走するあり、鑛石類の埋藏無盡と稱せられるゆゑんである。從來北鮮は位置偏僻、久しく交通機關にうとまれて開發すらつまびらかでなかつた爲、寶庫もむなしく扉を鎖ざして顧みられない狀態に放置されてあつたが近年漸く世人の注意を喚起して新に開發するものあり、或は既設事業の擴張を計るものあるなど、一時鑛業界隆盛を極めたか財界の不況にわざはひされて不振に陷り黑鉛外二三種の鑛坑を除けば殆ど閉鎖の狀態となつてゐた。然しながら本道は鑛相頗る豐富であり鑛業界に好況の曙光さへ認め得たなら將來勇躍の機運を釀成することは明かである。殊に咸鏡線の全通も久しい期待を遂げてあらゆる產業に躍進の一大動脈となつてる今日鑛業もまた同一方向にその步みを伸ばすは睹易い所であらう。

今咸南における主要な鑛產に一瞥を與へるならばまづ、金は道內產出せざる處なくなかんづく永興郡鑛坪面が最も多く、長津郡、新興郡および安邊郡安道面等がこれにつぐ鑛山總坪數千三百二十一萬余坪と見つもられ將來金鑛地として嘱望されて居る。鐵の主鑛地は利原郡西面で利原鐵山で聞こえてる。鑛質は赤鐵鑛で埋藏もまた豐富である。この他端川郡水下面、北青郡居山面等の鑛區は注目に價する。鑛區二千六十三萬六千余坪に上る。黑鉛は永興郡長興面に多く產出し鏡城無盡と稱されてる。鑛區は三百九十三萬二千余坪、採掘量は他にも販出される。石炭は新興郡加平面および永興等を主とす前者は咸興炭鑛で二百余萬坪、後者は永興炭鑛で三百八十萬坪の大鑛區である。本道おもなる鑛產額を擧げれば(昭和元年)

純金	九八、七九七
砂金	四、四六二
金銀	九〇、六六一
鐵	三二九、三八五
黑鉛	二〇六、七〇〇
石炭	四八六、二〇八
雲母	三〇、〇〇〇

三紀の含炭層を抱いて 永興炭鑛の躍進

埋藏量二千餘萬噸

三紀の含炭量 咸鏡線[illegible]驛、金津江の小津江の小支流地區一帶は三紀の含炭層のひろがつて居る地區から新上驛にいたる沿線低地る永興炭鑛である。この區域は新驛附近から國有本線に沿ひ南北三千五百間東西一千百間に延び北方炭地區は金津山附近變麻岩上を四紀層を以て覆ひ西部高地附近は花崗岩が露出して山岳をなし東部は變麻岩層の山地となつて遠く日本海にいたる。三紀層の厚い部分は七百尺を越え、その分布面積は大約三百八十萬坪におよび岩盤は花崗質變麻岩をなして居る。かういふ分布狀態から見ると今日まで各專門家によつて研究された朝鮮內褐炭の地質調査とこの炭鑛で實施して來た試錐の結果から推定して埋藏炭の分布區域は附近三紀層の約七割五分即ち現在の三鑛區內に存在する炭層は現在三枚で中層下層は分布區域が廣いが上層は調査不充分でまだ多からぬやうである。上層は鑛區內において石炭の露頭が二ヶ所に發見されたがその分布は南方一部に限られてる如く、層の厚さ約一尺五寸採掘に適せぬ譯でもないが中層の發見と共にもつて採炭は鑛區間も望い今日稍尚早の感があり將來の計畫に入るべきものとみられてる。中層は鑛區の背部西方三ヶ所に露頭を見る全般にわたつて稼行中の炭層で上層下六十尺の位置にある。層の厚さ六尺中に五寸の白石貝岩を挾在するだけで他に挾在物なく品質優良當炭鑛で未開發のものは別として現在も有望視される炭層である。下層は試錐調査の結果發見された炭層で未だ露頭は發見されないがその分布は中層に近く鑛區の全般にわたり中層下十尺の位置にあり厚さ六尺三寸、挾在物なく試錐資料として現れたものからすれば品質中層を凌駕する。これ等三層の外今日まで稼行して來た鮮內褐炭の布層は少くも三層多きは五層六層に及ぶものも稀ではないからこれ等の例から當區域もまた四層五層の存在を推定することは必ずしも無理のことゝはいへないのである。

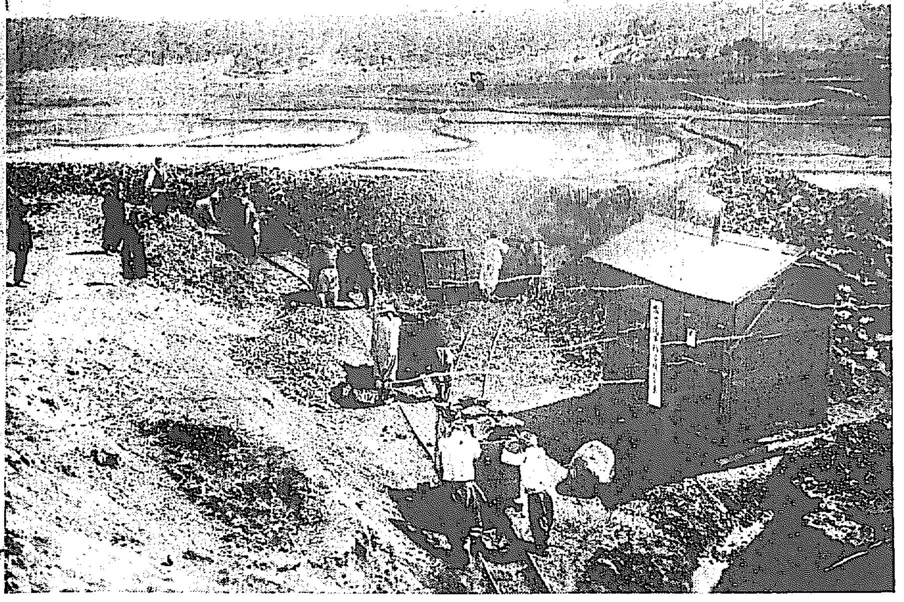
炭質と埋藏量 炭層一般の走向は百五十度內外、傾斜は東十五度內外で斷層褶曲の影響少く變化又これに伴ふ鮮內褐炭の通弊として未だ坑內の斷層褶曲の影響が少い向上は比較的緩慢ではあるが開坑以來今日までの品質の變化は驚くべき程度であり近く鮮內に新紀元角を現すは疑ひないと激賞されて居る。今咸興にある鮮內代表炭分析の結果を摘記比較すれば次ぎの如くである。

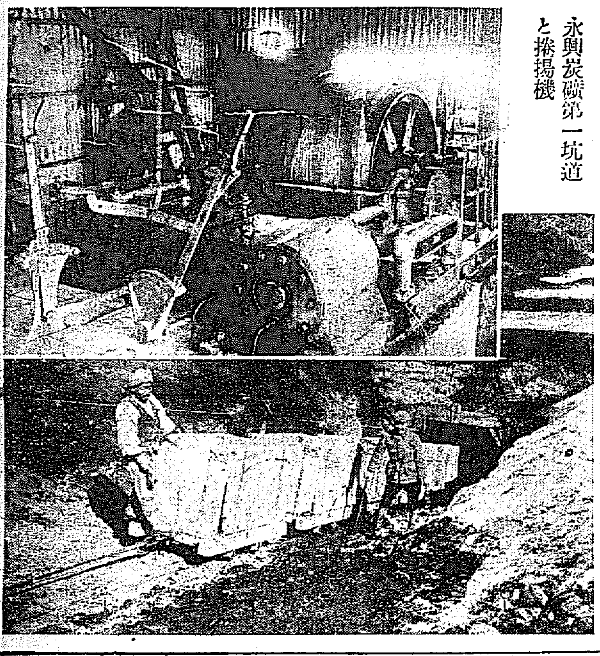
	永興炭	咸興炭	鳳山炭	安州炭
水分	一九、五五	一五、四〇	一九、七五	一七、四四
揮發分	四〇、七〇	三四、七〇	三一、四四	三二、八六
固定炭素	三九、七九	三九、五三	三九、四三	三四、一〇
灰分	〇、九九	一〇、八〇	九、三六	一五、五五
炭の色	褐色	同上	同上	同上
カロリー 發熱量	五、一〇四	四、七〇〇 五、二〇〇	四、五六八	四、七九八
比重	一、三五七	一、四一〇	—	一、三五〇
硫黄	〇、二一	〇、二四	三、〇四	〇、三三

次ぎに前述鑛區の布置狀態から埋藏炭量を計算すれば、上層を除く中層と下層との二層について三鑛區二百十九萬四千八坪の中八割の埋藏區域あるものと假定する時は百七十一萬九千八百坪の埋藏面積となる。然してこの內中層の厚さ六尺として一立坪平均六トンと見れば埋藏炭一千二十九萬九千四百四十トンとなり、下層は層の厚さ六尺三寸とし、一立坪平均六トンとせば埋藏炭一千八十三萬四千九百九十二トンとなり、中層下層の埋藏推定總量を合計すれば二千百十三萬四千四百三十二トンに達する。この寶藏に鑑する永興炭鑛株式會社永興炭鑛事務所における總は、創業日淺く專ら將來の計畫實現に待たねばならぬのであることは前段記述にその大要をうかゞふことが出來るのであるが、更に項を新らしくその現況、出炭狀勢の計畫等を明かにしてその經營の能否を檢討し將來に對する同社の經營態度計畫の一端に觸れて見やう。

現況と其將來 京城に本社を置く永興炭鑛株式會社の經營たる咸南永興郡文山面文峰里の礦業所で稼業中の炭層は前述の如く中層であつて主要運搬坑道(斜坑)一坑道を開坑しこれに對し連絡として排氣坑を掘鑿、片盤および目拔きを以て連絡をとり坑內ポンプを据ゑつけ排水に從事す。坑內はまだ淺いので自然通風とし光明はアセチリン燈を使用してゐる。坑外は五尺廿尺コルニッシュボイラー二基を据ゑつけポンプで給水し、捲揚機九インチ廿馬力一臺は晝夜二百トンの搬揚能力ある設備で開坑以來鋭意掘進を續け坑內採炭增加に全力を注いでゐるが日がなほ淺いので現今日產五六十トン內外の出炭を見るだけであるが近く豫定設備日產百トンに達すべく各鑛職員は懸命に努力を續けて居る。坑內から搬出される石炭は坑口を經て選炭され積出場に送り出される。積出場は坑口をさる七十チエーンの地點にあり、會社の創立と同時に鐵道局の了解の下に新に設置され昨年十二月二十一日から營業を開始した。積出場構內には輕便軌道を敷設し手押を以て運搬して貯炭場にいたり貨車に積込み發送する。出炭經費は、當所の調査によれば、昨年度の總出炭量は四萬五千トン內外で一トン當り直接費五圓二十錢內外三十錢六千圓の純利益を計上してある。營業では現在出炭六十噸出炭するにも拘らず昨年十一月、十二月中の市價り總費は六圓內外であつた。これ取りも直さず原價なる運搬の選炭に容易なると、坑內の湧水極少いと、坑外における貨車積込までの諸經費の低廉であることを物語るものであつて若し豫定の出炭の曉を見るに到らば、その經費はいよく低減されて四圓內外に止まることは決して困難ではなく、年額三萬五千噸の豫定量の出炭に對し十六萬二千五百圓の純利益を擧げ得る計算となる。斯く洋々たる前途を有し、然も二百十九萬四千八百坪に埋藏されてゐる二千百十三萬余噸に對して晝夜百噸の豫定を實現するとせば年額三萬六千噸であつて實に數百年の死藏を意味するのみでなく、鮮內の燃料に資する所少なくないことが出來ないのである。第一期計畫遂行に引續き第二期、第三期の計畫が早くも會社首腦部の間に目論まれてる所以である。現在同社役員は左の諸氏である。

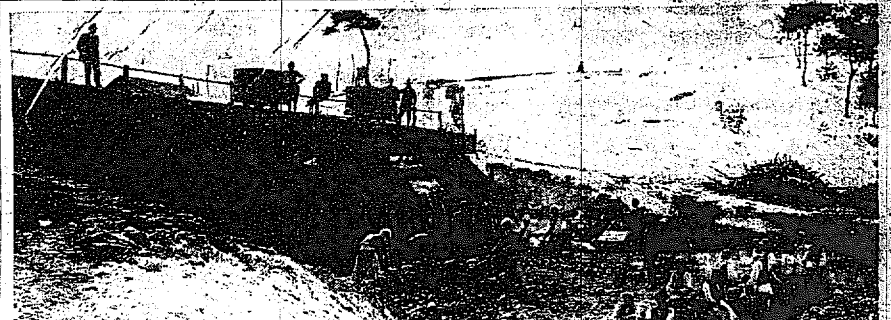
取締役社長	要通定二郎
專務取締役	西崎鶴太郎
常務取締役	篠崎勝四郎
取締役	趙鎭泰
同	淺野多二郎
監査役	本岡卯之吉
同	芮宗鎬
同	張相稷
同	李炳學
相談役	釘本藤次郎
同	荒井初太郎


永興炭礦積炭場並貯炭場


永興炭礦第一坑道と捲揚機

永興炭礦運搬軌道とボイラー

永興炭礦事務所附近


採掘炭運搬實況

奥地開發の重任を負ふ

咸南自動車商會

咸鏡南道北青邑

在頭道溝 日本帝國總領事分館

支那間島龍井村 朝鮮銀行間島支店

支那間島龍井村 天圖鐵路公司

間島教育會

支那間島局子街 局子街普通學校

支那間島龍井村 東洋拓殖株式會社 間島出張所

支那間島龍井村 龍井村金融部

支那間島龍井村 間島商業金融株式會社

支那間島龍井村 東亞煙公司 電話四七番

支那間島龍井村 國際通運株式會社間島支店 電話七二、一三番

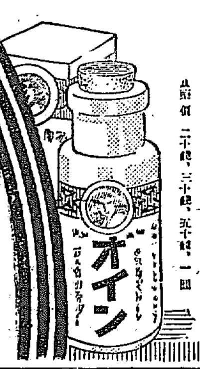
支那間島頭道溝 頭道溝普通學校

支那間島局子街 延吉道尹公署

在間島 日本帝國總領事館

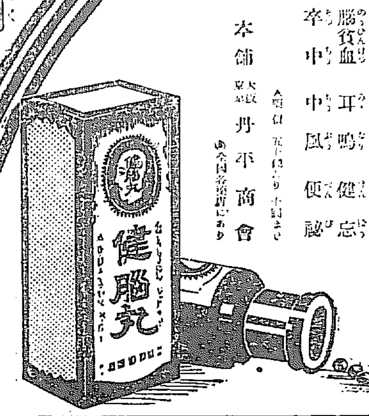
在局子街 日本帝國總領事分館

安全で服用し易い
小兒専用解熱新薬
オイン
特長 ▲最新高貴薬配伍 ▲子兒に服薬し易く ▲些も副作用なし
主効 ◆かぜねつ ◆はしか ◆百日ぜき ◆肺炎 ◆其他ねつ病一切
價 二十錢・三十錢・五十錢・一圓

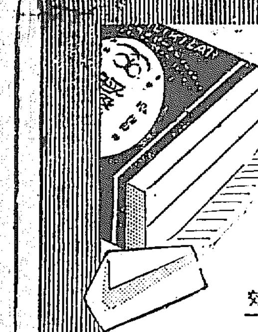


信頼して
健脳丸を服用せられよ
貴下の脳神經疾患は
全く快治すべし

健脳丸
◎健脳丸は脳に營養を補給し、根本的に頭脳を健全ならしむ要素を備ふ。
主効 脳充血 神經痛 頭痛 眩暈 脳膜炎 脳貧血 耳鳴 健忘 逆上症 卒中 中風 便秘
本舗 東京 大阪 丹平商會



タンセキ良剤
呼吸器散
主効 ◆かぜのたんせき ◆肺病のたんせき ◆喘息のたんせき ◆のんどは乳痛み ◆氣管支加答兒 ◆音聲かれ用です
其他呼吸器病一切に用ひてタンを去りセキを鎮め、夜間安眠するの特効あり
◎價 二十錢・三十錢・五十錢・一圓



佳味芳香
爽快な氣分を生む

登録商標
殺菌衛生口中香錠
セイカイ (清快)
飲酒の前後に 心身の疲勞に
過食や過飲に 煙草の代用に
芝居や活動に 口熱や口臭に
かゝるときに召し上れ 爽快味千金の價あり
恐しい傳染病菌は凡て口中を經て胃腸に入るのですから時節柄殺菌力強大のセイカイ数粒を絶えず口に含まれることが自衛上最も必要なことであります
大阪市東區 高橋盛大堂薬局 振替大阪五八〇八番
各地の著名薬店に販賣
定價 袋入 十錢 函入 廿錢 メタル容器附型 廿錢 容器附印籠型 五十錢 徳用大 一圓 瓶入小 五十錢

感冒熱病に一番よくきく
キナピリン
キニーネを主薬とす用量少なくて服み易し
價 廿錢 卅錢 五十錢 一圓 二圓 五圓
各地の著名薬店にあり

タバコのみの
歯磨スモカ
ツミあれば スクヒあり
歯よ汝 ヤニあれば スモカあり

煙草 雑貨 化粧品 薬店にあり 定價 十五錢
224

國産優良の
プラトン萬年筆
プラトンインキ

御大典奉祝 雄辯 十一月特大號

▲青年諸君に與ふ (國家の中堅は青年なりと、その奮起を促す名論) ……農林大臣 山本悌二郎
▲フーバーの大獅子吼を聴く (米國共和黨選出の大統領候補者の熱辯) ……國際労働局東京支局長 淺利順四郎
▲須らく大道を闊歩すべし ……文學博士 永井眞琴
▲青年は何を要求するか ……前駐米大使 埴原正直
▲天目山に武田勝頼を弔ふ ……ビー・エッチ ビー・エーエム 笠井重治
▲堂々たる米國大統領選擧戰 ……外務参與官 法學博士 植原悅二郎
▲大偉人の面目躍如 晩年の大隈侯 野武士の八太郎から國家の元老となつた大成功傳 相馬由也
▲現代巨人傳 (傑人フォッシュ將軍 「花の巴里が陥落する」と佛國西全土がふるへ上つた四年に亘る歐洲大戰を挽回へて遂に勝利を獲得した名將軍。) 澤田謙
▲劃時代者の偉業を語る (野口英世博士 湊佐八郎博士等の大偉業!) 妹尾太郎
▲英雄の襟度 (强いばかりが武士ではない。英雄豪傑と謳はれる人々の襟度風懐談) 法學博士 堀江專一郎
▲國際オリンピック大會に飜へる日章旗 (四度日章旗を飜へして世界的に進出した日本選手) ……工學博士 山本忠興
▲青年は宜しく勤勞の意義を體驗すべし ……伯爵・文學博士 林博太郎
▲新人熱叫!!誌上公開大演説會 (見よ! 雄辯會に、青年會に、新人の雄叫! 名論士續出) ……
青年間で大評判の 二つの世界 「理想小説」 新人鶴見祐輔氏の
▲武將と克己心 (名將美談) ……日本女子大學教授 河野清丸
▲外交の話 (國民が是非知らねばならぬ、國際關係の概觀と常識。) ……前外相 男爵 幣原喜重郎
▲太平洋の平和 ……公爵 徳川家達
▲演壇に立つ前 ……衆議院議員 星島二郎
▲眞の奉仕 ……早大教授 帆足理一郎
▲中心思想 ……文學博士 田中寛一
▲演説成功録 ……三大家
▲社會小説 父 ……佐藤紅緑
▲戀愛小説 地上の愛 ……加藤武雄
▲探偵小説 黒衣の喫煙者 ……畑耕一
▲歴史小説 生死卍巴 ……國枝史郎
▲戯曲 秘密を繞る人々 ……眞山青果

記念附録 愛國至誠美談
忠烈無双!千古に輝く愛國美談!萬人熱狂物語!
▲大西郷と勝海舟 ……前田曙山
▲憲法起草の大動功者!伊藤公 ……望月紫峰
▲生別死別の梅田雲濱 ……中内蝶二
▲渡邊崋山の殉難 ……笹川臨風
▲川上操六將軍 ……大瀧鞍馬
▲祖元と北條時宗 ……中村孝也
▲東方の一人 高野長英 ……松居松翁
▲勤王の烈女 村岡の局 ……新妻莞

此外名讀物滿載 特大號で定價も 五拾錢 (送料三錢) 東京本郷 大日本雄辯會講談社

讀人俠勇實録

後藤半四郎 (21)

桃川如燕口演　野口紅厓畫

長八は一膝乗出して、長『どういふ理由で越後を御浪人なさいましたか』と訊ねると、大膳文右衛門、文『イヤその儀はお伺ひ下さるな、申すと愚痴になる。然し拙者が浪々致せしは、不埒を働きしためではない、微塵も心にやましき事のないは何れわかる時節もあらう。時に拙者の身よりもその許は如何なされたかと折々案じてもお噂致してをつた。お見受け申したところ町人のやうであるが』長『左様にございます、當時は馬喰町四丁目に住居いたしまして所謂ひを渡世に仕まつります』文『ハハア左様か、その方が斎藤氏は商人になられた由』ま『左様でございますか、あの斎藤さま、お前どのもお變りはございませぬか』長『ハイ幸に壯健でございます』ま『あの、國許を出られる時は姫脱してお出でなさいましたが』長『ハイ女子を産み落としまして、それも本年は、十五歳になりました』文『早いものでございますね』長『何れお前も娘を連れてこちらにお伺ひ致します、イヤもう大膳さまの今の有様、お前が聞きましたならばさぞ驚くことでございませう。手下方のお情によつて夫婦今日まで無事に暮しおりまする、そのご恩のほどは、かならず忘却いたしません、所で大膳さま、こちらに貴下のお在でになることがわかつておりますれば、何ぞお口に合ふ物などとゝのへてまゐりますものを、知らぬことゝてみやげも持つてまゐりません、これは誠に失禮でございますがご受納下されば有難いことで……』いひながら金子百疋、今の金額に直して二十五錢、それを紙に包んで差出した。文右衛門は押戴いて文『ご厚志の段千萬かたじけない』と妻のおまさと共に禮を述べる。それを見て市之丞は思はず涙をこぼした、往にある時は禄高家にて五百石を領り、家老行をも勤めた大膳文右衛門、僅一分の金子に、かくまで禮を述べるかと思ふと悲しくなつた。長『何れ其内、妻とお娘を伴れましてお禮に出ますでございませう。つきましては大膳さま、どうして御浪人をなさいましたか、定めし仔細のあることでございませう』文『イヤ〳〵、今更申すも愚痴なことである、盛んなるものはかならずおとろへる、生あるものはかならず滅す、これは天然の約束ごとでよんどころない』といつたばかりでその浪人した理由はどうしてもいはない、市之丞の長八ます〳〵感心して、長『左様ならば今日はこれでおわかれ致します明日にも妻と娘を伴れて改めてお禮に出るでございませう』文『イヤ禮などにまゐられてはこまる、しかしお前どのにも、お目にかゝりたく、またその娘御にも面會いたしたい、お暇の節には御ねださるよう』ま『斎藤さま、どうぞお前どのにもよろしくお傳へ下さい』長『それではこれで御免を被ります、さぞお前がこの事を聞きましたならば驚くでございませう、御免下さいまし……』と市之丞の長八はこのいろは長屋を出る。路次の入口に置いた荷をかたにして馬喰町の我家に歸つて來ましたが、冬の日の短くもうトップリと日が暮れてしまつた。長八の妻が迎へて、節『大層手間がとれましたね』長『ウム、そつちへこの荷物を片付けておいてくれ、ナニ少しばかり買つたものがあるが、そつちへ出しておいても話変ない、今日はひどい風だナ、江戸もいゝが今頃は無暗に風ばかり吹いて、用あるくものは困つてしまふ』節『本當にさうですね、時にご飯は……』長『もう食べたくもねえ、アヽいやだ〳〵。世の中が詰らなくなつて來た。御禮なぞへ奉公なんか上げるな、馬鹿々々しい、世の中に、神も佛もあるものか……』ホッと吐息をもらす節『どうしたのお前さん、大層顔の色がわるいが……』長『お節聞いてくれ。今日大膳さまにお目にかゝつたぞ』節『オヤまあ、江戸詰でこちらへお出でになつてゐますか』長『ナニ、江戸詰でお出でになつたものならばおれも愚痴はいはぬ、大膳さまはご浪人にてお在でなさる……』節『エッ、それは本當でございますか』

感すべき記念事業について謹んで申上げます

王子製紙株式會社社長　**藤原銀次郎**

曠古の御大典の行はるゝ此秋には各種各様の記念事業が行はれることでありませう。洋紙に關係ある各方面中で殊に著しきは、雜誌王國で其名を謳はれてゐる大日本雄辯會講談社の七大記念事業であります。中でも今回發表された

修養全集　講談全集

の大規模に至つては驚くの外はありません。右二大全集の計畫は同社社長野間清治氏を始め、大小六百の社員が燃えさかる熱誠抑へ難く、現下の思想界を善導して、明るく正しき日本にしたいこいふ祈願と信念とよりこの驚くべき大計畫が現れたものであると承知致して居ります。

從つて同社は内容に完璧を圖るは勿論、體裁に於ても善美を期し、而も定價を非常に低廉にし、これなら全國津々浦々眞に毎戸必備を大聲疾呼してよいとの一大確信の下に、破天荒の大宣傳をなし、徹底的に大普及を圖るといふ意氣込を以て、大部數計畫を決行せられたやうでありますが、誠に出版界近來の美擧壯擧といふべく、國家社會の爲め眞に慶賀に堪へないところであります。

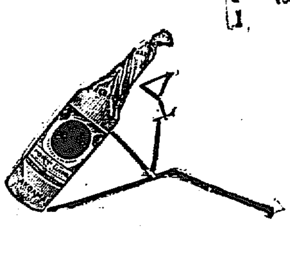
吾が王子製紙會社はこの二大全集の用紙の供給を引受けて居るのでありますが、最初同社の計畫を耳にした時、その熱誠に感激し、その大計畫に驚嘆した次第であります。用紙使用の數量からいふも斯の如きは日本創つて以來全く類例なき所、本邦出版界の誇りであり、恐らく世界の出版界を通じてこれ程の大計畫は未だ曾てないことでありませう。將來出版史上特筆大書さるべきことゝ信ずるのであります。

茲に於て我社もこの事業發起の其精神に共鳴し、同社一同の方々の其熱誠に敬服し、我等の力の及ぶ範圍に於て之に助力したいものであると極力紙質を吟味し良きが上にも良きものを供給すると同時に、工場の都合を差繰り萬難を排して製品を圓滑に間に合すべく大苦心をして居る次第であります。何しろ毎月の使用見込四六判六萬連乃至八萬連といふことであるから、これは容易な量ではありません。

聞く所によれば本全集の印刷製本其他各方面の關係者も悉く同樣の意味で盡力され、二大全集後援會といふものまで出來て特別の助力を致されて居るといふが、これ亦今日の時勢に於て稀れに見る美談といふべきであらうと存じます。

要するに此の二大全集といふものは、講談社が中心となり、之れに有らゆる關係者が協心戮力してこの業を大成したといつてもよいであらう。これ併しながら講談社の計畫の聖く美しきがためであることは勿論であります。

かゝる事情で出來上つた二大全集、物は安く内容は中分なし、何れの家庭にも一部備へねばならぬと云ふも過言ではありますまい。大確信を以て敢て滿天下に御勸めする次第であります。



ノーシン！ノーシン！
頭痛に「ノーシン」

牛肉と豆
日之出煮
御飯とこれ一罐だけで三度のお食事
遠足 通勤 通學のお辨當が簡便に美味にできます
罐切のいらぬ罐詰
ポケット版 二十五錢
大罐 四十錢
株式會社 鶴屋商店 大阪市東區安土町四
H159

專賣特許
ウテナ
眞に色白く美しくなる
地肌を滑く、色白く、見違へるやうな美しさにするといふ素晴しい人氣！專賣特許『ウテナ』は有名化粧品店藥店にあり。
定價一圓、二圓、三圓

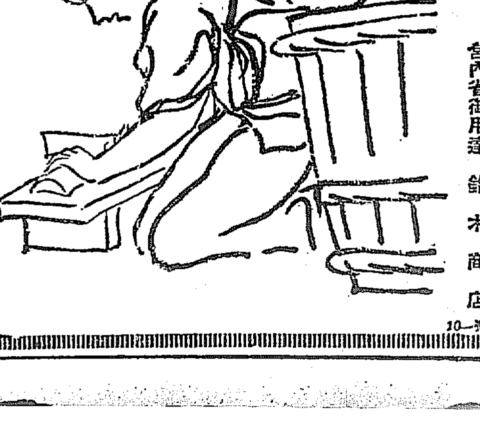
明治リボンキャラメル
歡呼があがる。
キャラメルが大層美味しくなりました
それは含有榮養料フレッシュバターをずつと増したからです

京橋丸之内
明治製菓株式會社

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明

美味しい漬物召しませ
漬物は日々飽く事は出來ません、その味も味の素を入れた付醤油で召し上れば 美味しさ又格別、食慾は益々増進

世界的調味料
味の素



小冊子四季の支那料理をおわけします
弊社編纂の小冊子「四季の支那料理」を御希望の方は、郵券五錢封入の上御申越下されば御わけします。内容は四季の支那料理調理法を満載。
宛名。東京市京橋區南傳馬町一ノ十二
味の素本舗 鈴木商店 出版部

宮内省御用達 鈴木商店

濱口熊嶽の一大神秘靈術

天成に三密を具足する偉人格

宣言

一字の『信』に一字の『行』を加へたるもの之を『我の力』と爲す『我の力』は至純至眞天地萬有を照破して剩す所なく無碍大自在の王城に晏臥して能く古今を通觀す『我』は疑ひなき王城の主である『力』は『信』であり『行』である、三密顯眞を我が宗の秘法と云ふなかれ、是れ唯だ天地の命題、精進努力の心劍を以て、自由の體得を解剖すべきのみ、近時思想の混亂を說くもの『信』と『行』とを人間より取離し、『我の力』を徒らに消耗せしむるに過ぎぬ、來れ吾今三密の秘庫を啓く、物心の憂苦汝に於て何かあらん

とげに熊嶽のなす所は俗人の謂となる眞言秘密の法にあらず物心一切を超越せる靈力顯現である—

大正の日蓮か？弘法大師か？

靈術界の怪傑

濱口熊嶽師

醉花生記

昔日蓮上人は漁夫の家に孤々の聲を擧げて敵乃朗に聞こえ飯岡の潤かな漁村でいぶせき國の伏屋で家を助けてみたが、大いに感ずるところがあつて飄然として故を負ひ住みなれた故鄕を後にして修行身延山に入つて眞言の研究に耽念發願した結果彼は遂に日蓮宗といふ一宗教の開祖となつた爾來星霜すでに七百年その昭和の今日でも日蓮宗に歸依する人々は實に數百萬人であつて厳然たる宇内の一大宗教として社會から認められ先年はこれに大師號さへお授けになつたほどである。

◇　◇

この千古の偉傑日蓮上人と同じ環境の下に人生の海に棹さされた現代の偉人濱口熊嶽師も三重縣長島町の名もなき一漁夫の倅として生れ落ちたのであつた十四歲位まで近所隣の家に日傭ひ稼ぎをして土地の若者等とともに漁網を引いて一家の糊口を補足し親い孺りを立てゝ居たが梅檀は双葉にして香ばしくそれが何時の間にやら日蓮のやうに又弘法大師のやうな神通力に似通つた仕事をやる樣になつたそれを聞いた佐町の友達等は『何あの阿呆熊が何をいはふのだ』と一笑に附し去つてゐたが將來熊嶽師の靈術ともなる應の聰明な底淵には耳を傾さない只一心不亂に神不思議の靈術の發見に沒頭したので逐年漸くなつて後年熊嶽を落て國に歸つた時には土地の人々は皆アッはと許りに驚異の眼をみはつたこんな離れ業は其所に施ぜられるのでどこまでも摩訶不思議である、身を篏風鍛雨吹き荒ぶ一漁町に起こし一代で數百萬圓の富を造りあげたのだからこれがすでに不思議であるが更に不思議なのは熊嶽師の靈術で直に人をして讃嘆せしめる。」

◇　◇

記者は一日暇を偸んで熊嶽師の施術振を實見した。先づ門前を見ると自動車、腕車、釣臺、擔架をしい荷車もあつた。いづれも病人をのせて來たものである。門内に入るとどこの隅々までも患者と附添ひ人でほんとに立錐の餘地がない程であるそして苦痛を堪へて順番を待つ人々が雜踏してゐるもとよりその中には病身の母親の乳房をしかと握つて泣く小兒もをれば妙齢な美人が青ざめた姿で物思ひに沈んでゐるのも見える。多分婦慣で失望してゐる者と思はれる或は齢みでたへ兼て苦悶を訴へてゐる者数へ來れば限りするといとまがない痛々しい婦人達が同病相憐れんで口々に我身の不幸をかこつ苦痛な膝々騒々しく殺風景な雰氣がみなぎつてゐるが同樣苦の熊嶽師が聲言一喝威壓的の氣合の際一度喝しては不可思議にもこの多くの難病者が悉く施術に苦痛の姿勢が九天直下歡喜の喜悦と一變して勇ましく歸つて行くのを見ては何人でも驚かない者があらうか

◇　◇

熊嶽師の施術ぶりを見るに簡單簡易なものでまづ施術の前に瞑を挾いたり水盤の水をふり撒いたり行をやるのであるがそれは要するに施術者の精神を統一するのでいはば靈氣を磨き盡す強大な精神力を集中する一の手段に外ならない。これを彼の電氣療法に譬へるならば蓄電池の中に電力を蓄へると同樣かくていよく實力が充實するとこれを使用して患者に感應せしめてその病根を燒き盡くすのである。その病を燒き盡くす施術法は至つて簡單で妙な手附で直に九字を切り瞬間で一種の氣合を掛けるだけの事である。この簡單な施術であるに患者の目の前で乳が出ない女が乳がほとばしつたり、躄があるいたり啞者が物をいつたり齒の痛みを忘れる樣になつたり來る患者が悉く快癒するか又は非常に輕快になつたりするのであるから不思議である

◇　◇

それは要するに熊嶽師の精神力が異常で又頗る強大である事を證據立てると共に他の精神療法家の到底企及することの出來ない奇妙な點として見る事の出來ない靈人精神力の持ち主である。かつて一患者が普通扁鵲のやうな名醫にも匙をなげられ又親族縁者の手厚い看護も至誠のこもつた祈禱も寸效がなく最早不治の難病と失望してたゞこの上は死を待つより外に途術ないとあきらめ爲に世にも哀れな身の上となつて居た。その靈病者が熊嶽師の噂を聞いて何でも師の靈術によるの外はないと千徑萬きてゐた彼の患者は暴白もわかぬ闇夜に一條の燈火を得た心地で師嶽師の施法を願ふたすると熊嶽師はこの患者の容貌と手形を持つて施術すると不思議にも自宅に臥床してゐた病人の容體は一瞬時に良好に向ひ立治癒を仰天させたといふ實例もあるこれは即ち今の心靈學上でいはれてゐる遠隔治療で殆ど百發百中的に効を奏してゐるといはれてゐる

◇　◇

記者は熊嶽師の聲咳に初めて接した時非常に快感を覺えた。熊嶽師は光風霽月、天眞爛漫に味知數の偉人たる風貌と人格とを倂せ備へてゐる。野蠻放語その間些の衒氣も聲飾もない。眼睛に秘術の靈感が現れると嚴肅の得意を示す々に接露して無邪氣な姿大さを示すがそれは殊更に威容を張る意味でなく寧ろ稚氣滿々愛すべきものである。これを一言にし盡くせば生まれながらにして一種の靈力を備へた原始的の人間であるといへる。それは固より天賦に負ふ所も少くあるまいがそれよりも後天的に種々な難行苦行をして心身の鍛錬を經てこの玄妙不可思議な人心自由術宗の開山となつた。それから霜風秋雨三十年その間精神の鍛錬を續けて絶えず修練の功を積み今やその技は神に入り遂に宇内靈界の巨擘として推さるゝに至つた直に熊嶽師は大正の日蓮上人であり弘法大師であるといつても敢て溢美の言ではあるまい

◇　◇

熊嶽師は至つて親孝行である、なつかしい鄕里長島町には生れ落ちると手鹽にかけて育つた寄る年波の母親があつた。この母親に一生安樂に暮さすには昔のまゝの家では滿足が出來ないとあつてやりもやつたり三十萬圓の豫算で五十萬圓の價は充分あると噂される宏壯の輪奐たる宏莊な別邸を建築した師しろかにが驚嘆く漁村であるからこの金殿玉樓はほんとに濱口御殿だといはれる位壯美を極くしてゐる、そして熊嶽師は人一倍任侠に富んだ人である。その一例を擧げれば先年各地で米騷動が勃發して修羅たる修羅の巷を演じた時熊嶽師の鄕里長島町でも細民等が蹶起を擧げて一揆を起こさうとした、この不穏の狀態を目撃した熊嶽師は事態容易ならずと韋駄天走りで町役場へ飛び込み大喝一聲『助けてやれ僕がこれだけ出す』と懐中から一千圓を投げ出した迂闊な町役場ではまだこれが救濟策など氣のきいたことは夢にだも見て居ない從つて何等の考慮もなかつた

◇　◇

そのまゝ先に熊嶽師は細民救助の方策にちやんと先鞭を着けたこれを聞いた町民等はこの熊嶽師の慈悲深い眞心に感激して神のごとく感激し共に歡喜の淚に咽んだ至誠神に通ずるその結果遂にこの地方では米騷動などといふ宏騷の大不祥事は食ひとめ得た。こんな風で寄附金などでも錢頭額一には必ず熊嶽師の所に來るが公共事業の爲には資金も更に惜む色がない、恰も熊腹を捨ると同樣な無欲さである。いや学校は水道敷資合ちや新聞社の設立だ、いや消防組ちやいはく青年會だなど、間斷なくつどひ來る寄附金を一度だつて斷つたことはない。そんな風だから今日まで町役場の手を經由して投じた公共的寄附に現金ばかりでも二十萬圓以上だと傳へられてゐる

◇　◇

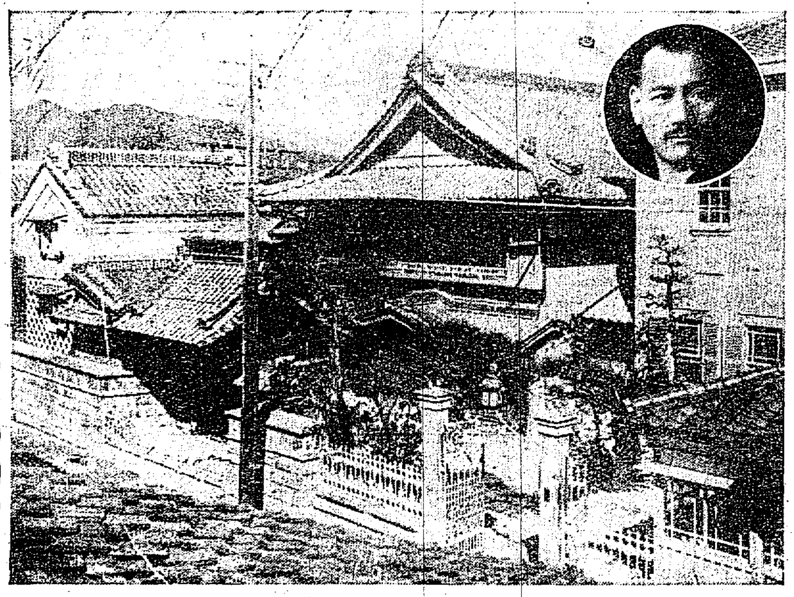
金持と出月峰は貯る程汚ないとは古人の言である成る程昭和聖代の今日でも金持には隨分出月峰式のシワン坊が澤山ゐる。出すことなら自分の舌を出すのも厭だといふやうな吝嗇漢が世間には隨分搾くはない。たまに金離れがよいと思へばそれは有益な公共事業への寄附ではない。淫川竹の濁江に突く酷性女に多額金だからたまらない浪費屋極還めなく夜毎に貪る仇枕その浮かれ女に千圓や二千圓の纏頭をやるのは少つとも惜まないが淪落のドン底に落ちて門に立つ悲慘な乞食には一錢の喜捨をするさへ惜ひといふのが今日の紳士紳士いや金持の金持心理である然るに熊嶽は金が溜れば溜る程社會公益の爲に其金を投じて更に惜みる所がない。ここがいはゆる熊嶽師の熊嶽師たるゆゑんである。」

◇　◇

熊嶽の頭の歩は既に敵地に入つて金に成る即ち新しい今日の言葉でいへば成金である。然し君この歩が深く敵地に入つて金となつても金の働きをしなかつたらそれは成金の資格がないといはねばならん。今日日本の多くの成金諸は金となつても矢張り歩の働きをしてゐるのである。これでは成金といつてもただ名稱をつけたゞけでいはゞ木偶の坊で何にもならない。お金は人間が使ふものである。然るに今日の成金はやゝもするとかへつて黃金を持つて萬物の靈長だと威張りながらあの戰士にしい黃金の奴隸のやうになつてそれに使はれてゐるのである彼等はほんとに、この世に金の番人に生れて來たやうなものである。それに一代で數百萬圓の富をかち得て然も世界における靈界の熊嶽であると謳歌されてゐる熊嶽師はこの富とこの地位と名譽とを一身に獨占めながらもその富の一部は最も有意義に使つて決して他にその比類を見ない。熊嶽師の如きは眞の成金として世間に推獎して恥かしくない。」

叱咤の底に流る—熊嶽が同情の涙

「我輩には相當に淚があるんだ、どうも人間は淚がないと駄目だのう」といつて、熊嶽はまじめにあひ手の顔を見る。熊嶽の淚といふのはどういふ種類の淚であらうか意志の薄弱を表す女の如き淚か、あらず蟲けらの淚か、あらず、我まこの淚か、煩悶の淚か、あらず、彼の淚は實に同情の淚である、同情の淚はいづれの場合においても極めて潤く流れる、美しく溫かく流れてゐる熊嶽が靈靈の領域を脫して多くの患者に接するときも同情の淚があふれて落る、彼は朋友を救ひ、かつ朋友でない處のものでも弱者と見れば必ず救ふ、國家のため燃したる彼の淚は、軍資金の獻納となり、赤十字社への寄附金となり、道路敷となり、教育費となる。社會的若くは個人的に流したる彼の淚は、孤兒院の寄附金となり、個人的成功の一助となり道に迷へる弱き者をして蘇せしむ、濱口熊嶽と慾のないことはあるまい、しかも彼の慾は寡慾といへるであらうと思ふ。彼はといふとは彼が大いにまつけんとして一生の心血を傾ける處に矛盾を認めるやうではあるが、彼が大いにもうけんとするは大いに散ぜんと欲するがためである、彼はいくもうけてしかしてよく散ずるその散ずるや世のため人々の爲に金を用ゐるのである彼は社會奉仕といふ言葉の出來なかつた時代から夙に社會奉仕の實踐者であつた。



紀州長島町濱口熊嶽別邸と熊嶽師

大日本天命學院

濱口熊嶽是を創設す

濱口熊嶽天下につげていはく『予は感ずるところありてこの度大日本天命學院なる一學園を起こし、予が修業し、感得し、大成したる『無邊際の靈力』と『摩訶不思議の妙術』とを說く眞信の求道者に傳へんことを企てた、そもノ\予のこの『靈力』『妙術』とは予が半生の至寶にして、容易に他にこれを傳ふべきにはあらねども、時勢は急轉直下を以て展開して來た、展開せる時勢は、予が見る限りの階級を通じこれを思想混亂の兆に誘ひ、人類として、國家として、誠に一大事態に逢着せるの姿である。これ我同胞未だ心鏡明徹を欠く、無明の溟濛裡に彷徨して其ふところを知らざるが故に佛魔入魔に陷まさる、何とも氣の毒千萬である。彼等は身に尺餘を帯べるも、心に寸徳を蔽せざるため惱むべき危險淵に臨み去るのである。信とは力である、信の力なき我は唯の『我』である、即ち眞の我を築き上ぐるの際々進々は、只予の經驗において、これを求むるのみだ。熊嶽六尺の身體は小なれども、求法の妙は心において、自ら大なることを信ずるものである、人間の靈性は一切は人間自らこれを迎ふるのであるが、未だこれをわれに隔つるものはない、あゝおろかなる人間よ、何ぞ速かに無明を出でて眞實の聲を揚げざる、予は予の『信の力』により、得たる『奇蹟奇特の靈驗を自ら秘するに忍びない、これを授けて靈魔誠信無碍大自在の王城である、予はこの王城において、多くの至誠なる求道の弟子達と共に天下に號して大獅子吼するを止まぬものである』と天命學院の使命は實に大である。しかして天命學院は濱口熊嶽の足跡の印するところに建設せられ、道を求むるところのものは隨所にこれを得らるであらう、熊嶽の靈法を傳へて自らそれを學ばんとするもの今や天下にその數あまたあるを說く

驚嘆すべき熊嶽術の靈力

不姙者が術を受けて子を産んだ實例二件

ドクトル メヂチーネ　烏丸俊彥

濱口熊嶽師の靈術における名聲たるや、國内津々浦々はいふも更なり、遠く外國にもおよびて、未だ一人の追從模倣を許さゞる底の特能を有するは、苟も人も共に深き驚異となし、かつ天下の奇蹟とせるゆゑんなり。吾人從來久しく師に接してこれが事蹟を見聞せしのみならず、師自ら余に對して屡なる啓示を垂る、時には一部に止まらざりしといへども不幸にして吾人つひに師の面影に觸るゝ能はず遂に熊嶽を何者をも悟得し能はざりしを自身深くうらみとなすものなり過ぎし大正五年、師たまノ\我京城の地に來遊してその術を施すや予再びこゝに親くその實蹟を擧究するの好機に會せしを喜び即ち予が期かる患者の多數をすゝめて師が術を受けしめ、しかして効果の程度如何を觀察せり。然るに、成績頗る良好にして驚歎を極め、或者は治せり治し殆して師の恩恵に浴し感謝と深き信賴の情を表せるありまた或る者は治せずと雖へも病勢の色を濃くはせしもあり総計上や、醫者の材料を提供したりとへどもこの間において予誤未だかつて經驗する能はざりし驚異の一大事實を發現せるなり、よつて予は今茲において餘の所論べからざる愉快とかつ師に對する最も敬虔の念を持しつゝこれが事實を社會に公表せんと欲す愉快なる二大事實とは何ぞ、これ他なし。即ち予がすゝめて師の術を受けしめたる患者の内に不姙症者ありしが、その内の二人は正しく靈驗の作用適中して全治するに至り忽ち受胎して玉の如き子供を出產したるなりしかして母子共に頗りて今もなほ健全なり矣。一家の團欒は爾來熊嶽に加はり常に大いに師の徳を讚謝感謝しつゝ師を指して恰も慈父の如く稱しをるといふにあらずや。……あゝこれをしも奇蹟といはずして何ぞ。予が敢てとく筆をひつさげて拙文を艸しこゝに公表せんと欲するまた翻してゆゑなきにあらざるを知るに足らん乎。進みてその二大事實を詳述せんに

第一例

患者年齡三十三歲某夫人の妻にして結婚後十年を經るも子なきを憂へ悩み、醫師の診療を乞ふも、子宮手術を受くるを忌みて肯ぜざりしが、たまノ\師の來鮮に接しその施術に浴するや一ケ月を經ずして見事に受胎して玉の如き男子を分娩したるなりき。

第二例

年齡二十八歲某醫師の妻なるが結婚後八年を經るも受胎せざりしに、師の施術後一個の月經を見て姙娠し、こゝに女子を分娩したるなりき。」

右の内、第一例中の者に就しては娠娠中予自ら常に診察してゐたが一家喜悅の狀態に例ふべくもなき有樣なり。能記の甲乙兩女は今の後滿二ケ年を經過する今日共に未だ受胎せざるが當人等の激酬中その一艘を擁記せんに、第一例の者は

『ほんとに不思議と申上ぐるより外に言葉がございません御蔭樣で子供を一人授かりました。イエもうとても出來ないものと思ふてをりましたのにこんな嬉しいことはございません。子供が腹を痛めるといふ人生の愉快を初て得ました。全く濱口先生のお蔭樣です』

第二例中の者はいはく。

『ほんとに出來ましたよ、嘘でも偽りでも御座いません、御覽下さいまし、ピンノ\跳て遊んで居るぢや御座いませんか不思議で御座いますよほんとに妙でございました。子供の顔さへ出たら必ず熊嶽先生のお寫を致してをります。誠に有難うございました』と。

◇

實に奇の如くなり。かくの如きは精神療法とはいへ、實に師の術を措いて他のいづこに求めうべきものぞ。予が師と交誼を結ぶこと將に十有余年世のいはゆる『一昔』を經たり、然るにその間師の術として我が家の利益、人類の一大福音として推獎するも又决して過言にあらざるを堅く信じをれりよつて以てこゝに蕪辭を草し遙に師の健全を祝福すると共に、大師の靈驗なる淸澤を祈りてやまざるゆゑんなり

摩訶不思議の靈力

熊嶽の名は天下を魅了す

▲醫者も驚く

予は夙に熊嶽の術には多少の疑を持つてゐる從つて予はその後も二回師自ら施術を乞ふと共に熊嶽のなすところを洋觀してゐる、そして百發百中の奇蹟に今更ながら驚きを深くせられたのであら。熊嶽のもとへは日毎に何十人といふ病者が押寄せる、胃病、腸病、心臟病、腦病神經衰弱、リウマチスとあらゆる病者が治療を乞ひ來るも〱然もその多くは慢性病者だ、殊に甚だしいものは二年も三年も乃至は五年も醫者にかゝつて遂に何の効もなかつた人々である。それが熊嶽の彼の不思議な術でなほるといふことは現代の奇蹟でなくて何であらう。數たび難病患者を熊嶽によつてなほされた病人が熊嶽を生き大師とあがめるを思へば當然のことであらう。

醫者も熊嶽の術には舌をまくだけである醫學や生理學の上からは十分說明することが出來ないからである、そして市井の開業醫の或る者の如きは『どうも熊嶽のため營業を荒されて困る』と嘆息してゐる多くの心理學者も熊嶽の術を見ては遂に啞然として奇蹟だ、不思議だ、といふだけであるさうだ、原理はたゞ一つである。事實は百の論議に勝つ熊嶽は、いろ〱の病人を殊に醫者に匙を投げられた多くの慢性病者を治癒せしめてゐる。これまことに現代の奇蹟二十世紀の不思議でなくて何であらう

靈界の權威者　濱口熊嶽師を訪ふ

醉花生記

神か人か佛性であらうか。それとも又魔性であらうか摩訶一大不思議な靈術者として皆樣の既に御承知である濱口熊嶽さんは西洋でも『東洋人の神人』だと非常な稱讃を博して殆ど世界全人類の視聽を集めてゐる靈界のオーソリチーですが今日までその靈妙不可思議[illegible]にらまれ我日本の官憲に七百二十一回も拘束され遂には罰直の手を煩はしたことは實に四十七回であつて未決監に通入つて淋しい月影を眺めたことは三十六回におよんだきうです。

然しこんな惨烈な拷責を受けてもその内容に至つては依然として疑問であつて、如何なる權威を持つても秘密の鍵は解かれなかつたのです。かうした障害はそれだけではやまなかつたのです。四面一人の知己もない遠山萬里を隔てたある外國で一喝、露國ではモスコーの監獄で喝吟して、其さに縹緲の界目を見たのであつたがその都度監獄さんはあの靈妙神秘な摩訶不思議で日本でも外國でも同樣驚しこられたのださうでそれを熊嶽さんは次ぎのやうに語つてをられます

◇　◇

私は最早靈臺に兩三歲の鍛を加へ齡秋すでに高くなりましたがこれからまた歐米各國を漫遊するので、それまでにこの稀有獨特な靈術の奥秘を闡明にして、全國に多數の弟子をこしらへその衣鉢を傳へる目的であるから誰い女子供でも容易く施術ができる、極親切に教へてあります。」

◇　◇

それでこの講習錄を熟讀玩味して斯術の蘊奧を會得すれば皆靈の病氣は、立所に平癒しますがたとへそれだけではありません。勿論海外諸國にまでも施術をして巡業しても決して警察官憲や裁判所などの御厄介になるやうな事は斷じてありません、又警察醫師會[illegible]

濱口熊嶽　朝鮮へ現る

豫て内外各地新聞紙上に其盛名を唄はれたる當時天下無比の施術者濱口熊嶽師は世人の知れる如く其の秘法をたづさへ過般萬里の波濤を蹴つて歐米各國を漫遊し到る處その施術の絶妙其法の不可思議を以て各國人を喫驚驚倒せしめ雷名今や世界を震撼せしめ其の赫々たる大名譽を負ひて歸朝せられたるが、今回當地有志諸君の御招きに依り諸病患者の爲め左記の場所に於て施術の求めに應ぜらる

左記四ケ所に於て毎日
掛持て施術開始す

第一施術所　京城黄金町二 拓殖會社横　清香園
昭和三年十月十六日より毎日無休（時間勵行）午前六時より午前九時迄
患者澤山の爲め十月末日まで施術に應ず

第二施術所　京城本局前旭町壹 丸京市場二階
昭和三年十月十六日より毎日施術す
毎日無休午前九時より午前十時半迄

第三施術所　龍山元町　瑞龍寺
昭和三年十月十六日より毎日施術す
毎日無休午前十時半より午前十一時半迄

第四施術所　開城　本願寺
近々の内同所に於て施術開始す
施術料金は最初金貳圓也
翌日より金五十錢とす

一、遠路の人は掌形に施術料として金貳圓を添へ京城驛前二見旅館方熊嶽事務所に宛て送金あれ（振替にてもよし）直に施術返事す　振替大阪五二九一二　振替大阪五六二五

一、掌形は男は左、女は右手の掌に墨を塗り半紙半分へ押し住所姓名年齢病名を詳しく記入す

一、普通科修了の者に天命學院得業士稱號を與へます尚講習生並に熊嶽術秘密解放錄讀了の人々の爲め追て日時を定め實施講習會を開きます

一、講習生希望者は金貳拾參圓を送附せらるれば直ちに講習錄を送附し順次實施講習をなす、先生は旅館に於ては施術せず

濱口熊嶽を知らんと欲する者は摩訶不思議を讀め菊判百餘頁に亘る定價五十錢也

忠南江景における 米穀大會舌戰記【一】

◇……雄辯家銘々傳

去る十月五日、忠南江景において第十一回朝鮮穀物商組合大會が開催された。その大會の席上に各地組合から提出された議案が如何に處理されて行つたか……といふやうなことはすでに當時の紙上で報導されたので、今更ここにそれを蒸し返す必要もないことゝ思ふ。しかし米穀商にとつては年中行事の一としてのこの大會、内鮮合せて四百に近い出席者が一堂に會し第十七號までの提出議案と六項目に分たれた協議案とを討議研究して一々決をとつたのである。そこには大會氣分と稱するお祭り騷ぎに似た狂燥がないでもなかつたが衆人環視の檜舞臺において議案が如何なる運命に歸着するかといふことは、提出者の利害に重大な關係を持つもの、或は中には自分の勢力なり地盤なりにもかゝはる問題もあつた。これがため、各議案を圍繞して雄辯の鬪犯が生れ、論客雄辯の士が舌端火を吐き、懸河が飛騰しては時ならぬ波瀾を捲きおこしたのも當然のことであつた。」

◇記者は、朝鮮におけるこの種大會には初めて出席した者であるが、かうした雰圍氣のなかでよい雄辯――惜しい論客にしばしば接する機會を得、これを非常に愉快に感じたと同時に、記者自身の啓發されたことの多かつたことをおもひ、深く感謝してゐる次第である。」

◇ここにおいてか、記者の初めて見參した朝鮮の第十一回米穀大會を追懷する意味で大會舌戰記に登場した雄辯家銘々傳をものして見ることにしたのである。」勿論、舌戰記を一に巨細に稱き立てるのでなく提出議案をひいた立役者中、記者の注意をひいた者だけを拉し來たつて俎上の人たらしめるまでであり、又記者の啓發だけを基礎として立役者の會議に對し敢て導談をつけやうなど大それた考へを持つてゐるのでないことを豫め斷つて置く。たゞ豫想に思ふことは、大會を終了後記者は更に從鮮地方を馳廻り漸く十三日に歸城した有様なので、今更大會關係のことを書くのはすでに六菖十菊のうらみがないでもなく、印象の薄れた點も多い。それだけやゝもすれば理に落ちたがるかも知れないが考へやうでは、それでもなほ印象づけられてゐることを多少は殘つてゐる感激の餘りを通して回想することは全然興味なしとも思はれぬのである。」

◇では、まづ登壇の順序に從つて群山米長大日常次郎氏の巻から筆を起こして見やう（以久平）

運合問題は決裂に瀕す

問題は支配權の歸屬

鐵道局の運送合同問題は合同會社を何人が支配すべきかにつき中野國際通運社長と平田國際運輸常務との過日の協議も何等效なく兩者の意見は全く相反し、また兩氏と合同小委員との會見も少し纏まるところなく物分れとなり今や決裂の近きを示す形勢となつた、然し關係者一同はなほも難關を打開すべく最後の協議を十五日午後一時から朝鮮ホテル鐵道局側で催したが結局決裂するものとみられるに至つた、これよりさき中野通運社長は最後の決定を鐵當局に待たんと十四日夜鐵當局を訪れて

朝鮮の運送合同は從來の如き合同側に立脚することは内地の實狀に鑑て不可である、故に此儘合同に參加するは不親切と思ふので先づ何人かの一支配下に置くことを決定し然る後參加を極めたい

と述べたが、鐵當局は『運合問題は戸田鐵道局理事が最も研究深く理解を有してをり殊に當局者であるから戸田理事と相談されたい』と答へたのみである、一方鐵當局は戸田理事十四日夜松岡國際運輸社長と打合せた、

滿鐵の意嚮 としては出來るならば國際通運に合同會社を支配せしめたいが、鐵道局が朝鮮の業者によつて獨立の會社を設立せしめこれと提携する方針であるなら已むを得まいといふにあり、十五日午前國際を訪問し運送合同を合同側によるよりは何人かの一支配の下に置けといふ中野氏の意見は會社經營上より見て同感であるが、昨年來朝鮮の業者が合同制を基調として今日まで進めて來たものを今更改めることは困難な事情の存することと思はれるのみならず、鐵道當局の方針が確立してゐる以上通運にしても運輸にしても忍んでこれに從ふべきであると思ふ

との意見を述べた、右の如く兩氏の意見は容易に一致しさうにもなく、鐵道當局の合同斡旋者の位置にある鐵道當局も苦慮してゐるが、

鐵道當局の意見 は「合同問題が業者の合同側によりて今日まで纏められたものを今これを何れか一支配の下に置くことは困難であるのみならず、鐵道局としても合同問題が朝鮮以外のものに支配せしめることは絕對反對である」といふにある

合同協議會 愈々開かる

合同か決裂か、運送合同問題最後の運命を決する合同協議會は十五日午後一時四十分より朝鮮ホテル樓上で開催、中野國際通運社長、平田國際運輸常務、合同小委員全部（中村）、鐵道局より戸田理事、國際運輸常務出席した、會議の雰圍氣は重苦しい空氣に滿たされたが、まづ木間小委員會長挨拶を述べ、次いで

戸田鐵道局理事 は十日中野平田兩氏と會見の際運合問題につき多少意見の間隔があつた、それは中野氏から内地の實例に鑑みて合同する前に兩社の協定その他の準備をして置きたいそれには會社の中心となるべきものを決めて置く必要があると云ふのであつた併し自分としては業者全部が中心になるものであつて何れかに決めるとは面白くない殊に鮮の業者が自發的に合同を進めて來た以上その支配者は何れにも偏せず第三者を持つて來ることが最も公正な方法ではなからうか、と述べたが中野氏の同意を得ることは出來なかつた、十三日の協議も遂に中野氏の同意するところなく遂に今日の會合となつたものであると經過を述べた次に

平田運輸常務 は中野氏の意見は理想としてはよいが、過去一ヶ年半合同に努力して來た業者を無視しては合同不可能と思ふと說き之に對し

中野通運社長 は内地の例を引き合同を急ぐために將來弊を釀す樣なことはしたくない而して最も重大なることは通運運輸兩社の勢力範圍を決めて置くことであると痛感してゐるのでこの問題を最初に持ち出したわけである、そして私の眞意が可成り誤解されてゐるが、私の考へはどこまでも會社の基礎を堅實ならしめることにある、合同側は名前はよいが實際上幾多の不利不便があると述べた（以下削刊）

新穀の出廻を控へ 朝郵の配船準備

傭船はしない方針

朝鮮郵船は十二日から三日間城支店長代理店の會議を開き各地の穀取狀況を聽取し、新米出廻りを控へて今後の配船につき打合せを行つたが、朝郵當事者の豫測によれば本年は昨年より減收の豫想で一般には百五十萬石見當の移出減と見られてゐる、しかし米の移出は米價の騰落に支配される所多く、今年は減收による相場の高騰を見越し、この分では移出額は昨年とほゞ同額に達すると豫測され一方減收による補給食糧として外米、滿洲粟の輸移入所增加もあるので、穀類の移取も昨年同樣の見込であるといつてゐる。この結果出廻期を控への船舶準備は、昨年と大差なく所有船舶三十七隻、四萬トンを以てこれに當たらしめ、傭船は料金が不安定なので此の際行はぬことになつた模樣である」

鮮航會と辰馬の 安協漸く成立す

積取積荷は自由 運賃は現行率据置

鮮航會對辰馬汽船の最後の安協會議は十五日午前十時から殖銀において穀物聯合會（天日、今村、京城）森（釜山）杉野、加藤（仁川）齋藤（江城）鮮航會關係朝郵の長（大阪米穀會社）堀野（社長、辰馬荷主）田川（社長）など關係者協議の結果、辰馬汽船の鮮航會加入問題に關し荷主としては鮮航會、辰馬の區別なく、何れの船にも積込み公平無差別にすることに決定した。しかしてこれが實施は十月一日にさかのぼる運賃は現行率（六十二圓五十錢）据置と決定した」

鮮航會對辰馬の安協問題は那邊の如く安協成立したが、辰馬の鮮航會加入は天籟屋問題が解決するまで

運賃は 引下餘地あり

鰊の初漁 西水羅で

豆滿江口、西水羅神附近では九日鰊の初漁があつたが、相場は一駄百圓を唱へてゐる

金組利下期 十一月一日か

金融組合から組合員に對する貸出金利の引下については目下低資の融通を受けてゐる殖銀と大藏省當局と引下の程度について交渉中であるが、大藏省は長期年五厘短期日歩二厘下として十一月一日より實施することになる模樣である。しかし乙種銀行の貸出金利と同一にしたいとの意見も有力で、今少しく引下げ率を高めては如何といふ說も相當懸念されてゐるが、實施期の十一月一日はすでに決定的と見られてゐる

米穀資金 動き出す

鮮銀券膨脹

日銀兌換券は十三日十二億三千三百八十餘萬圓と前日より三百五十二萬餘圓の增發をしめし、十三日に鮮銀された鮮銀券も發行高九千四十二萬八百五十二圓、正貨準備四千四十五萬六千餘圓と前日に比較して發行高九十萬四千餘圓の增發出を示した。月央に拘らずかく增發を見たのは主として米穀資金の需要が起つて來たためで、鮮銀當事者は一億圓臺も近く出現するであらうと豫測してゐる

精糖は 落潮止まず

精糖は十二日の暴落の後を受けて安値落潮の姿で十五日の相場では大阪は十二日に比し更に十錢安の二十一圓三十錢となり、關門は二十一圓四十錢と三十錢方暴落、京城もまた五十錢安二十一圓丁度と何れも慘憺たる有様である、これは臺灣ザラ糖と、爪哇粗糖が依然投賣を續けてゐる結果で各會社とも代理店の協定は殆ど有名無實の狀態となつた、しかし京城當業者にはなほ臺灣糖と爪哇糖が最近大阪において暴落、鮮銀協調を進めることによつて或程度で相場を維持し得られるに至るであらうとこれにほゞ多少の望みをつないでゐる

銀行集會所書記長

新任京城銀行集會所書記長、山内菊彦氏は、目下赤十字病院に入院加療中であるが、經過よく、本月中に全快の見込みで、十一月初旬より就任する筈であると

鮮銀帳尻（十三日）　單位千圓　比前日增減

發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
保證準備	[illegible]	減 [illegible]

日銀帳尻（十三日）

發行高	[illegible]	減 [illegible]
正貨準備	[illegible]	減 [illegible]
保證準備	[illegible]	減 [illegible]

東京コール（十五日）	八厘五毛乃至一錢一厘
限外發行	八厘五毛乃至一錢一厘
貸出高	八厘五毛乃至一錢

海外經濟電報

紐育 對外爲替（鮮銀建値）十五日	[illegible]
倫敦	二六片八分七
紐育	四弗八五仙八分三
上海	七〇八分七
倫敦銀塊	二六片八分七
紐育銀塊	五八仙八分三
英米爲替	四弗八五仙三分一
對米爲替	四五弗八分七
米棉	二〇・〇〇
印棉	二十錢高
スチール株	一六弗丁度
アナゴンダ株	八二弗八分五

取引停止 ◆京取洞一二五

穀物商、鰯油商

落穂

纏まるやうで、纏まらぬのは運合問題◆纏まつたやうで纏まつたやうで纏まらぬのは運賃問題◆陸と海とで運賃が鬪した運送問題にくらべて穩やかに出來た船舶の問題◆米穀荷主側は尤もなことをいふ、鮮航會、辰馬、いづれも涼しい顏◆荷主は運賃を安くせよ。◆ドウやら運賃は六十圓になるらしい◆この運賃鮮航會から、辰馬に二圓五十錢上げ の六十五圓にしようと相談を持ち掛けたらしいが、◆銀行は値上げより値下げになる模樣◆ちかきのシーズン、江崎島のかきは有名だが、鰥の撈取は百十石、三萬本のかきの本に千五百萬石のかきの實が取れた、◆江崎島今年は大當り◆綜術總いて豐饒、遂に三エ一五十圓臺を突破し、十三日は二百五十五圓の新高値にのせた、◆この分ではどこまで凾るか知れない

株式 依然味がない

強保合ひで

前場 十三日後場盛返した擬先、今朝内地は紡績株の良好に刺戟され依然小鞘りに寄付いたので結局強保合であつた、かくて十三日後場止に比し京取十錢高東新二十錢安であつた

後場 前場不冴えの擬先、後場は内地の鞘り寄を移して味な寄付き、結局小安く保合つた、かくて十三日後場止に比し東新六十錢安であつた

變らぬ場面

愈々立直るか

過般來金解禁の擡頭で敗派の賣叩き開始となり一齊に下押したが、たまく紡績系高に刺戟され新紡株の如きはついに急騰となつた、かくの如くなので東新を中心に又復勢頭を續け東新の百八十圓臺はサウ無理に崩れない狀態であつたこれは四圍の環境好作ら一般が財界の恢復を確信してゐる結果であると、併し東新の百八十圓臺は高値と されてゐるから此邊百七十五、六圓臺の一崩れを見なければ立直ることは困難であると見られた

見送るが得策

擬頭は金解禁問題の低迷裡のみで安とされるものはないが進むとして何等手掛りな高値には飛付く向も見えぬ折柄、敗派は過日來動を して雜株を賣叩いたので一時は、併し通日來から好續株は依然買得はれてゐる伸びを繼續した、かくので入氣株の東新も自然高ふと言ふ姿であるが、そされるものとも思はれずから一崩れするだらうかでは見送るのが得策と觀つた

鐘新代引漸減

東新は激增す

今期の代引尻は京取一千四百三十枚と八十枚を增加し日歩も十三錢と二錢方引上げられた、併し鐘新は連日來良好を示してゐるので内地に當響く向多く、從つて代引尻も九十枚と六十枚を減少した、尚東新は内地からの流入で二千百六十枚六百五十枚を增加した

京取株また眠る

財界の好轉見越しで内地株は鞘りの場面を見せてゐるが、京取株は期の取設置の不明や現新の不振等で買人氣は旺盛であつた、併し高値には依然賣氣盛はず過日の京取配る双方主力筋の手控へで今朝また

期米 ◎ 減收と買上說で 硬化す

先限六圓臺に

前場 休會中内地作柄第二回豫想の減收說と政府の百萬石買上說が傳へられ人氣硬化せる折柄、今朝は阪地の俄然上放れを受け一層買氣を刺戟し、中限二十五圓九十三錢先物二十六圓十九錢と休日前より四十三錢高に寄付き、其ハナ丸の

警戒勝ちて 商内は見送らる

一圓の環境が漸ら一段ハッキリした處を見せないので高値に上つた儘保合を繼續してゐた、かくの如くなので此邊强いて出動する者なく商内も閑散を呈した、從つて目立つたものとてもなく十三日後場の出來高九一〇枚に對し京取五〇鐘新一〇東新一五〇合計二一〇枚に過ぎなかつた、このうち三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口 京取 田中

バイカイ四〇

東新 賣方正晴六〇金秀五〇◆買方金秀五〇松山四〇田中道四〇

つよきよわき

株式 紡系商に刺戟されて上伸びた東新もその後何れにとも破れる向きなくしつかりに保合つてゐた

△しかし東新の百八十圓臺の高値は當分永續してゐることなので

△しかし東新の百八十圓臺の高値は地合からいつでもこの邊一服する のが當然である

△鐘新株は鐘新問題をたてとして實情を見てたが、これも勢を然せず八へ氣はかへつて東新に集中して ゐる

△東株は相當にはく鐘乍相揚に一服をるあるのは御祭り後とある、はたしてこれが當たるものとすればこの邀押甘を待つが得策ぞ

期米 今朝は依然二十六圓臺に

△正米がこの鷗子では定期高もないとか

△十錢ヤリの三十錢買ひでピクともしないとか

△所が正米の方は隣限り買氣が强立たす新米の先約は二十五圓五十錢たのらしい

△阪地の滅收と政府の買上げ說が稍けに吹き返した。その原因は阪地から來た所は勿論第二回豫想

△前日の休みを利用して京阪線の作柄を觀察して來た辻川御大はいはく

△同方面は作柄も大してわるくないが市場の勢ひのに遲いたとあ る

△花隈の新米さへ宣略が惡いのに婆さんの古米が多くては正米がピクともしないのは當然かもしれない

一時弛んだが アト跳返す

後場 前場硬化の擬先、後場は阪地安を移して又復小弛みを生じ、先限二十六圓〇五錢と前止より二錢安に寄付いてが、アト冴えず二節は五圓九十八錢とついに五圓臺に落ち三節九十一錢四節八十九錢と叩かれたが五節は九十二錢と跳ね返し下鞘りの商狀を呈した

買方の 前途は悲觀か

一時悲觀された東京の當限は買方政商筋の再起に依り賣方は周章狼狽して八方に手當米の買附を爲すと云ふ狀態なるが、果して此の勝負が何れに決すべきか、即ち徒らに立會を停止されて居る事は買方に取り多大の不利であると同時に月末には受渡りの前れ上けを見んともかぎらないが、然し賣方側には最早相當の手當米を調べて居る上に古米の潤澤で未だ米を集める餘日のある事から推すと結局買方は多量の米を受取り前途に悲觀材料を殘す事とならうも知れないと

正米は無感應

内地共に第二回豫想は幾分減少するであらうと云ふ人氣に變つて來た團先で政府は來る二十日米穀委員會を召集して新米百萬石の買上げを決議すべき形勢に今朝は忽ち入氣沸騰して阪地高と共に定期

大阪の前場に二節は〇五錢と下迫りせしも押目は買氣強く四節〇一錢より五節は急に二十錢と跳返し阪地の保合商狀にアトは十錢から〇七錢所に小浮動を繼返して前場を終つた

一服狀態を呈したが小口のバイカイ物に過ぎなかつた、かくの如き狀態も永續されるものとも思はれずそのうち諸株にでも動き足が付けば京取にも策動が開始されるものと見られ今後の成行は一般に注目されてゐた

不二興業は 途轉買越しか

三期共通して多大の賣玉を有し市場の注目を惹いて居た京城の不二興業は其の賣玉を頃日來買戻しつゝある事は既報の通りなるが、今朝も同手口と見るべき買物が◯より通節注がれて居ると同時に先物に對しては不二興業は幾分途轉買越しと見られてゐた

東京は別問題

問題の東京は本日後場から愈々當限の立會を開始したが、三十三圓二十錢と依然高値に發會しアトは五十錢から更に八十一錢と吹上げたが、先物には何等反響なきため東京の當限は全く別物と見る向多く、從つて買方はいさゝか期待外れに後場は買方の嫌氣投げに相場の地合は再び崩れて崩れた狀態であつた

群山米穀市場

十五日は氏神の祭禮に付き前後場を通じて會休なり

大豆の受渡なし

大豆の十月限は本日前場限り納會したが、受渡しは一石もなかつた

仁川期米各店俵合（單位百石）

當限	賣方	㊊十丙三七㊉三〇
同	買方	㊇七四
中限	賣方	㊉二八㊃七㊂三
同	買方	㊉二五㊅三丙四㊈六
先限	賣方	㊇四三丙一三九㊁三二
同	買方	㊉三一㊇四八㊈八三㊄
		二九㊂二三

◎大 豆◎

大豆全部出來不申

◎正 米◎

京城正米 各地期米は小締りたるも新米氣分に相殺されたのみか産地からは矢張り賣り急ぎ物絕えず殊に市中は一時古米良品地で新米より一圓内外の高値にあつたのが昨今は出廻り增加を眺めて良品の手持筋も賣り焦つてゐる併し賣惑筋が日先尙一崩れあるものと買控へ氣らさぬ商狀にて市況は閑散ながら相場は一、二十錢安であつた㊤三等二十五圓六十錢四等二十五圓二十錢今摺玄米上二十二圓四圓四十錢倉入玄米上二十二圓下物二十二圓七十錢一等白米百キロ二十一圓鮮白米二十七圓叔上物七錢三厘下物六錢九厘

新物取引値段

川上より出廻り可成りあり古米も安値買物多いため一、二十錢安氣配であつた地摺玄米上二十四圓十錢中物二十三圓六十錢下物二十三圓二十錢叔上物七錢一厘下物六錢九厘

京城穀物組合建値

大豆 産地より出廻り程度に細り勞先約の入れ買であり四五十錢方暴騰した龍山物十七圓七十錢長湍連鐵共新十七圓六十錢

△外米 ミートン玄米十九圓八十錢ミートン白米上物二十三圓六十錢並物二十二圓△粟 滿洲十一圓九十錢遼陽十一圓六十錢鐵嶺十一圓九十錢昌圖十一圓六十錢四平街十一圓四十錢△綠豆 朝鮮物廿二圓卅錢滿洲物廿一圓廿錢△大麥 上八圓九十錢中六圓九十錢下五圓五十錢△小麥 沙里院物十六圓八十錢仁川物十六圓三十錢▲胡麻滿洲物二十六圓▲高粱、朝鮮物新十圓八十錢滿洲物九圓三十錢▲稻粟朝鮮物二十圓二十錢滿洲物十二圓四十圓▲小豆 龍山古物二十三圓五十錢新物二十五圓二十錢滿洲赤小豆二十圓七十錢

仁川正米 ㊤三等二十五圓五十錢四等二十五圓㊂四等二十四圓八十錢㊁四等二十四圓五十錢新米四等二十六圓五十錢先約三等二十六圓五十錢叔上物古六錢八厘

大豆 龍山運鐵古十六圓七十錢新十七圓四十錢長湍古十六圓五十錢新十七圓天安平澤古十五圓新十六圓處なるが品薄のため商内は閑散であつた

仁川穀物出入（十四日）

	米	米	豆
出（鐵）	一九七五	[illegible]	[illegible]
入（船）	一五三九	[illegible]	[illegible]
（鐵）	一八七三	[illegible]	[illegible]

日	米（以）	五三二七
同	二斗入（袋）	一二一六
玄	米（以）	五四一五
大	豆（以）	一三七一

大阪市中在米 十五日現在高は百二十一萬七千二百八十三俵と前日の在米高に比較して一千五百〇五俵の減少である

◉二十五センチメートル

◉大阪綿絲 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉横濱生絲 寄付 止め

前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◉現物紡績 [illegible]

◉鐵平 日本 日

	前寄	大引
後寄	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高 十五日

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中米價標準値

丸キ四等玄米	二五圓三〇
白米（百キロ）	二二圓〇〇
仁川一等白米	二八圓三〇

株式（十五日） 京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取短期出來高

短期	一、三〇枚	累計 [illegible]
長期	枚	累計 [illegible]
當日	枚	累計 [illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄引	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	
株	[illegible]
新	[illegible]
銀	[illegible]
新	[illegible]
銀	[illegible]
新	[illegible]
取	[illegible]

安東株式 前日本日

	前寄	大引	前引
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十五日）◎仁川

	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京 前場（先） 後（八）

節	前場	後場
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]

◎大阪 前場 後場

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]
引アト		四十九錢

大阪期米受渡値段

	當限	中限	先限
收組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

大阪堂島米俵合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	休會

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

郡内延べ（前十五日）

◎釜山（角ケ谷良） 現物

	寄付	大引	高値	安値
十中	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高				[illegible] 石

◎大邱（現物殿良部） 神

	寄付	大引	高値	安値
十中	納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高				[illegible] 石

◎群山（現物丸七三等） 同

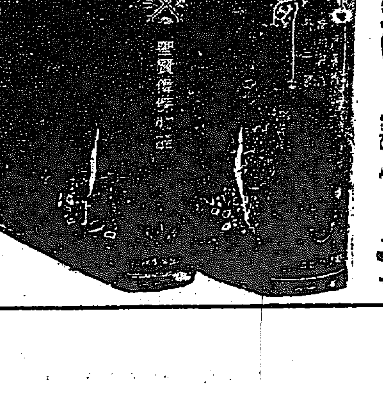
	寄付	大引	高値	安値
十中	休會	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

株式 京取市場仲買 京城明治町二ノ八七 京城證券株式會社 社長 南源兵衛 現株公債債券

修養全集 講談全集 第一巻 配本開始



實物を見て 驚いた！

寄るとさはると全く驚いた！と噂！

果然！申込大殺到!!

大好評!!

第一巻の壯觀 こに角、書店で御覽下さい

「修養全集」「講談全集」お申込は今です。

何の面倒もありません 一時も早く書店へお申込あれ。

東京本郷 大日本雄辯會講談社

京城日報
本紙朝夕共十六頁
月極 刊

地球は曇る

沖野岩三郎氏著

水島爾保布畫伯装幀　四六判美装　四百十六頁　定價壹圓八拾錢　送料金十八錢

兩親の意志に背いてまで結婚した第一の妻は異常な天才と奇矯な性格を持つた女であつた。しかし其女王の如き妻は多くの悲劇を彼との間に殘して此世を去つた。宿縁的に娶つた第二の妻は衷心彼を愛しながら遂に同心一體の和樂を見る事の出來ない悲慘な運命の持主であつた。かくて煩悶と懊惱が一人を包みつゝある時突如として南大門驛頭に起つた一大爆音は彼を生ける屍としてしまつた。爾來三年の歳月を病床に呻吟しつゝ尙且つ愛の完結を求めてやまなかつた彼の一生は實に愛の爲に懊惱すべく此世に生れしかを疑はせる程しかく數奇を極めた運命の悪戯であり怪奇的な生涯である。

最新刊

病弱の人も健康の人も必讀の新著

專門八大家共著　大衆醫學

内科　醫學博士　森安連吉先生
内科　醫學博士　横森賢治郎先生
外科　醫學士　齋藤恭三先生
婦人科及産科　醫學博士　松本清治先生
小兒科　醫學博士　青木醇一先生
眼科　醫學博士　草間要先生
耳鼻咽喉科　醫學博士　小野鐐造先生
皮膚科　醫學博士　眞家眞先生

本書は八人の專門大家がそれぞれ得手の病氣に付き其原因、應急法、手當法、治療法、養生法を誰にも分るやうに全部振かな付で懇切に詳細に敎へられたもので非常の場合にまごついたり、手おくれをして取返しのつかぬ事とならぬやう一般人士の常備必讀の寶典である。

四六判六百五十頁　ポプリン頭裝函入　定價貳圓五拾錢　送料金二十四錢

旅順戰蹟秘話
附 營口の思ひ出

ドクトル・オブ・フキロソフキー 上田恭輔氏著（忽三版）

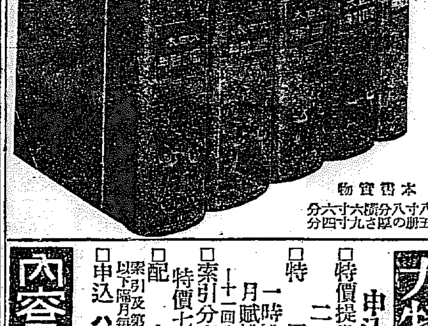
三六判三二〇頁函入　定價一圓五十錢　送料金十八錢

内容一斑

著者は日露の役には滿洲軍總司令部に隨屬し、後、旅順攻圍軍の帷幄に參し、肉彈戰裡に馳驅せられ、兩戰役當時より在社し、博學多識を以て知らる。本書は當時見さに著者の目睹見聞せし資料を蒐集し、深く筐底に秘められたる實話を公にせられたるもの。
▲歐洲大戰と旅順要塞戰の比較▲旅順要塞戰秘密裡の土工▲要塞戰に無經驗な日本兵の苦悶▲陣與戰の壯擧と旅順中佐▲兒玉大將と伊知地少將の論戰▲乃木大將の語られぬ苦衷▲二〇三高地總攻擊の慘況▲キッチンナー元帥鶴山見學▲南山の戰▲兒玉大將死を決して爾靈山の馳驅に入り最前線に進む▲旅順港内の露艦撃沈の秀勁者與井海軍大將▲二〇三高地陷落の斷末魔▲白銀嶮の古戰場を弔ふ▲白玉山頂より一望せし開城當時の旅順海陸兩面の實況▲戰利品陳列所▲肉彈戰に就て津野田少將の告白
（附錄）營口占領當時雖出の部―滿洲の盛衰―與倉軍政官と著者―福島將軍其他

賜台覽

發兌　東京日本橋振替一二三七五番　京城本町振替二二五七三番　大阪屋號


本書實物
竪八寸八分横六寸六分
全五册の厚さ九寸四分

大日本國語辭典

我が國出版界の誇り
國民最高の典籍

本書が、その貴きことばの完全なる辭典として、日本國民何人の手にも持たれなければならぬことは、今さらいふまでもありません。けれども―こゝに一言したいことは、本書が「大日本國語辭典」といふ所からして、或はこれをクラシックの様な意味にとり、單に古い言葉の辭典とか又は學問的な字引とか考へられ、それで獨り學者の書齋にのみ備へられるべきものと思はれる向もあるか知れませんが、決してさうではないのです。本書は全然在來の辭書の古い型を蟬脱して、我國固有の語は申すに及ばず、漢語・梵語・西洋語の我國に同化されたものは苟も漏さず、これまでの辭書に缺けてゐた熟語成・句は固より、俚諺・方言をも網羅し、現代國民の利用の便に盡してあります。そして語句の選擇は言語學上から動かぬ標準により、その解釋は簡明的確獨創的で、かりそめにも牽引などはしてありません。今や世界ははげしい民族の競爭となつて居りますが、民族結合の根本は一に國語にあるのであります。
歷史に光輝ある言靈のたすくる國に生れたる國民の一員として、國家の隆昌と國民の發展とを冀ふ人々は、必然これに伴ふべき國語の善用利用に向つて、どうしても本書一部は家の寶としてまたそのたしなみとして、是非とも備へておかねばならぬことは勿論、また各種學校・圖書館・官衙・軍艦・船室・病院・旅館・倶樂部・町村役場・銀行會社・新聞雜誌社等、苟も國語を使用する限りのあらゆる場所に必備すべき、權威と實用とを兼備へた國民最高の大寶典として、おすゝめ申上げるものでございます。

ハガキ一枚　で、この國家的大寶典を購求する便利は、確實に留保されます。

大特價提供
申込規定
□特價提供部數　二萬部限
□特價　一時拂 五十五圓　月賦拂 五十八圓（十一回分拂・詳細内容見本）
□索引分賣　特價七圓（豫約本文四卷御所有の方に限る）
□配本　索引及第一卷即時配本以下隔月毎に第二三四卷順次配本
□申込　ハガキで本店又は最寄書店へ（申込金不要）

内容見本進呈

東京九段坂下　富山房　振替東京五一〇番

令女界 十一月

萬歳旛風に翻りて秋氣淸し

妹の場合（創作）水守龜之助
淵（創作）南部修太郎
秋來る（創作）佐々木味津三
魂のなげき（創作）下村千秋
金の十字架（創作）北村壽夫
繼母（創作）北川千代
惱みをとほして（長篇）江馬修
嵐の花（長篇）諏訪三郎
露（小說）寺谷鶴三

映畫　巴里の街―與三郎　里―街頭の騎士
園藝　晩秋小景……倉田百三　晩秋詩……吉田絃二郎　晩秋小品……鏑木淸方　蔦……吉屋信子
令女講座　最近女性問題批判……稻毛詛風　投入花……石井榮香　短歌の詠み方……茅野雅子　音樂夜話（ショパン）……永田龍雄　マクラメ鏡入れ……山形春江

大禮奉祝　御大典に就いて　山田孝雄　大（和歌）尾上柴舟　れがひ（詩）川路柳虹　菊盛（詩）北原白秋　登極（詩）西條八十　奉祝歌十章（短歌）齋藤茂吉　奉祝（短歌）佐々木信綱　瑞雲（短歌）與謝野晶子

聖フランシスコ・サレジオの信心生活の入門

天主公敎會司敎　戸塚文卿譯

四六判洋装　前編定價金三圓八十錢（送料金十二錢）　後編定價金五圓五十錢（送料金十八錢）

神への道は遠からず、されど信仰なき者のみは近よらず。如何して吾等は信仰の世界に入るべきか、サレジオが説ける信心生活への道は吾々に神への道の近きを敎へるであらう。それは信ずる者のみが知り得る聖地への近道である。

切支丹の復活

浦川和三郎著　四六判洋装　定價二圓五十錢　送料金十二錢

幕府の暴虐なる壓制に一時島原の亂以後切支丹も影を淡くした。しかし熱烈なる信仰は再びこれを盛り返へさずには措かなかつた。一旦衰微した切支丹が如何なる經路を辿つて復活したか。必ずや讀者の興味を引くことであらう。

鮮血遺書
日本聖人　佛國宣敎師ヴヰリヨン原著　定價二圓九十錢　送料十二錢

アッシジの聖フランシスコの生涯
カスパート著　深谷衛夫譯　定價三圓二十錢　送料十二錢

カトリック思想史
ヨゼフ・フーピー著　戸塚文卿譯　定價二圓八十錢　送料十二錢

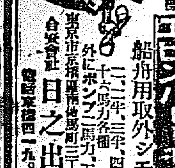
カトリック童話寶玉集
蘆谷蘆村著　定價二圓八十錢　送料十八錢

若草 十一月號

二階（小說）……前田河廣一郎
お風よ他二篇（詩）……佐藤淸譯
篠の音（隨筆）……佐藤春夫
金魚（詩）……野口米次郎
白粉花の窓（小說）……十一谷義三郎
ふるもとの諦め（小說）……さゝきふさ
丸裸（小說）……片岡鐵兵
秋の女（詩）……深尾須磨子
或る日常生活（詩）……米深原
小品三つ　雲……網野菊　秋雨……瀧沢七生　その午後妖……濱野ゆき
上映畫五分間講座　海（詩）……金子光晴　……内田岐三雄
十一月集　晩秋三題（歌）……土岐善麿　晩秋思出（歌）……若山喜志子　遠樹（歌）……橋田東聲　さむき日影（歌）……栗原潔子

清水澄子遺作集　さゝやき　¥1.20
發行所　寶文館　東京日本橋本銀町三（振替東京二八〇）　大阪西區阿波堀通四（振替大阪四三）

御見舞ニモ　御土産ニモ
鑛泉應用ノ銘菓
深山の雪（ミヤマノユキ）
蜂蜜松の花入
各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ


商標登錄　エンジルードモーター
船舶用取外シモーター
二、二半、三半、四、八、十二、十六馬力各種
外にポンプ二馬力、五馬力各種
東京市京橋區南佐馬町三丁目十四番地
合資會社　日之出商會
電話京橋四一九〇、五四五四番

外交時報

十月中旬號　定價五十錢　送料二錢　毎月二回

日支關係好轉……半澤玉城
滿蒙の三大問題……稻原勝治
英佛協定と米國……中村豐一
米國と仲裁條約……信夫淳平
不戰と憲法問題
革命支那の危機……高柳松一郎
國民政府に問ふ……西山英久
支那共產黨將來……松井石根
支那と日英米露……佐佐弘雄
米國人の日支觀……加本元貞
米國の仲裁主義……高橋清三郎
新獨逸憲法考察……藤井新一
亞細亞政策確立……中平亮
内鮮の資本關係……稻生永助
歐米・支那・軍事……本社編輯局

稻原勝治　外交讀本
米田實・立作太郎　最近世界外交　國際條約集
藤岡啓著（新刊）滿蒙を新しく見よ　菊三百餘洋裝美本　二圓半　送料十錢
後藤子・山本滿鐵社長・本山大毎社長評序

東京京橋五一　振替東京一八六八　外交時報社

生き行く道

本日發行　十月號　南豁共各一册廿錢　半年分一圓二十錢　〇千葉市寒川新宿　人生創造社（振替東京四三〇六番）
▽御照會ノ方ニハ見本御請求者は郵券六錢

吾等に生くべきか
人生問答（以上石丸梧平）
病理と闘病（第二石丸雅世子）
人生問答部
體驗の宗教……金崎賢
俳句入門記（森崎地種採）
短歌・俳句・感想文募集
小說・戲曲・詩
放浪時代……大塚草二郎

本誌は都會に描かれる石丸氏付けの牧師の先生として、誰れにもわかるやさしい言葉で人生の根本問題を語られてあります

石丸梧平個人雜誌　人生創造

◎禁斷の十字架（論理と其の芸術修行）
◎似た者夫婦論
◎旅の雜記帖
◎初の秋（以上石丸梧平）
◎此頃の感想
講座　トルストイの人生觀　大衆の孔子鑑賞　消費組合運動

旅に歌ふ

生田蝶介先生著　定價壹圓八拾錢　送料拾八錢

本書はかの俳聖芭蕉の一代の名文と稱せられ日本文學中千古不滅の大文字たる「おくの細道」にも比すべきすぐれたる紀行文集である。文と歌と不即不離の間、金玉の響をなすは、著者獨自の境である。「野に喘つて」「古宇行」「伊香保の驛泉」「みちのく紀行」「那珂川」等、旅をゆきつゝ吸はれたる短歌實に三百首、著者最近の歌集とも云ふべきである。

作歌入門　生田先生著　定價壹圓五拾錢　送料十八錢

發行所　東京市京橋區西紺屋町九番地　電話京橋六〇六番・振替東京二一一〇三番　立命館大學出版部

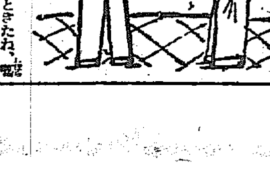
大臣知事博士題序　内容説明無料
議員必讀　市町村會議事法講座
名譽職必携　改正法
郵送　四圓拾八錢
東京芝琴平町　國民自治會

公認　自動車運轉士養成
◎現代的新職業ニシテ將來有望◎修業容易◎無試驗入學◎
◎校舍新築設備完全教授親切◎朝鮮唯一
規則二錢切手封入申込次第送呈
京城府岡崎町電車停留所前
朝鮮自動車研究所

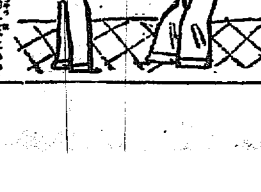
二人の青年

山中峯太郎作　細郁郎畫

一

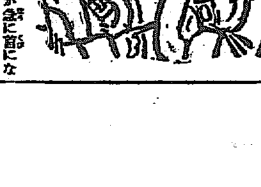


路で出合つた新聞社員の二人、太いズボンの方が、
「ヤア、そこで晩飯をつきあはないかね、いゝ所へ案内しよう」と誘ひをかけると
「いや、折角だが、六時までに歸ることにしてるんでね」と、一方のキリッとしてゐるのが斷然ことわつた。
「ハ、あ、お斷りときたね、暫く見ないうちに君は變つたな。どうしたつてんだ」
「變つたわけでもないが、しかし、少くとも意志は我れながら強くなつたと、毎日感謝してるんだ」
「それはどういふわけだね」
「君に言つても取り合つてくれぬかも知れないから……」



二人は電車の停留場へ來たので右と左に立ち別れた。

三



後又、二人はまた路で會つた。太いズボンの方が聲をかけた。
「あゝ好い所で會つた。實は今君の所へ行かうと思つてたんだ」
「さうか何か用があるのかね」
「いや實は社の方が急に暇になつたんで、退職だが君に何とか口を探して貰はうと思つて……」
「何とか骨は折らうが、それには君に註文がある。君は今少し修養に心がけて貰ひたいと思ふんだ」
「そんなむづかしいことはどうも僕の性に合はないが、何かよい本でもありますか」
「あるく。講談社で發行の修養全集なら實に向だ。肩がこるやうなむづかしいものでなく、ヒシヒシと胸にこたへる。名記事名物語で、これこそ君ばかりでなく萬人必讀の書だ」
二人は將來それぐ好紳士になつたといふ。

關税自主は不可能
差等税率實施に決定
最高二割二分五厘最低 二分五厘と附加税五分

【天津十四日發連】當地支那側への確報によれば、南京政府が明年一月一日より實施すると宣言した關税自主は實施不可能なる事明かとなつたので、南京政府は取敢へず最高二割二分五厘最低二分五厘外に五分の附加税を徴收する差等税率を實施する事に決定した、この差等税率により年額八千萬元の增收をうる見込みである

差等税問題も近く解決されやう
首相等關係者協議
矢田總領事の南京行は未定

【東京電話】田中首相は十五日午前十時森外務次官、有田局長を官邸に招致し、有田局長より矢田總領事と國民政府の交渉に關するその後の經過につき聽取し、矢田總領事の南京行き時機および王正廷、宋子文兩氏の意見に對する對策を協議したが、森次官は協議後左の如く語つた
國民政府との交渉につき矢田總領事を南京に遣る時機については何等の決定も見てゐない、一切は矢田總領事において適當の方法により商議するはずである、差等税率問題も近く解決される模樣である

條件付で承認されたい
差等税問題について 上海日本商議から陳情

【東京電話】上海日本商業會議所は差等税問題に關し「若し政府が差等税率を承認する場合は出口税撤廢並に不當課税の即時撤廢、その他非交渉的行動を繼續させる條件として承認されたき旨」外務省に陳情した

差等税內容
七種差等税

【南京十五日發電】國民政府が近く各國の承認を經て公布せんとしてゐる七種差等税率は各國の要求する差等税率ではなく現行税一割の附加税を徴收し最高二割二分五厘最低二分五厘となつてをり、若し將來各國の承認が可能ならばこれを國定税率となし然らざる場合は暫行規則として實施せんとするもので其內容は左の如くである

一、附加税は普通率を採り現行輸入税五分及び港撥税二分五厘の外輸入貨物を左の七種に分ちて七差等税を課する
(甲)二割二分五厘 アルコール含有量最も多きブランデー、ウイスキー、マニラ煙草等七種目
(乙)一割七分五厘 卷煙草、ビール、果物、酒、ブドー酒、アルコール、ウオツカ、白金、金、銀器具骨董、寶石等の外右に類する內容の小包郵便等十二種目
(丙)一割二分五厘 絹織物、毛織物、綿織、裝飾、家具材料、衣服、靴、帽子、毛皮、羽毛製品、各種化學品、一齊の化粧品、琥珀、タイマイ、瑪瑙、藝術工藝品、朱玉模造品、金、銀、陶器、紙製裝飾品、時計、寫眞活動寫眞用品、樂器、玩具、自動車及び附屬品、水産品、果物罐詰、白砂糖、ソース等二十八種目
(丁)一割 生絲又は絹質製品毛織物、麻糸製品及び織物各種人造絹糸絨毯、鐵物唐傘、上等紙類象牙製品、厚ガラス、水晶類、磁器、眼鏡類、電燈及び附屬品瓦斯燈及び瓦斯器具化粧石鹸牛乳及び同種類の小包等三十一種目
(戊)七分五厘 手織交織、羅紗西洋綿、紐、ボタン類、オイルクロース模造皮、染料、油繪材料用品、各種膠質、纖細類、石油ガソリン、マツチ、洗滌石鹸、ガラス器具、冷藏庫及炊事用具釘及び金物、ミシン、自轉車、タイプライター類、寒暖計、地球儀、測量機械、電氣材料、ランプ類、罐詰材料、陶器象牙製品、香水類、香料等四十九種目
(己)五分 以上各類になき雜貨製品、小包郵便物の三種目
(庚)二分五厘 棉花、綿糸、紫布等の原布、麻袋布袋縄糸袋及袋布ジヤム類肥料等十種目

增收豫算

以上七種附加税による增收豫算は
(一)從價計算にて九千八百二萬二千圓
(二)現行率は從價五分なるも實質は四分三厘につき同率と見て實收八千五百五十二萬九千圓となり、現行二分五厘附加税を廢止すれば八千萬元の增收となるとした

政務總監歸る (昨夜京城驛にて)

明年度豫算は大體諒解を得た
政務總監歸任

明年度豫算等をひつさげて上京政府當局と數次交渉の結果大體諒解を得たので歸任の途につける池上政務總監を大田驛まで出迎へると例によつて元氣よく種々の問題について語る
首相とは二回、青山の自邸で會見しゆつくり話した、又、三土藏相とも數回會見した

明年度豫算 は未だ閣議に上程されたのではないから何共いひかねるが**大體において大藏省の諒解は得たつもりだ**、たゞ鐵道の豫算だけは本豫算に入つてゐないので、國債支辨であるので、どうなるかわからぬ、鐵道は必要であるといふ事は各方面では認めてゐるが、大藏省の方針では國債を限定してゐるのでそれによると**或は實現が六ケ敷かも知れぬ**、しかし公債をすこしでも增額するといふやうに政府の方針にゆとりが出來るとせば萬更でもあるまい、と悲觀かも知れぬがわしは斯様に考へてゐる。

終端港問題 かつこれは未だどこに定まつたといふ譯ではない、支那の吉敦鐵道が何處迄に延びてくるかも未だはつきりわからぬから今にはかに何處の港を終端港とするなどといへまいぢやないか、雄基や清津で騒いでみるつて、騒いだり運動なりで、どうともなるものではないよ、**だが双方共騒がぬ方がよいよ**、總監は大臣にも會つたよ、だが地方の問題などについては話さなかつた、理想からいへば電氣事業など公共的性質をもつてゐるものは公營の方がよい、然し貧弱な財政の府や面でやるといふ事については余程慎重にやらねばならぬ、

暗に諷刺! 記者は釜山では府營にせんとし、沙里院では面營を民間で經營せんとし、電力統一上こゝに矛盾ありと電氣業者が本府の方針を疑つてゐると話すと―以上の答へを以てし「一つ『惡の民間の會社では賢いとからぬものだよ』と暗に釜山瓦電を諷刺するものゝ如くであつた

職業紹介人事相談 聯合協議會
第一日午後の分

第五回西部職業紹介所、人事相談所聯合協議會第一日午後は同一時再開、要望事項の審議を續行
▲職業紹介事業機關設置の件(鎮南浦府提出)
藤井忠治郎氏の説明種々論議ありたるが神尾本府社會課長の意見を徴せる處本件は本府に於ても近く設置するの意圖ありとの事にて、提案者に於て議案撤回
▲道府郡並指定面に於て國庫補助を以て常時求人に關し開拓及調査並に各地との通報事務を處理する件(慶尚南道提出)
上田長吉氏 提案理由として北の筋の要望を述べ、神尾社會課長本府に於ても近く地方廳に事務職員を配置する意嚮ありとの事にて、要望を撤回
▲少年職業指導及び適性檢査等に關する調査會開催の件(釜山府提出)
小林相次郎氏の説明あり可決
▲國立產業紹介所設置に關する件(釜山府提出)
慎重討議せる結果提出者に於て撤回し
▲公設職業紹介所職員令の制定方意見上申の件(小倉市職業紹介所提出)
中山菅佐氏の説明ありて保留
これにて要望事項全部の審議を終り、引續き協議事項に入り
▲渡來朝鮮人の就職率を高めて內地の習慣風俗に馴し適當なる指導法を講ずるの件(門司市職業紹介所提出)
秦島謙三氏の説明に各氏より反對意見の陳述あり、結果研究問題として保留
▲罹災失業救濟に對する職業紹介の件(慶北社會事業研究會提出)
藤井忠治郎氏の説明あり、參考意見として神尾社會課長より本年も慶南北の水害あり、又各地に旱害があり、農民は甚だしく困難せる狀態であるが、本府としては風教の弊を避けて農閑期に際し土木工事、道路工事に農民を使用して勞銀の撒布をなして救濟をなし、府內に於て出來得る限りの救濟をなして居ると述べた
午後三時十分休憩、同廿分再開
▲有識無產階級者の職業紹介方法如何(慶北救濟會提出)社會局中央職業紹介事務局の糸井講治氏の意見開陳あり重ねて研究する事となり
▲內地在住鮮人の住宅供給方策如何(丸山學院提出)
▲內地在住の鮮人にして相當の修業を積み優秀人物共に優良と認むる者の歸鮮後の就職方策如何(同)
何れも神尾社會課長の意向を確めて四時四十五分閉會した十六日第二日を續行し午前九時開會、正午府招待の午餐會に列し午後より府內視察をなすはず

見込相違

一方關外入港の計算によれば少くも一億二千萬元となるといひ各派と財政部間の意見不一致の原因と見られるが宋子文氏が岡本領事に實施の結果は最高六割五分となるとの說は絕對に當らぬと言明した點もあり、日本當局者は相當この點を考慮して對策を講ずべきであらう

河野氏
民政黨を脫黨

【東京電話】茨城縣選出民政黨代議士河野正義氏は十五日午後三時もとに脫黨屆を提出した、氏は政友會を脫黨するも新黨倶樂部、民政黨の一新會にも入らず當分政界の推移を見た上で態度を決定するはずであると

小寺氏等と關係あり

【東京電話】河野氏の脫黨については安達總務、原總務等も想像してゐなかつた程であるが氏はかつて孤立的立場にあつたが小寺謙吉、田中善立氏等とは關係があつた模樣であるからこの方面の手が廻つたものと見られてゐるなほ氏と從來よかつた森田茂、田中萬逸氏等とは無關係の模樣

小寺氏訪問

河野氏は十五日午後五時小寺謙吉氏を訪ひ脫黨斷行を報告し今後の方針を協議した

運合問題好轉
どうやら曙光を得たか

合同協議會(夕刊續き)

運送合同問題の運命を握る中野、平田兩氏と合同派小委員との十五日朝鮮ホテル會議における合同協議會において更に
中野國際通運社長 は合同會社の中心となるべきものゝ必要を說き、更に合議制は幾多の支障を生ずる虞れがあるが、鐵道局の政策が動かすべからざるものであれば安心して合同會社を經營出來るものであれば同意せぬこともないが、自分としてはまだ鐵道局の態度に十分信頼出來ぬと述べ
平田國際運輸常務 はなほ貨物集散數量、吉會線開通の地理的關係その他から觀るものがある

昨夜來の形勢

時は朝鮮は滿洲と同一關係にあるといへる、併し自分としては朝鮮を支配する考へは毫もない、たゞ內地に支配さすことにはあくまで反對するもので、朝鮮獨自のものとする當局の方針に從ひたいと說き
次いで本岡、粟、永井、澁その他の委員から中野、平田兩氏と意見を交換したが何等要領を得ず遂に委員を選んで中野、平田兩氏と協議して合同會社が安心して經營できるか否かを研究して最後の決定をなすことゝなり、委員に本岡、大和、永井、粟、澁の五氏を選び直に協議に入つた、これにより小委員側はなほ一の望みをつないでゐる
といふ考へは少しもない、併し國際通運で支配することには絕對反對である、なほ滿鐵が出來るならば運輸に支配せしめたいと考へてゐるが滿鐵は全然斯かる考へを持つてゐないからその點はくれ〲も誤解されぬ樣に願ひたい

終に曙光を認む
合同派特別委員と更に會合

中野、平田兩氏と合同派特別委員との會見は更に十五日午後四時半から朝鮮ホテルで行はれ同六時半まで續いた、まづ合同派は全鮮の運送業者を全部合同に同意せしめるまでの苦心、內鮮關係の重大なること、その他二百回に達する合同協議の顛末を述べ、合議制にあらざれば合同不可能の所以を說いて兩社の承諾協議を求めた、これに對し中野、平田兩氏もその誠意に動かされ
平田氏 合同派諸氏の主張は當然と思ふ、また國際通運としても合議制には毫も異議がない
中野氏 合同派の苦衷は十分お察しする、また合議制でもその弊を防ぎ得る方法及び鐵道局の積極的援助方針さへ確かめられたならば敢て反對するものでもない併し回答は出來かねるから明朝まで熟考させて頂きたいと述べ、十六日午前十時再び會見することゝなり、決裂をはせた運合問題もこゝに漸く曙光を認めるに至つた

朝鮮支配の野心などない
平田國際常務談

右につき平田國際運輸常務は曰く決裂かと思はれた交渉が合同派委員諸氏の誠意により曙光を見出し得たことは全く欣快に堪えぬ、實際過去一ケ年にわたる合同派の苦心を思へば我々ほどこまでもその努力を結晶せしめ堅實なる合同會社を實現せしめ

總督全快近し

山梨總督は先々月來腦を病み靜養中であつたが漸次快方に向ひ十九日頃は床上げを行ふことになつたなほ總督は東京に轉地療養を行ふ由であるがまだ決定してゐる譯ではなく鄕大甦までは何れにしても以前の健康體に恢復する意氣込である。

褐炭の風化防止
田中鑛務課長談

本府田中鑛務課長は過般來平壤沖流域炭鑛部その他を視察し、平壤で海軍燃料廠長山下中將等と咸鏡褐炭の液化事業について何事か打合を遂げたと傳へられたが、氏は左の如く語る
山下中將は鑛業部の定期檢閲のため來鮮したもので私の平壤行とは全然無關係である。また平壤では會見しなかつた。咸鏡褐炭の
◇……**液化** が海軍を中心にして或る動きを見せてゐることは事實である。併し總督府當局としては保留炭田の開放中止方を海軍から交渉を受けたにしてもまだ保留する意嚮は無いなどと言明することも出來ず、何れにしても液化燃料に不足してゐる日本の現狀から見て、液化に有効な褐炭を有することは力強いことであるから、これが
◇……**研究** は本府の燃料研究所、海軍燃料廠、朝鮮窒素會社等で化學的にも工業的にも試驗を進めてゐるから、必ず成功の日の來ることを信じてゐる。で、鐵道當局から咸鏡褐炭を注文する適に日本の線路に使用することは知らない。元來鐵道がこれをなつたのかも知れぬ。
南北の褐炭は風化が甚んで掘出して暫くすると表面が
◇……**風化** し、ボロになるから、これを防ぐため燃料研究所で試驗中であ。小規模の分は成功し、目下工業的に試驗してゐるが、工業的試驗に成功すれば、遠く離れた家庭燃料に好都合だと思ふ。東京、大阪等の大都市では煤煙防止から褐炭の如く白い煙で油煙の上らぬものを
◇……**歡迎** してゐるが、何分その代表的な咸南北褐炭が風化して粉になるから、現在の所は特別な裝置をしなければ焚けぬので、一般的になつてゐないが、若し風化防止の工業試驗に成功すれば、大都市の燃料としても歡迎されるであらう

神宮競技に總監カップを贈る
昨夜總監携行して歸任

スポーツに關して理解ある池上政務總監は今回競技後初めての朝鮮神宮競技に對し國體的體育獎勵の意味で政務總監カツプを贈ることゝなり上京の序を以て東京銀座の宮本商行をして一尺大の銀製大カツプに池上家の定紋たる一の字に五三の桐を純金で彫刻せしめた立派なものを作らしめ隨行の丸山囑託これを携帶して歸城した今十六日登廳の上體育協會長たる生田內務局長に手交し本年度の優勝者に贈る筈である

僅か一日で金剛山の踏破
久米金剛山電鐵社長が視察で得たもくろみ

金剛山電鐵延長の踏査に金剛山を視察した久米金剛山電鐵社長は十五日夜歸城朝鮮ホテルに入つたが左の如く語る
昌道以遠の豫定線は工事順調でこの分では終點末輝里迄は豫定より一ケ年早く昭和五年には完成し更に末輝里より九マイルの長安寺まで延長するとになつてゐる私は長安寺から毘盧峯に出る嶮を極めてそれを一日で九龍淵に出るべく試みたが到底われ〱には探勝出來ず普通コースの長安寺から毘盧峯を經て溫井里から九龍淵に行つたが、毘盧峯から九龍淵まで(此間溪谷であるが一里位)即ち內外金剛を通ずる道路を造る必要を痛感したのであるなほ長安寺から九龍淵は長安寺新豐里間にあるが、新豐里溫井里間、更に九龍淵まで電車を通さうと考へ、明年測量に取掛ることに決めたが、この間五里、電車では二六マイル位になり、建設費も一マイル當り二、三十萬圓も要るので、この資金調達が一苦勞だ、併し實現の曉は僅か一日で踏破出來ることになり非常に便利になると考へてゐる

民政黨の東海大會
きのふ名古屋で

【名古屋電話】民政黨東海十一州大會は十四日午後一時から名古屋市御園劇場に開會、會衆は午前九時すでに立錐の余地なきまでに溢れた、武富濟氏を座長に推し宣言決議を可決し濱口總裁は破るゝが如き拍手裡に現內閣の對支外交並に財政々策を痛罵し滿場の喝采を博した

……人……

◇淺利局長 南鮮地方視察中であつた淺利警務局長は十五日午前七時着列車にて歸任
◇吉澤東造氏(平壤燃料所々長) 鎮南浦埋立問題のため十五日夜入城
◇松岡正男氏(本社々長) 東上中のところ十五日夜歸城
◇杉浦洋氏(本社整理部長) 京城府大和町三丁目廿一番地に轉居

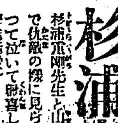
茶話

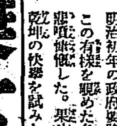
▲總督府の好日がしかも日曜だつたので▲茶話子京日アルコウ會の先頭を切つて白雲臺に登攀した▲同行三百五十が正銘一人のかけがなく▲人も喜べば山も喜んだものだ▲今朝蘆臚の靜けさ四方より茶話子におよんでもつたいこと限りなし▲この心はそのまゝ山林部諸公へ傳へて聞く次第だが▲も一つは白雲臺を飾つて平人征服の可能を與へたる▲和田天民氏にも改めて感謝をさゝげたい▲感謝といへば山口太兵衛、釘本藤次郎、大村百藏、菊地謙讓の諸氏發起となり▲伊藤公へ報恩の銅像を京城へ建てる議を進めつゝある▲銅像ずきの日本人にどうして伊藤公ほどの銅像が立たぬかといぶかしがつた朝鮮にも銅像が立つのだといふ▲大に喜し▲本社發行『朝鮮の災害』編者善生永助氏より送り越された▲朝鮮における各種の災害につきその歷史、被害狀況、善後始末などの▲一切の資料を一網打盡した▲三國史記以下二十六書を參考としたといへば▲威張ほとんど至らぬ隈がない▲相變らずの勵力家茶話子感歎に堪えぬ▲當分はガチも離されぬ大勵位。

熱讀感動
キング十一月号の大評判讀物!

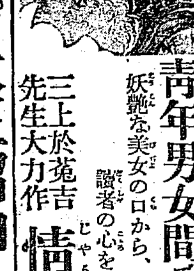
藝道の極致驚嘆物語
面白い〱中に潛む無限の教訓!
▲不思議なバイオリン……田邊尚雄
▲最高調の三場面……榎本芝水
▲柳生と觀世……中內蝶二
▲惠慶と色紙……薄田泣菫
▲死の吹笙……岡田東魚
▲妙所を悟る一殺那……岡本綺堂
▲かめ女の香爐……大倉桃郎
▲糊畫奇談……白石實三

偉人と偉人の感動美談 杉浦先生と山縣公

山縣公

杉浦重剛先生
杉浦重剛先生と山縣有朋公は、同じ憂國報忠の心でもいつも意見が合はない。で仇敵の様に見られてゐた。然るに此の兩傑が或る事件から互に手を取り合つて泣いて談嘆した大場面は、讀む者の心をワク〱させる感動美談である。佐藤紅綠氏がこの事件に感激のあまり特に本誌に寄せられた熱涙!

忠誠尊王 國粹發揚 神風敬神黨
神風連唯一の生存者末岡翁の直話

末岡武足翁
明治初年の政府要路の大官は揃つて文明開化を叫び、洋裝や肉食が大流行、この有樣を眼めた多くの人々は武士道の頽廢だ肉體の穢だと悲憤慷慨した。果せる哉、明治九年十月熊本に神風連が蹶起し、君國の爲め乾坤の快擧を試みた。死は鴻毛より輕しと獅子奮進の天晴振りを見よ。

偉人傑士の少年時代
栴檀は二葉より香し 見よ此の少年にして此出世!
▲堅忍不拔の精神!大雄辯家となつた……ウエブスター
▲亂暴者が一躍明治維新の大事業家……大村益二郎
▲子供の時から精進した天才……書聖 圓山應擧
▲足れの大將と云はれた……元帥 山縣有朋
▲遊びに少年の志に燃ゆ……志士 高野長英
▲一心に鳴らす四子大學者……パスカル
▲スパルタ式の教育をうけた……侯爵 淺野長勳
▲父の慈愛に感激した……偉傑 佐久間象山
▲尼院を追ひ出された名女優……サラ・ベルナール
▲熱烈火の如き……巨人 ムッソリニ
▲從妹の木履に繪を描く……天才少年畫家
▲警官を叱咤した大宰相

大評判の傑作小說

青年男女間で問題の小說
三上於菟吉先生大力作 情熱時代
妖艷な美女の口から、驚くべき毒舌! 讀者の心をハラ〱とさせる!

國威發揚 明治大正昭和大繪卷 一流諸伯執筆
壹萬人當選大懸賞募集あり
素晴しい賣行!!今直ぐ書店でお求め下さい!
定價五拾錢(送料三錢) 東京本郷駒込坂下(振替東京二九二〇) 大日本雄辯會講談社(全國書店にあり)

移民と國語教育

人口過剩は、今や食糧問題と相まつてわが國の重大問題である。これが對策として、內地における耕地面積の擴張、農耕法の改良、等々の施設が講ぜられつゝあるが、よしその施設が強行さるゝとするも、可耕地面積は國土の十九パーセントといふ狹少面積なりといへば、年々五六十萬の人口增加を見つゝあるわが國として、忽ち行詰りに逢着すべきは當然のことであらう。こゝにおいてこれ等過剩人口の捌口を海外に求めざるべからざるは當然の歸結である。かくの如くして、海外移民政策は高唱さるゝ次第にして、人口の過剩に苦しみ、食糧問題の補給に腐心するわが國としては、到底こゝにその對策を求めざるを得ざる次第である。」

◇

すでに移民の目的が、過剩人口の捌口を求むるにある以上、國策のために勇敢一番、その安住地を海外に求め得たりとすれば、こゝにその永住性を伴ふべきは當然のことである。折角住みなれた家郷を離つて、遠く海外に、安住の根據を開拓し得ながら、その當局く機につかんとするにおよんで、忽ちにして家郷に引揚ぐる如きは、國民國策に基く勇猛心をかくものである。こゝにわれ等は移民と出稼ぎとの相違を區別せざるを得ぬ。單純なる歸郷の目的をだに達すれば、忽ちにして引揚げ、又必要あれば隨所に轉々するは出稼ぎである。何等そこに國策の大局に基づくものなく、永遠に地盤開拓の大任を伴ふものでない。然るにわが期待する移民にあつては、こゝに大なる相違がある。かの出稼者流のごとく目的が單純にあらず、その職出する所は國策の大局に係り、過剩人口捌口開拓の大任を擔ふものである。單純なる目的を達したりとて、忽ち引揚げて可なるものにあらず、永遠に國家としての過剩人口捌口の安住地を開拓し、而して飽までこれを保有せねばならぬ。」

◇

從つて、國家としてこの期待な移民を迎ふるに、既に漂浪の出稼人に對する、それを以て足れりとなすは、決して策の得たるものにあらず。國策の大局より、これ等期待なる移民に對して、特別の保護と利便を與ふべきとは當然である。而して又同時に彼等をして開拓せる地盤を固守すべく、こゝに安住し得べき利便を與へ、こゝに永住せしむるの方策に出でざるべからざるは當然である。彼の間島が立派なる支那領なるに拘らず、昨年中の統計に見るに、面積千六百五十六方里、人口四十六萬五千八百四十六人中、日本內地人は千九百六十三人、日本朝鮮人三十六萬八千八百二十七人に對し、支那人は纔く九萬四千九百六十人に過ぎないのは、何事を物語るものであるか。卽くならく、支那人のここに流入するものも年々相當あるが如きも、大半われ等のいはゆる出稼人にして、飽く迄の所期の目的〔大錢儲け〕をだに達すれば、直に家郷に引揚げ、後は野となれ山となれの想ばかりで、出るもの入るもの相交錯して、空虛な觀念を維持するにすぎないといふ。全くの出稼人にして、われ等のいはゆる移民とは相距ること遠いものである。」

◇

然らば移民永住の方策如何といふことになり、これは相當廣汎な範圍にわたり、かつ夙に爲政者の研究しつゝあることであるが、その中の一つについて、最も肝要にして、しかも等閑に附されつゝありと見らるゝ一事は、移民教育中の國語教育である。間島の最も有力なる移民地にあつて、支那語の教育が等閑に附されつゝある如きは、われ等の最も遺憾とするところである。聞けば、支那側は間島において、支那の法律に基づける教育施行を主張してゐるとのことである。これは頗る考へ物なれども、間島移民に對して、支那語を教授するといふことは、この支那側の希望に對して容れらるゝの可能性多く、かつわれにとつて極めて緊切なことではあるまいか。日本國民として、その母國語を忘れず、母國愛に燃えざるべからざることは勿論であるが、これは問題外である。われ等はわが帝國の威發展の先驅者たる所以なるわが移民に、永住性を保有せしむべく、その地の國語教育の必要を感ずるものである。その地の國語に習熟することが、永住の一大要件たりと思ふのである。敢て識者の一考を煩はす。」（杉浦）

怪僧ラスプーチンの妖教が今尚ほ蔓る

各地に結社を設けて連絡し 露國全土に根を張る

【ワルソー發國合】かつてロシアの皇室に勢力を振り稀世の醜聞まで卷き起し宮廷にも魔手を延ばして結局少壯貴族等のやいばのさびと消えた怪僧ラスプーチンの噂は今なほ露國宮廷秘話として一般に語り傳へられてゐるが最近蘇聯ロシアの秘密警察部は今日の蘇聯政治下にあつて怪しげなラスプーチン一派の宗教が各地に結社を設けて相連絡し露國全土に根を張つてゐるといふ奇怪な事實を發見した。これらの團體は神の名によつて不潔な儀式を執行し種々の妖術を行ふ外その頭株の中には自ら生神と稱しキリストの再來だとかマリアの生れ變りだといつたやうなデタラメを振撒して愚民をまどはせるものが少くないのである。例へばからした團體を率ふるオツト、メーブスといふ男は自分がペーター大帝の妃カザリン陛下の愛人であつたが再び此世に生を受けて男女性愛の福音を說くことになつたのであるなどと大得意である。さうかと思ふとフランスのルイ十五世の再來だと吹聽る先生もあるといふ騷ぎ、それがいづれもラスプーチン一派の邪教主義、性愛主義で行かうといふのだから蘇聯當局におよぼす害毒の影も察せられる、目下蘇聯當局はこれが撲滅策に腐心中である

ウクライナの獨立運動

波蘭に合併せんと反革命行動を起す

キエフ通信＝キエフ市會協議會の席上、ウオロシーロフ陸相は國際聯盟およびサヴエート聯邦情勢について一場の演說を試みたが、その際サヴエート、ウクライナをポーランドに併合せんことを主張しつゝあるところのウオリニヤ地方の反革命派の行動に言及した如く述べた

波蘭の外交家及び軍部中の相當派は擧つて目をサヴエート、ウクライナに着けてゐる、波蘭領土內に波蘭兩軍から經營が貢がれウクライナの獨立を圖らんとしてゐる所謂ウクライナ政府の存立する事は、つまり波蘭貴族等のウクライナ獨立問題は理想に止らず進んでその實現を期するものたる事を物語つてゐると

なほ最後にウオロシーロフ陸相の意義について報告したがこれに對し、キエフ市當局は、サウエートウクライナの平和事業を破壞せんとする軍人等の計畫は、勞働民衆側から斷乎なる制裁を受くる事であらうとの意味の決議文を通過せしめたが、その中には

『サヴエート聯邦に侵入せんとする敵の計畫に對し、われ等は赤軍と協力してこれを一掃せんとす』云々の文句がある」

宗教排斥と寺院壓迫

過般行はれてゐるロシア內の宗教排斥運動は、專らユダヤ民族を目當てとして行はれてゐるので、ケペウと諒解を得たるユダヤ共產黨分會は、分會および全露中央執行委員會の一部委員職の反對あるにかゝはらず、ユダヤ寺院閉鎖に努めてゐる、特にウクライナでこの運動が盛んで大抵のユダヤ寺院は閉鎖され、ケペウ員は寺院本堂內に踏込み木像や經典を路上に放棄した或る地方では人民の反抗にあひ目的を達せられなかつた所もあつたユダヤ人虐殺の報は外國新聞の報にも上り、最近のトオルワルツ紙の如きは盛んにサヴエート、ロシアの宗教迫害を攻擊してゐる。」

思ひ出すまゝ……(32)

仁川街道の要所 楊花鎭の渡し 一人當十錢の分頭稅 (七)

山口太兵衛氏談

冠岳山の餘脈で龍山を擁して、漢江河岸に沿ふて川下に下ると數十戶の部落があり、その背後の丘を越ゆればそこにも又一つの部落がある。昔は前者を龍浦といつたが今は後者卽ちこれを總稱して龍山といひ漢江の本流は鷺梁津附近を麻浦でない支流の渡し場の方に置かれてある。しかし當今ではこの支流の渡しを俗に麻浦の渡しと稱してゐるので一時有名であつた三湖〈サンガイ〉の渡しのいはれをも忘れかけられてゐる。元來朝鮮では河の流入してゐる部分を湖（ガイ）と呼んでゐる如く、この三湖の渡しも三つの湖がつらなつてゐる關係からこの名が出たもので、漢湖、東湖、西湖がこれで、俗に麻浦の渡しと稱する支湖は、其一部分に過ぎないのである。西湖の少し下に行けば楊花鎭といふ部落がある、こゝは往年金玉均の首をさらした場所として有名であるばかりでなく明治十五年の亂兵に襲はれた花房公使が、大混亂のなかを衝いて仁川に避難した落ち口であり、さらに明治廿七年七月、大鳥公使が強硬な態度をもつて朝鮮政府に抑壓したいはゆる四ケ條の要求書の認めを得た清國公使袁世凱が、服を變し、窃に乘つて仁川落ちをした通路でもあつた。かやうにこの楊花鎭は、仁川に通ふ重要なる地點であつたので朝鮮政府はこゝに番所を設け兵若干を屯せしめてゐたのである。

◇

私等が渡鮮した當時は、無論京仁鐵道は出來てゐなかつたので、仁川に行くには徒步でこの楊花鎭から往復したものであつた。今の仁川はその頃濟物浦と稱し、明治十八年頃には日本人家屋は京城よりも少く、私が一々點査した當時には五十三戶あり朝鮮人家屋は僅やか百五十戶に三十八戶しかなかつたのである。そして元の仁川府は現在の仁川の方角二里余りの所に僅かばかりの漁村見たいなものがあつた（仁川府は富平郡に合併して現在は富平郡と稱す）さてその頃の濟物浦であつた關係上主都たる京城よりも日本人の定住者が多く從つて貿易商、その他の有力者も多く住んでゐるので京城との往來は人口の割になかなか頻繁であつた。

◇

然るに仁川居留民が一度京城に行かうとすればいちいち仁川領事館で入京票を貰つてからでなくては行かれなかつた。その上要慶すれば直に領事館を京城領事館に差出し、仁川に歸らんとすれば下仁川出の許可を得なければならず、この反對に京城居留民が仁川に行く時にはこれと同樣の面倒な手續きを踏まなければならなかつたのである。これは何等居留民の自由を拘束する意味のものでなく一種の保護取締に屬するものから行先を明瞭にする必要から行つたものらしいが、われ〱としては、非常なる時間の不經濟であつた。そこで居留民だけで役場をつくり民長をたて、この民長の職權をもつて警察署の面倒を省略して居たのである。民長は無報酬といふことであつたが

それではなつた者が氣の毒であり役場の方の入費も次第にかさんで來たので、一ケ月十錢、仁川に往復する者は一回十錢といふ戶別割見たいな分頭錢なるものを取り立て、民長に對し月五圓の手當を支給するやうにしたがこれが居留民總、および居留民長のはじまりでこの民長月五圓の手當ては可成り長い期間續いたものであつた。」

◇

以上私が述べ來たつた事柄は渡鮮以來居留民消滅までの間における、職人としての立場からその大體の狀況を述べたに過ぎないのであるが、これから更に居留民、經營、各部分的にその變遷事業の模樣を詳述しやうと思ふのである。（山口氏の項未完なれども原稿の都合により當分休載す）

化石の眼 （八）

[illegible] 文

六、座席の所有權(下)

青年は紙幣を翳した。

『君は一體この座席の所有權があるのか』

『所有權といつて……そんなものは知らんが、今までわしがすわつて居たんだから』

老人は鎗々たぢろかざるを得なかつた。

『君に所有權がなければ、誰がすわつてもいゝぢあないか』

といひ放つた青年は、悠々とタバコを吸ふた

『今までわしが坐つて居たんだから、のいてくれ』

『所有權がなければ、僕がすわつていゝんだよ』

青年は新しい煙草をつけかへた

『そんなことをいつたら、便所にも行かれんぢやないか』

『さうですとも』現に今まですわつて居られたんだ。所有權がどうか知らんが、現に角先ほどまですわつておられたんだ。そら君の後に風呂敷包もあるぢあないか』

と隣の老人も應援した。

『所有權のない者が、何といつても口をきく權利はない』

と青年は強硬つた。

この二人の對話は平行していつた。何時まで續けても合致することのない、平行線である。

青年のいふ『座席の所有權』に乘客の興味をひかれた。

汽車の座席について、乘客が所有權を持つてをらぬことは、成る程、青年のいふ通りであらう。乘客が切符を買ふことによつて、鐵道局と運送契約を締結して居るのである。としてその契約の內容は、乘客を或地點から或地點まで運送する。それがために座席を提供して居るのである。いひ換れば、座席を提供し、或地點より或地點に旅客を運送することが、契約の內容である。だから問題の座席に、客が腰をすえることは、もとより自由でなければならぬ。然しこゝに考へなければならぬのは、座席といつても、その設備は、その附屬した列車が鐵道局の所有であると同じく、鐵道局の所有であることである。いくら勇敢な乘客でも、施設その物が乘客の所有であると考へるものはあるまい。だから青年のいふ座席の所有權は、正當の意味の所有權ではあり得ない。それなればいはゆる所有權を、座席の占有權として考へて見よう。旅客は誰でも、その座席を占有して旅行することが出來るといふ意味で、解して如何であらう。

汽車汽船のベツトであるとか、以前內地の寢臺列車にあつたやうに、指定座席のあるときは勿論、汽車の間、その座席を買つた人々のみ、自由に使用することが許される。從つてその占有權が、運送契約の內容として、認められて居るものともいへよう。然しこんな指定のない、普通の汽車の座席は、坐つて居るものがなければ、誰が坐つてもいゝのだ。先にそれに坐つた者が、その座席を占有し、座席としての使用を閉されるのである。言換れば座席の占有權が、その人の爲に認められるのである。占有權は事實上、物を把持し、占據することによつて、法律の保護を受ける。然しもう一つこゝに考へなければならぬことは、占有權は占據といふ事實の反映であるからといつて、旅客が便所に行く、辨當を買ひに出る、その間は占據がないからといつて、座席の占有權を喪失するものとは考へられないことである。」

獵人が鎖の解かれた獵犬を、先にたてゝあるいて居たとする。獵人と獵犬との間には、鎖がない。從つて占據或は把持といふ觀念が容れられないかといふに、誰しもその獵犬は、誰も占有してをらぬから、自分が自由に連て行つていゝとは考へないだらう。」

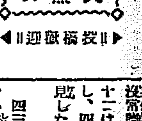
座席を暫時離れたことによつて直に座席の占有權を失ふものとは考へられぬ。

「俄に理屈つぽくなつた。」

男の尖つた男のいつた『今まで坐つて居たんだから』といふ理由も、詰めつめれば理由になるわいと考へついた時、青年は老人に伴はれて來た車掌によつて、他の席にうつされた。」

然し考へて見れば、青年の理屈が惡いといつて、深く咎めだても出來ない。」

法律をまなぶ法科の學生が、聽講に便利の席を占めるために、夜明けに法律講話をその席において、臆面もなく、座席の占有權を主張しておるのだから。」



天無口 ◀投稿歡迎▶

投稿規定
一、私行に亙るものは採らず
一、公安を害するものは採らず
一、匿名は採らず（但紙上は可）

教育家の沒常識を嗤ふ

今から二年も前だつたらうか、私の知人の子供が（今では京城某小學校五年）三四の十二。四三の十二と算數の九九に余念なかつた、私は十數年前によみがへつたやうな氣がしたと同時に教育家の余りに鈍感なのに驚かされた。三四の十二は先哲の發見した眞理であるし、四三の十二は今の教育家の發見した眞理（？）である。

◇

四三、七十二や四二天作の五といふ珠算の九九をこの教育家達はどこへ運ぶだらう？ 3×4＝12 4×3＝12の三と四の位置の關係の場合に兒童に十二といふアンサーを求め得させんがため瞬間の爭ひであらう、然し私は敢ていふ、三と四とのいづれを先に唱ふべきかについて、兒童といへども如何程の躊躇がいらう、數學教育の上にかくまで時間を問題にする教育家が、かくまでに兒童を等閑に附せられるを諒解に苦しむ

◇

入試準備は兒童への過重負擔なりとし、中等側は遂に兒童生活たらしめんとする秋、數理はより以上に少しめんとする秋、想こゝにいたれば兒童の損失や如何？ 凡ての兒童が比較的數字と緣遠い學者、宗教家、軍人たり得ないし又得てはならぬ、九十九%以上は算盤據るであらう、職場は絕對に避け得ないとしても軍備縮小、軍備縮小、さては不戰條約、國際意識はピースへと走る、一國の興隆は國民思想と國民經濟とによる

◇

知らず文部省の指令か、學務當局の方針か、はたプリンシプルの獨創か、敢ていふ、教育當局者の沒常識を（感激生）

經濟

綿布は又復新高値 五十圓臺へ

十三日は米棉五十五錢安、印棉二十錢高、三品三圓方下押したが、安値より三十圓方の反騰で堅ろ此週十圓位の押目を希望してゐる向多く、京城現物は粗布類全く品切の事とて遞石路調を續け十三日木綿相場不如意の事とて三三一は二百五十五圓と又復新高を示した、而してこの分では當分は騰勢を續けるものと豫測してゐる

東米市場 當限立會休憩 非難の聲起る

【東京電報】東京米穀取引所米當限立會は十五日午後一時より開始されたが買方は三十三圓二十錢を唱へ、賣方と一圓八十錢の値幅があつたが、取引所はこれを阻手と認め一時休憩を宣した、一般取引員は不穩の呼聲なきに休憩の宣告は不當であると非難の聲が旺んである

◎株式◎

東京短期後場

東新 引値 一六六 高値 一六九 安値 一六三

大株短期引跡

大新 九十三圓七 （二十錢安）
鐘新 百三十八圓四 （二十錢安）
久原 五十八圓八 （四十錢安）
取新 百八十圓七 （五十錢安）

本玉 十五日前場における百枚以上の手口左の如し

京取 賣方京館六五〇新田五九〇古川二〇〇▲買方金秀一、六三〇成瀬八七〇松山四一〇洪股三四〇田中友三二〇古川二五〇市川一一〇新田一〇〇
安取 賣方小口▲買方松山一七〇
大新 賣方正路六六〇新田二〇〇
○▲買方松山一、一五〇新田一五〇
東新 賣方京館四二〇田中道三四〇白井一四〇新田一〇▲買方松山一、三四〇白井… 〇金龍二七〇市川一六〇白井一〇〇

◎期米◎

大阪期米市況（後場）

太田田中喜久藤賣ッ武貞機甚、福井買ひを手口に東京の當限手堅く立會ひを入れしも依然氣迷ひ深く八十八錢と一丁安に始まり手詰め賣りに七十九錢七十錢と押し更に買物薄のまゝ六十六錢より次第安の六十一錢五十七錢と不味に大引せり

各地期米後場止

▲先限下關休▲桑名夕場十一番八六二二一五▲名古屋三〇一〇▲金澤二九一六▲熊本二八一六 ▲大阪延終點四十九錢 八錢安

餅內延べ（十五日後場）

大邱米穀市場

寄付 引値 高値 安値

釜山米穀市場

寄付 引値 高値 安値

在米受渡激減

去る十三日現在の仁川在庫米は合計四萬〇九百五十四叺で前週に比し七千五百三十七叺を激減してが、これは白米の現狀として搬米が消化された結果と上米は東京の手當米に移出された結果であると因に現在高の受渡左の如し
▲合格米三四三一四叺 要外米六六四〇叺 裂二五六五俵
▲小麥一八五一一五叺 粟三二一一袋 外米一三七四袋

橫濱生糸後場引

當限 一三五五
先限 一三六五

みみずのたはこと 第一回配本

蘆花全集

此名篇に對する批判を見よ

▼永遠の眞理を語る　賀川豐彦

蘆花は、武藏野のみみずである。武藏野のみみず蘆花は、土の下から天の親父の氣持て、凡てを記錄した。そのために、彼の記載する凡ての自然は、實に溫い自然であり、情の深い自然である。天空に懸る直徑七千三百哩の土の塊は、宇宙の心臟であり神の顏であつた。『みみずのたはこと』は永遠の眞理を私に物語つてくれる。

▼作者に導かれて　吉江喬松

われ〱はこの作品の中で、蘆花その人に導かれて、自然の野原を、若葉の森の中を、或は農人生活を、更に遠い歐羅巴を、また近くは乃木將軍夫妻に、或は哲人綱島梁川に、有ゆる事象に接せしめられ、直接蘆花その人から、眼前でその感想を親しく聞かされてゐる思ひがするのである。

▼光彩陸離たる傑作　生田長江

蘆花氏の作品は、悉く身邊雜記、心境小說である。しかも最も私達を感動させ、啓發してくれるのはさうした身邊雜記的、心境小說的作品である。殊に私の讀んだ限りでは、『みみずのたはこと』の如きは、自然主義的自然描寫として、この半世紀に亘る日本文壇に比肩するものなきほどの、光彩陸離たる文學である。

▼土の如く、農の如く　農學士 那須皓

此作に現はるゝ彼れは謂はゞ落葉松の樹林で裾野をとりまかれた淺間山のやうな粗剛にして熱ある存在だ。沸々と煮え立つ焰の波は、天を指し乍ら地の中でもがいて居る。我々は彼れに小兒の如き純なる憧憬と淸明と我儘と歎きとを見る。それは土の如く農の如く健全にして我等の心を聖めるものだ。

▼土の愛、土の惠み　高須芳次郎

『みみずのたはこと』は大地を禮讃し、土の愛、土の惠みを鮮明に表現して、人間が土から生れて土に歸りゆく本來性を明示してゐる。そこには、氏が都會の浮華、頹廢を離れて、自然その儘の眞實、自然その儘の人情美を尊む所の心持が色濃く現はれてゐる。氏の如く自然美に浸透し、大地の德に親炙し得た人は現代に少い。

▼新しく生きてゐる　上司小劍

明治、大正、昭和の文豪中、正岡子規と德富蘆花とは私の面前に佛像の如く突ッ立てゐる。子規の文章は常識的だから當時に在つて大に敬服したものも、今改めて全集になつたものと讀んで見ると、餘りぞつとしないのがある。併し蘆花はさうではあるまい全篇皆新しく生きてゐるやうな氣がする。

▼溢るゝ牧歌的情緒　前田河廣一郎

蘆花先生の求道的な態度には漠とした不審を抱いてゐた唯物主義者であつた當時の私も、この一篇に溢れきつた牧歌的情緒には動かされた。ここにも文學といふものの持つ蠱惑性が、眞劍に私を包圍してゐたのである。『みみず』時代の先生は、直接に原始人としての「自分」を發見しようとしての努力であつた。

▼明るい淸い文學　文學士 藤村作

『みみずのたはこと』は土に生きるものの文學でなく、土を樂むものの文學である。田園の明るさと、無邪氣さと樂しさとを味つてゐた著者の生活は、「田園詩人」の生活であり、本書は田園詩人の生活記錄である。明るい、淸い、樂しい田園文學である。

一冊壹圓全部廿卷　別に特製本あり　內容見本呈進

東京市牛込區矢來町（振替東京二七一〇〇）

新潮社內 蘆花全集刊行會

將來恐るべき浦汐港の勁敵

◇…ロシア人の眼に映じた 清津港の將來

殊に最近は今次開通せる成鏡線が吉會線の延長として將來北鮮貨物に對する烏蘇里鐵道の競爭線たるべしとなし懸念すること大方ならず遂に東支および烏蘇里兩鐵道局長官はその内外共に頗る多事多端の折柄であるにも拘らず萬事を放擲し相携へて成鏡線の開通式に列して親く成鏡線=清津間のいはゆる成鏡線並に將來北鮮の浦潮たるべき清津港を觀察したのである、以て如何に彼等が成鏡線および清津港の將來を重視するかを想ふべきである、次ぎにハルビンにおいて最も權威ある露紙ザリヤが『恐るべき浦潮港の競爭者』なる題下に據載せる極東有數の實業家ヤンコフスキー氏の談話を譯載してロシア人の眼に映ぜる『清津港の將來』を紹介したい

成鏡線開通

今やアジアにおける太平洋上の港灣として極めて有力なる地位を獲つゝある北鮮の清津港の將來こそは實に多事多忙といはなければならない、ひるがへつてまづこのほど僅かに敷設工事をへて開通したばかりの清津=京城間の成鏡線は起工以來年月を要すこと實に十星霜、兩地間に横はるトンネルだけでも實に七十個の多きに達せるを思へば如何に同鐵道が難工事であつたかゞ察せられるのであるしかもなほ日本當局が之を斷行せるゆえんのものは、實に成鏡鐵道がその開通の曉において朝鮮内における最も重要なる交通機關の一つとしてあらゆる意味において重大なる意義を有するからである、これを裏書せるものは去る九月一日における成鏡線の開通式で、如何にその盛大を極めたかは想像の外で、内外參列者は日本政府代表者、兩院議員代表者、實業家など、朝鮮官民代表者、各團體無慮九百名の多きに達したのであつた

果然北滿の輸出入港

さらにまたわれ等に執つて最も注意すべきは成鏡鐵道の建設には次ぎのやうな重大な意義が存在する事である、それは同鐵道が清津から更に北への吉林鐵道の延長を經て吉林省地に達し他日吉長線と合してここにいふ吉會線鐵道を形成するにいたらんか、在來朝鮮北端の一港灣として地方的意義を占むるにすぎなかつた清津港は、ここに完全に吉會線を通じて南北滿洲の中央市場と連絡して一大輸出入港と化する運命を有するからである

浦鹽の勁敵

清津の運命を豫想するところのものはまうすまでもなく鐵道であるが今や成鏡線が全通し、吉會線が具體化せんとするには在來の港灣では不便を免れない、當局はこゝに見るところあつて清津の港灣改良工事に對して徹底的に毎年數百萬圓の巨費を投じて工事を急いでゐる、かくて清津港は今や域との交通開け、近くまた吉林との交通成るの日において、必然北滿の輸出入港としての浦鹽港を凌駕するであらう、私は堅く信ずる、不凍港たる北鮮の良港、清津港の發展が浦鹽に對する一大脅威で、浦鹽は或る程度まで經濟的意義を喪失するにいたるであらうことを、さらに清津が浦鹽に對して多くの優越的條件を有する點は、清津が北滿洲の中心市場たるハルビンより多く近距離でありかつ前記のごとく滿洲の重要市場と完全に連絡し然もその港灣の設備が今や一と完備しつゝ水深はますく深さを加へつゝある等である

天與の健康地

加ふるに清津は氣候に惠まれかつ附近に高度の温泉を有して天然の健康地としての條件を具備して居る、清津の温泉はリウマチおよび皮膚病に特効があるといはれしかもハルビンから温泉地までの道程は僅々汽車で一晝夜を出でない、なほ温泉地、清津間は一時間を要す、私の別莊にはこの夏だけで早くも二十五家族を收容したが、成鏡線吉會線が開通するの日における温泉地の發展は蓋し想像に難くないであらう、これを要するに清津は必ずや近き將來において極東の港灣中最も重要の位置を占むるにいたるべくこれが結果は必然北滿輸移出入港としての浦鹽との間に、恐るべき競爭は惹起され、こゝに北滿貨物に對する現在の運賃政策を一變するの余儀なきに至らしむべきであらう(十月十日大河原生)

慶尚南道

これは又迷惑至極

共同販賣所新設問題と 矢頭伊吉氏の言分

釜山富平町の府營公設市場へ隣接して當局、矢頭府協議會員と吉川氏が共同販賣所を特設した爲め種々物議をかもし府協議會員中にも批難する者あり、桑原府尹の意向もまた將來の悶着となるをおそれ反對の意嚮を有し同問題の成行きは相當府民の注目を惹いてゐるがこれに關し當の矢頭伊吉氏は十二日午後記者に對し左の如く語つた

現在富平町市場に隣接して共同販賣所を設けんとする考へは昨年の泉崎府尹時代からあつた當時府の内務部の意見として私設販賣所を設けることは富平町市場の混雜を幾分でも緩和することゝもなり、一面公設の便宜ともなるからとて反對どころか却つて歡迎でもあろうとの意嚮があつた位ひで、それが今日の如く廢止せねばならぬに立ち到つたのは迷惑至極で府内には無許可で市場施設をして居る共同販賣所が他にも數ケ所あるのにひとり、富平町の公設市場に接して居るからとて物議の種子になるのは不思議である若しこれによつて法に觸れるならばそれも止むを得ない

とて頗る强硬を保ち府尹の意見如何に關せず飽まで營業開始をする方針であるが問題は一轉して府の内務當事者が何ゆえ賛同したかの點に觸れる形勢となつた(釜山)

實業家大會

けふから開く

釜山商業會議所主催第五回南鮮七道實業家大會は十六日、十七日の兩日釜山で開催する、これは釜山鮮地方の商取引業者の會合で、商取引の改善、商工業の進展に資する事が目的であり、會を重ねるごとに盛況なる會合として認められ、年々出席者も增加を示しつゝあるが、本年は各地代表五十名、釜山代表五十名の出席者に上るはずで、即ち百余名の實業家の組織が一堂に會して商取引の改善その他重要なる協議を行ふものである。しかして釜山側の提案も協議中であつたが結局左の組合から夫々提案することとなつた(釜山)

一、釜山御商同盟組合
一、釜山船具商組合
一、釜山雜入鮮肥商組合
一、釜山鮮貨商組合
一、釜山穀物商組合聯合會
一、釜山雜穀商同盟組合

署長異動

慶南警察部では稲村晉州署長が勇退したので十三日夜左の如く部内各署長の異動を行つた(釜山)

補晉州署長 統營署長 荒井仁賀
補統營署長 泗川署長 門脇政太郎
補泗川署長 昌寧署長 倉島仲男
補昌寧署長 梁山署長 伊藤純治
補梁山署長 釜山署勤務警部 荒谷英男

加德島の大猪狩

農作物を荒すので

慶南加德島外洋浦大項里は約五町歩の耕地を有し住民約六百三十二戸あり半農半漁の數村近頃野猪が出沒して農作物を荒すので住民の總代六十九名は代表として鎭海要港部及び鎭海警察署に野猪驅除の陳情書を提出したので要港司令部では高崎大尉を同地に派して現狀を視察せしめた結果要港部と打合せ十一月上旬一大野猪狩を行ふに決した目下野猪は約三十頭余棲息し居る模様である(鎭海)

内地の古米に鮮米ノツクアウト

内地の殘存米に押され 動きの取れぬ朝鮮米

例年ならばこれからが退き入れ時で釜山の米穀商は目のまわる忙しさがしくこれに連れて倉庫業者も舶船も活氣を呈し米の朝鮮を如實に釜山の一角にみせるはずであるのに本年はすでに十月の半ばを過ぎても殆ど鮮米の動きが皆無の有樣で大倉町から本町邊の米穀商はふところ手をして閑散時よりもなほ閑散な表情でぶらりとして居るがこれは内地米が安い上に政府の持ち米が案外に多く、殘存米大量の處に煽かされた影響が市場に滲透して居る所へ持つて鮮米一粒も内地へ積み出されぬといふ、まるで内地古米から鮮米がノツクアウトされた珍現象を呈し此の狀態が何時まで續くか、朝鮮の米屋さんにも農家にも手ひどく痛い所である、釜山銀行組合の調べによる現況には昨年九月三十日現在の貸出高四百六十九萬七千圓に對し本年同期は百萬圓減の三百六十四萬圓、昨年九月現在預金高千六十三萬圓に對し僅々七百三十一萬圓といふ狀態で如何に米屋さんの取引がひどい寂れ方であるかを雄辯に示してゐる(釜山)

玄米の共同販賣

今年は増加の見込

慶南道農會では米穀出廻り期になつたので本年も玄米共同販賣を斷行して農家の金融の道を講ずると共に大口需給の圓滑をはかる計畫を立て倉庫は比較的低廉な金利で釜山の興業倉庫を利用するはずですでに馬山府から一萬石輸入の申込み、鮮米協會から南鮮地方の紹介等があり昨年の共同販賣高三萬石に比し本年は遙に增加する見込みである(釜山)

幼稚園問題協議

公立幼稚園は釜山府の財政難から既報の如く來年度より廢止の意向を有して居るが、これが爲つぎつぎと物議を釀ね、この存續問題が盛んに叫ばれつゝあり、擧て設けられて居る幼稚園委員は十五日午後一時からこの問題について委員會を開催した(釜山)

青年團の記念事業

統營青年團では御大典を永久に記念すべく左の事業をする事に決定した(統營)

一、神社參道に櫻樹を植える事
二、御大典記念文庫を設ける事

小學校陸上競技

釜山小學校の六千の兒童の秋季運動會ともいふべき公立小學校聯合陸上競技大會は十五日釜山中學校で開催したが、トラツク、フイルド等各種目にわたつて涙ぐましい競技が行はれ、加ふるに熱誠なる觀衆の聲援あり非常に盛んであつた(釜山)

謹告

今回統營支局記者として採用す

植山溪鷹

昭和三年十月 京城日報社統營支局

平安北道

總督へ陳情

拓殖期成會委員上城

國境拓殖鐵道期成同盟會長加藤鐵治郎氏および同會特行委員永井寬郎氏は十五日夜出城し、鴨綠江沿岸各地期成會より派遣の陳情委員諸氏と十六日午後一時朝鮮ホテルに會合の上總督を訪問陳情するはずである定州の委員松本重藏、金秉茂の兩氏は十四日上城した(新義州)

新義州商議役員會

新義州をして國境都市として將來大いに發達せしむるは當地在住府民の力のみでなく全新義州諸官衙が互助の精神を以て官廳の諸用品はすべて新義州府内に營業所を有する商人から購入せよとの……商店聯合會から提出陳情書に對し商議所では十三日午後二時より役員會を開いて對策を協議した、殊に上商店會より新義州の官廳がいかに地元商人をふみつけて他地の商人と取引をなしてゐるかにつき具體的の事例をあげ說明して大いに一般の反省を求めた(新義州)

定州の御大典奉祝

十三日午後一時から定州郡廳會議室で委員會を開催し左の通り決定した(定州)

一、十一月十日大神宮社前に官民各學校生徒合同の奉祝式を擧行す擧式時刻は紫宸殿前萬歲三唱時とす式後合同旗行列を爲す
二、同日紫宸殿前萬歲三唱時には市内各時鐘及機關車は一分間汽笛を鳴らす
三、十一月十七日午後一時定州劇場に於て官民合同の奉祝宴會を擧行す會費金一圓
四、同日夜は各學校生徒官民合同提灯行列を擧行す午後六時普通學校々庭に集合のこと
(五)十、十四、十六、十七日は晝夜三十發の煙花を打揚ぐ

一般奉祝及注意事項

一、十日の祭祀式に參列せざるものは紫宸殿御萬歲三唱時(時鐘通打の時刻)に屋内に在る者は一同庭前に下り通行中の者は停止して(東方)に向ひ遙拜し祝賀すること
二、十四日大嘗祭日は一般大神宮に參拜すること
三、十日より十八日まで九日間國旗を掲揚すること自動車同樣
四、各戸は適宜の軒飾り軒燈を掲ぐること
五、市街の要所にアーチ大國旗大提灯を組て適宜の電飾をなすこと
六、御大典に因める種々の飾物生花其他凡て華美なる装飾をなすこと
七、飲興、賑ひ、假物は凡て不敬に渉り交通の妨害又は風俗を亂さざる程度に於て爲すこと
八、諸費用として金五百圓を市内より寄附金を募集すること

公會堂新設

前川の記念事業

江界郡前川面では御大典記念事業として公會堂建設を計畫しであつたがいよいよ實行することとなり工費二千五百圓にて御大典當日十一月十日地鎮祭を行ひ明春解氷期までに竣工する事になつた

平安南道

酒類品評會褒賞授與式

◇…入賞二九五點

全鮮酒類品評會褒賞授與式は十五日午後一時から平壤醸造公會堂において擧行清水新長より褒賞授與あり次いで審査長より審査報告、受賞者の氏名朗讀ありたるのち池上總監の告辭(代讀)其他來賓祝辭、谷平北、松井平壤府尹、川添總務局長(代讀)、上田朝鮮酒造會長、中村全鮮酒造聯合會長、長谷川全鮮醸造組合會長、長井平壤酒造會長等の祝辭あり次いで受賞者代表池島兼氏の謝辭の後散會をなした

清酒名譽賞

朝の花 論山 鮮酒造株式會社
佐賀 京城 三巴酒造株式會社
三巴 釜山 竹 鷄 郎

優等賞

金千代 平壤 朝鮮酒造株式會社
月 平壤 田中 喜次郎
瑞鳳 仁川 深見 虎市
櫻泉 釜山 原田 竹次郎
大正正宗 釜山 山内 壯一
喜久松 全州 吉谷 源吉
金剛 馬山 井出 顧次郎
錦 平壤 松岡 吉次
仁川 仁川 朝日醸造株式會社
株式會社增田醸造會社

黒麴燒酎名譽賞

龍 釜山 丸金酒造株式會社
不二正宗 京城 淺川 戲次
菊美人 釜山 西山 總三郎
井筒正宗 馬山 平井 衛
▲一等賞十四點 二等卅九點

七ツ星 大同 池 周 鎭
日の出 平壤 江 立 萬 八
新世界 平北 博川 鷹山 宅七

新電の新陣容

龍岩浦にも送電する

資本金七十萬圓の大增資を行ひ重役改選を斷行して新に陣容を整へた新義州電氣會社ではまづ第一事業として多年の懸案であつた龍岩浦に送電しそれを幹線として沿線各地に電燈をつけることになつたほか一面電燈電氣方面にも意を用ひ今回認可となつた光城水利組合その他の灌漑用電力をも送ること となり今後電燈電氣事業の普及と發達をはかると(新義州)

王子製紙小火

十三日午前三時頃新義州府外王子製紙工場分社工場の五階から發火し新義州の消防組は素より安東消防隊も驅付けたるが付る等の大騷ぎを演じたが僅に一部を燒いたのみで四時頃鎭火した損害二百圓程度のものであるが原因は漏電の疑ひあるとも いはれてゐるが未だ判明しない

酒造業聯合會

役員改選

全鮮酒造業聯合會は十四日午前十時から平壤酒造組合會館樓上において出席者吉城石原磯次郎▲釜山福田恒▲釜山安河內千吉▲釜山吉田熊一▲論山朝鮮酒造會社池上支配人▲馬山清水商行▲同村崎仁三郎▲平壤松岡酒場▲同早野藤吉▲同中田喜太郎▲同平壤酒造會社深堀久太郎▲同新谷新七▲同長澤酒造▲元山酒造會社代表者▲仁川增田酒造ほか同中田宗八郎の十四名、山本平南財務部長は中村同稅務長、塩山平南財務理事官その他の各課員を招待して來賓に招き、東洋協會…その他十余名列席の上開會、座長推擧に入り滿場一致座長に深堀久太郎氏を推し會長に深堀氏座長席に着き事業報告及び收支豫算報告(決算收入千三百一圓二十四錢、支出八百二十四圓三十二錢、差引殘高四百七十一圓九十二錢)を報告し役員改選の件は詮衡の結果會長▲副會長平壤深堀久太郎▲副會長平壤三巴酒造株式會社長崎熊太郎▲評議員▲仁川朝日酒造株式會社永井市太郎▲京城三巴酒造名會社吉田郎▲同仁川朝日醸造株式會社元山新谷新七、同釜山福田恒、を選んだ

麯子燒酎名譽賞

▲優等賞十一點 一等三十 二等四十五
松都 大同 松 岡 茂 市
松城 開城 金 永 煥
元山土府 元山株式會社方成酒所
▲優等賞八 一等二十六 二等四十五

新燒酎名譽賞

日光 釜山 增 永 市 松
月仙 平壤 寶醸酒造合名會社
金剛 仁川 朝日醸造株式會社
▲一等一 ▲高粱酒一等一、二等一
▲再製酒
▲優等五、一等二五、二等卅三▲燒酎 ▲優等二、一等三、二等卅
入賞合計二百九十五點

議案

……一致を以て別項の議案に入り左の通り附議決定し

一、取引を手形に改善の件(可決)
一、火酒燒酎酒放棄處分に關し當局に要望の件(可決)
一、拔取酒取締方促進の件(可決)
一、本府始め各官廳主催の宴會用清酒は鮮内產を用ひらるゝ樣當局に要望の件(可決)
一、戻税を内地同樣即時拂戾され度要望の件(保留)
一、酒造組合に下附金再度要望の件(可決)
一、全鮮酒類品評會を本府に於て明年度開催せられ度要望の件(可決)
一、酒類の販賣人を免許制度にせられたく要望の件(可決)
一、禁酒法案對策の件(可決)
一、朝鮮在住者は朝鮮產清酒使用方大會開催の件(可決)
一、前回に於ける決議事項を期する件(可決)

終つて山本平安南道財務部長の祝辭あり午後一時五十分散會した

燒酎製造組合總會

平安南道燒酎製造組合第二回定時總會は十四日午前十時沙里院武德館において組合員九十余名出席大野財務部長、吉田稅務課長、各郡々守、財務主任をはじめ組合員九十余名出席大野會長の挨拶に次いで事業の報告、決算、豫算、昭和三年度事業、定款の改正、役員選擧につき十分の審議をとげ議事一致可決し午後一時散會した

歲入
一金二千九十五圓 歲入豫算額
一金二千二百七十五圓 同決算額

前年度決算は左の通りである

釀造業聯合會總會

平安南道釀造業聯合會總會は十四日午後三時五分から平壤府廳において開會、會員八十余名、中村稅務課長、塩山財務理事官その他、會長永井市太郎氏は出席者につき幹部會の報告を報告した

歲出
一金貳千九十五圓 歲出豫算額
一金二千二百二十三圓六十八錢 同決算額

本年度豫算
一金三千四百七十一圓 經常部歲入
一金三千四百七十一圓 經常部臨時部合計歲出合計

議案
一、手形取引改善の件(期限四十日以内とすること)
一、容器取扱方法改善の件(容器貸用を廢止すること)
一、倉內減耗四分引を當局に要望の件(可決)

朝鮮釀造協會總會

第三回朝鮮釀造協會總會は十四日午後二時十分から平壤金組聯合會樓上において出席會員十五名で開會、山本同協會理事より第三回事業報告および決算報告(收入七千百卅六圓七錢、支出七千百三十八圓三十九錢差引不足二圓三十二錢)あり滿場これを認め同三時散會した(平壤)

一、全鮮協定評議…一方當局に要望の件(可決)
一、新規免許…附に當り考慮方當局に要望の件(可決)
一、納稅期日を十月十一月に變更方當局に要望の件(可決)
一、拔取酒取締方を嚴重及び警察當局に要望の件(可決)

終つて永井會長の挨拶あり主催地側として江崎萬八氏挨拶を述べ同五時五十分散會した(平壤)

平鐵組優勝

西鮮庭球大會

鐵林トロフキー爭奪西鮮庭球大會は十四日午前十時から平壤中學校々庭で各チーム參戰二十余の選手をして手に汗を握らしめた成績左の如く名譽の優勝旗は優勝カップと共に平壤鐵道局平鐵組に授與され午後四時卅分散會した三回戰後の戰績左の如し(平壤)

▲三同戰
平鐵(金、田中)四―一 定州(李、曹周)
光州(李、泰)四―一 平鐵(萬、張)
平壤(李、張)五―三 鎭南浦(菊地、藤方)
府廳(金永興)四―一 平壤(朴宗浩、高昌濟)
定州(田中、李昌周)六―一 鎭南浦(萬、洪)

准優勝戰

府廳(金永興、張宗俊)四―二 平壤(朴宗浩、高昌濟)
鎭南浦(萬、洪)二―四 平壤

分會對抗射擊大會

在鄕軍人會平壤支部十六分會聯合射擊大會並に飯溜大會同平壤分會射擊大會は十四日午前九時から平壤射擊場において各分會選拔選手八十余名をはじめ各分會員四百余名出場し中村聯隊長、野田步兵七七聯隊長、江藤飛行聯隊長、吉田師團兵器部長、高野憲兵隊長その他軍關係、木知事、岡本遞信局長、柿原府尹その他文官並に民間有力者多數參觀の上擧行、分會對抗においては第一位に平壤分會カップ受領、優勝旗は新義州分會高千穗區優勝し軍司令官賞受領、鐵砲旗は江西分會山路區…優勝…

平壤の祭典

平壤神社秋季大祭典に御剣道場は十五年祭は來る十六、七兩日左の如く執行される(平壤)

式次第十六日午後六時本社前夜祭同日午前十一時より例祭並に御鎭座滿十五年祭同日十時から祭時卅分直會式同日午後八時煙神社祭典

道廳の對抗野球戰

土木軍優勝

平安南道廳野球選手選拔の下に内務、警察、土木、農務、財務、給仕各軍對抗野球戰は十三、四兩日にわたつて若松小學校々庭において擧行、各軍よく闘つたが最後の勝利は土木軍に歸し名譽の知事カップは同軍に授與された(平壤)

江原道

鐵原神祠遷宮式

來る廿一日盛大に執行

鐵原神社の遷宮式は明十七日執行の豫定であつたが都合に依り來る二十一日擧行する事に變更した、當日は午前十時警察所前と定められた御旅所から市内の行列が擧行され全市民が行列に加はり一層盛大殿閣の裡に遷座せらるゝはずにて正午式を終了し、午後は各町内の催し物として假裝行列、手踊り、花車、神輿、角力、劍舞、競馬等を擧げて空前のにぎはひを呈するであらう

漁業組合研究會

江原道水産課ではこの程長箭港で第二回漁業組合研究會を開催した出席者は小西內務部長(會長)、道關係者一名、川浦水産課より數名竝に長箭港各漁業組合長、水産試驗場長臨時谷博士も來會小西水産課長(會長)統裁の下に漁業事項約八十件につき研究あり終了後水產部長として江陵郡の沙川浦視察竝に成鏡南道、高城、襄陽、江陵郡の建築後各面の表彰式あり次いで臨谷博士の講演があつた(長箭)

鐵原校運動會

年中行事の一つとして年毎に盛大を加へて行く鐵原小學校の秋季運動會も降雨にたゝられて延期を重ねてをつたが去る十四日正午より小學校々庭において擧行…

全羅北道

釀造品評會

褒賞授與式

全北酒造組合第五回全北道醸造品品評會では二十日午後二時から群山公會堂において褒賞授與式を擧行することとなつた當日は全北道内の生産の醸造品を紹介すると

納税の龜鑑

李敎淑氏表彰さる

群山府財務係では本期納税完納と同時に十三日午後一時より管内優良納稅者に對し一般納稅の模範を表彰した、氏は今日まで常に率先して納稅觀念の鼓吹に努め他に率先して納稅組合を組織しこれが組合長となり納稅組合の統一を圖り率先して納稅の改善に努め自ら組合員の統制に當り…組合員の稅金を取纏め期限内に完納し常にこれが代辨をなし期限以内に完納に努め以て他を率いて先導となり、

湖南線視察團

群山府營業所主催にかゝる湖南線視察團は十三日までの申込者左の如し

佐藤升一(燒酎商)鄭洪斗(米穀商)宮士元文八郎(燒酎商)長巳衛(金物商)上原官松(雜貨商)淺野吉三郎(金物商)趙永允(雜貨商)田勝(金物商)

なお任意參加者は…より…は追加すると(群山)

群山の競馬(第二日)

群山競馬大會第二日十四日の成績左の如し(群山)

▲第一競馬古呼馬乙(二周)
一着 キンポウ(清水)
配當 十圓二十錢
▲第二競馬各抽籤馬(二周)
一着 フリー(中島)
配當 二圓六十錢
▲第三競馬古呼馬乙(二周半)
一着 アラナミ(細川)
配當 二圓五十錢
▲第四競馬新呼馬(二周半)
一着 チヤツク(池半)
配當 七圓三十錢
▲第五競馬古呼馬甲(二周半)
一着 ショテン(柴田)
配當 三圓七十錢
▲第六競馬の一新呼馬(二周半)
一着 オキナミ(東西)
配當 二圓八十錢
▲第七競馬の二新呼馬(二周半)
一着 プラウンザイクワ(平田)
配當 二圓四十錢
▲第八競馬各抽籤馬(三周半)
一着 ゲドウアーク(細川)
配當 四圓五十錢
▲第九競馬古呼馬乙(二周半)
一着 タヅル(細川)
配當 二圓八十錢
▲第十競馬新呼馬(三周)
一着 ハヤテ(藤村)
配當 十四圓七十錢
▲第十一競馬本俱樂部所屬馬(二周半)
一着 ハルカゼ(東西)
配當 三圓
▲第十二競馬各抽籤馬(三周)
一着 トヨシマ(細川)
配當 二圓四十錢
▲第十三競馬古呼馬甲(三周)
一着 キリス(有吉)
配當 二圓六十錢

群山校運動會

群山公立小學校秋期大運動會は十四日午前八時より同校グラウンドにて擧行された、同日は晴天であり父兄席は觀覽者で一ぱいに埋まり觀客を招待して熱狂せしめ競技中にも新しいものの出現に喝采を浴びせ午後五時萬歲裡に終了した

竹令會演奏會

群山公會堂では十三日午後六時から全州居住の關野大檢校を迎へ三曲合奏の演奏會を開催したが地方としては珍しき催しとて盛況であつた(群山)

咸鏡南道

元中運動會

元山中學校では恒例の秋季大運動會を十五日午前八時半より同校々庭において開催されたが一昨夜からの雨模樣で少からず學校側や父兄の胸を縮めてゐた前夜に至りメキメキと快晴したので早朝から一般觀覽者が珍しい多數に押しかけて元山郊外のみ空高き秋の陽で一日を盛會裡に午後五時卅分終了した(元山)

佛軍艦來る

十二日元山港に入港した佛國軍艦ベラリック號乘組將校に山崎府尹は十二日夜九時に招待して懇親會を催した港内では十三日十四日は軍艦を見物の人も少からず賑かであつたが十七日には舞鶴に向け出港の豫定である(元山)

接客業者健康診斷

元山警察署では各料理屋飲食店旅館理髮業等の各接客業者に對しては來る廿三日から廿七日の五日間にわたり健康診斷を行ふと

地方人事

▲大池忠助氏(釜山實業家)十三日夕内地へ
▲山根貞一氏(釜山局長)十三日夕大邱より歸任
▲淺利警務局長 十四日大邱發歸城
▲宮井正一氏(共立銀行頭取)久しく歸省中の處十四日歸邱
▲久米金彌氏(釜山府會議員)十三日歸社
▲東仁松氏(光州地方法院檢事正)十一日金剛山探勝の爲め遊井里ホテルへ十三日元山到着
▲原泉城國府法院長夫人令嬢同伴海金剛探勝の爲め十二日溫井里ホテルへ
▲中尾龍勇氏夫妻(京城富豪)十三日溫井里ホテルへ
▲鹿爾還治氏 今回咸北慶興郡守に任命さる
▲大野黃海道財務部長 十四日沙里院より海州へ
▲朴黃海道知事 十三日平壤發歸任
▲下村平壤地方法院檢事 十四日佐賀へ
▲上原二十師團長 十三日新羅州守備隊の檢閱をなし同夜歸城

忠清南道

共進會 氣分張る 各會場とも準備整ふ

朝鮮六道聯合産業共進會第一會場建物は天候續く快晴と共に着々進捗し八十尺に余る五ツの高塔は天を摩していづれも裝飾を終へ正門、事務室、牛、馬、豚出品館は十三日までに竣功しそれぐ裝飾を施し出品館、商品館、商工館、論山郡の蠶豚館、畜産館、濟州島の馬の郷土會場等をはじめ場内興業場はサーカスその他十余の小屋かけに時ならぬ賑ひを極めてゐる更に第一會場前には大田郡農會が大田郡農作品を陳列し同畜産實業など殆ど竣工を見全市に共進會氣分がみなぎつてゐる

郵便局出張所設置

大田郵便局では第一會場内に郵便局の出張所を設置し郵便物の取扱電信電話の事務を開始する

電話開通

第一會場内共進事務所に電話五百六十番十二日より開通した

念記スタンプ

共進會事務所では記念スタンプを特製し希望者に對し同會發行繪葉書に押捺する事に決した（大田）

鳥致院の聯合運動會

鳥致院年中行事の一として一般市民の期待せる公立普通學校小學校と同科女學校の合同運動會は十四日午前九時から同校運動場で擧行當日はおあつらへ向きの運動日和と當日曜の事とて參觀者多くさしもの廣き運動場も人を以て滿たされた當日の番組は五十數番にわたる競技は殆ど滯りなく進行して觀衆の手に汗を握らせた最後のリレー決勝で優勝旗と本社寄贈のメダルを獲得したのは寺田先生および大内氏等の同窓會組であつた猶公立普通學校でも同日同校運動場で運動會を擧行した（鳥致院）

鳥致院の十一會例會

鳥致院各官公署の首腦者および民間有力者を以て組織し鳥致院の發展策を講ずる機關の十一會例會は十一日午後七時から鳥松旅館で開催晩餐後各自の提案を討議した結果左記の事項を決議して午後十一時盛會裡に閉會した來會者三十余名（鳥致院）

一、青年訓練所設置の件（可決）
二、名稱は紫雲會と變更する件（次回まで保留）
三、記者團の後援を會長より仰ぐ件（可決）
四、鳥致院驛ホームの通路開設を陳情する件（可決）
五、御大典奉祝氣分を盛大にする件（可決）
六、集會場所を次回より明治旅館と一回交代にする件（可決）
新築面事務所より郡廳に通ずる道路を速かに開通する樣其筋に陳情する件（可決）

竹場運送組 合生る

京龍線笠山驛を有する竹場面は本年笠山金鑛會社の閉鎖で面民間の金融に大恐慌を來したが同地有志宮本晋藏、石嶋禪太郎、崔出鎬、趙東律氏等相はかり地元の救濟と將來の發展を企圖し忠北鐵川氏の第一期工事にあたる處から相方協力道路を開鑿することになり笠場面は賦役金の賦課本道より補助を得たが更に工費不足のため地方官民を網羅する山ヵ笠場面協組合をもうけ發起人を負擔し二千口二圓五十錢の搬込の内二千五百圓を工費に寄附し工事の完成を計つてゐる。組合の役員左の如し（天安）

組合長、宮木晋造、副組合長、趙東律、理事、高木福三郎、藤田健太、木村金藏、石澤禪太郎、中山武市、朱鳳茂、李成玉、吳天浩、李英天、趙世用、

大田署增員

大田署ではさきに桐畑來警部補が移動警察部務擔任中であるが更に今回警察部主任村岡警部補が警察部兼大田署勤務となりて高等主任となり小林警部補警務主任、桐畑警部補保安主任、更に巡査部長部補に昇進保安主任より轉じ衛生主任となつたので警部警部補各一名增員となつた

花田中佐講演會

京都伏見桃山報徳會幹事花田中佐來江公主催で十三日午後二時三十分から江景公立普通學校講堂で地方改良と題し講演會を開催聽講者地方の有志在郷軍人、學生等多數で盛況裡に午後五時散會した

京畿道

高松宮殿下 奉迎打合せ

高松宮殿下御通過の際奉迎準備のため仁川府では十五日午前十時から寺島府尹は各主任を集めて協議したが同日引續き午後二時より府内各公私立學校長を府會議室に招致して兩校生徒の奉迎方につき打合せを行つた（仁川）

林檎と梨を獻上

仁川府では牛山農場で産出した林檎および梨各一籠を寺島府尹が謹選の上高松宮殿下に獻上するはずで乘組員には府勢一覽圖三百枚を贈ることになつた（仁川）

歡迎會場所變更

十七日午後六時から仁川公會堂において開催の豫定であつた艦隊司令長官小林中將以下准士官以上六十名の歡迎會は都合により月尾島潮湯に變更した、なほ同日午後二時から艦隊水兵百七十余名を仁川公會堂に招き歡迎茶話會を開くことになつたが、生田府庶務主任が接待係長として愛國婦人會員および仁川高女卒業生百餘名が接待に當たるはずで岡本商議會頭が同席上において仁川府民の歡迎をなす豫定である（仁川）

哀れな寡婦 猫自殺を計る

十三日午後京畿道楊州生れ開城高麗町開星病院看護婦寄宿舍のコック金子台（ママ）はネコイラスを飲んで自殺をはかつて苦悶中を發見され病院で手あて中であるが金子台は今から八年前夫に死別して生活困難のため開城南部禮拜堂の牧師の世話で龍北の開星病院寄宿舍にコックとして雇はれ質直につとめてをり、月給十八圓の薄給の中から女の子供二人を開城好壽敎普通學校に入學させて行末をたのしんであつたが子供が母戀しさに一週一、二度病院へたづねて來るので食を食はせるのをきらひ看護婦長が退職命令を出したので金子台は行く先もなく思ひ余つたする自殺をはかつたものである（開城）

師範代免許 披露盛花會

從來余り振はなかつた盛花が時代の變遷につれ近時異常な流行を見るに至り内鮮を通じて各家庭の應接間、宴會の席上等を賑してゐるさきに大阪未生流美正派の本家未生齋廣甫先生に師事し朝鮮で永年斯道の普及奬勵に熱心なりし仁川府仲町中川綾松氏夫人とよ子女史は今回同本家より師範代免許をさづけられ去る十一日仁川神社祭禮當日宮町三丁目においてこれが披露の盛花會が催された

九月中の仁川貿易 輸移出入一千百萬圓

九月中の仁川港貿易額は輸移出三百五十八萬一千余圓、輸移入七百卅五萬六千余圓合計一千八十三萬八千余圓、前年同月に比し出において百七萬一千余圓、入において九十五萬九千余圓の何れも增加を示した、右は出においては米の一萬九千余石、卅三萬八千余圓、大豆卅萬圓の增進に加へ紅蔘卅六萬四千余圓の出超を見たるにより、入においては葉タバコ七十六萬四千余圓の激減を示したに拘らず工事の進捗に伴ひセメントの需要旺盛で廿二萬四千余圓の增加を示した外ほ機械類その他に多額の輸入增を遂げた爲である、一月以降累計額は一億四十三萬余圓で本年貿易額は一億五千萬圓に達する見込である、しかして船舶入港數は汽船九十四隻、九萬三千三百卅トン、帆船卅九隻、二千四百八十三屯、前年同月に比し汽船において二十六隻の增加、これに伴ふ收入稅額は二十六萬七千九百余圓、これ又三萬二千五百余圓の增加である、なほ米の移出額は玄米一萬七千八百余石、糯米五萬四千石、一月以降累計は玄米三十萬三千余石、糯米七十一萬三千余石、前年に比し玄米十三萬三千余石、糯米百五十八萬余石のいづれも增進を示した、九月中の主なる移出先左の如し＝單位石（仁川）

	玄米	糯米
大阪	七、六六六	四、一三六
神戸	四四七	三、八三
名古屋	一、八〇五	四〇
東京	七、九六九	一、四四〇

仁川驛業績

仁川驛九月中の運輸成績は乘降及入場人員一萬九千百六十一人、手荷物發送留十七萬九千十七斤、貨物發送三萬三千六百十一噸、到着一萬四千九百卅一噸、前年同月に比し貨物發送は五百餘噸の何れも增加を示したが發送貨物は鹽、石炭、セメント、鑛物等、到着は玄米、籾、大豆、以等が主なるものである、運輸收入は客車收入一萬二千四百九十二圓、貨車收入九萬九千四百九十三圓合計十一萬二千九百五十五圓で前年同月に比し客車收入に於て千百餘圓、貨車收入に於て四千九百餘圓の增加である（仁川）

水原電氣買收披露

水原電氣株式會社は十月一日京城電氣株式會社に一切を賣り京城電氣株式會社水原支店として經營を繼續する事に決定したので十一日京城本社より武者、中鹽兩取締役來水して午後六時より城内富士紫館に水原の名士五十余名を招待して盛大な披露宴を張り席上において京城電氣事務の擧務および武者氏は森川水原部守に挨拶を述べ來賓を代表して香山面長が祝辭を述べ一同十二分の歡を盡くして十一時散會した（水原）

黃海道

海州の庭球大會 司法團優勝

海州記者團主催第二回庭球大會は十三日午後一時から高等普通學校コートで開催された當日は絶好の運動日和で各團の應援隊多く押し寄せ決勝戰において民團、司法團、金融團は互ひに火花をちらしたが優勝旗は遂に司法團の手に落ちた結果左の如し

一回戰

商高（高宮、木崎）〇―四 司法（金谷、永岡）
民團（李金、千默）四―三 道廳（野李、口忠）
金融（李丽、萬）四―一 郡廳（車維）
司法（金貨、漢）四―一 郡廳（浩洪）
民團（金金、浩）二―四 司法（金郎、永）

準決勝

金融（李丽、萬）三―三 民團（李金、千默）
司法（金郎、永）四―一 民團（李金、千默）

沙里院から

◇道立病院敷地買入れかたに關する委員會は委員五名を選定してから最早大分時日が經過したがどうなつたものか聞く所によると地主との交涉は一段落ついたが地主の一人は此頃何かの事件で警察に留置中だと言ふではないか愚圖々々してゐると、どんな故障が起るか知れぬ要望を負つた以上には一つさつさと片付けて欲しいものだ

◇事實かどうかは疑問だが道立病院の設置に付いては此頃新幕、南川地方で、さかんに爭奪運動が行はれ若し此計劃が入れらるゝと敷地の如き何處でも當局の指定の場所を提供すると云つて居るとか、さもあらう、それがほんとうの話だいゝ加減な場所を、をつ付けたり今頃豫定の面積を減らさうとして見たりするやうな、けちな根性の持ち方では實際成功の程が疑はしい

◇以前はそうでもなかつたが沙里院有志の公的事業に對する此頃の熱度は非常にさめて居る十數年ぶりに折角出來かゝつて居る病院問題にしてさへそんなのんきな事では他は推して知るべしであらう、吾人は此現象から推測して沙里院の將來は未だ決して樂觀が出來ないと云つて憚からない所の一人である

慶尚北道

優勝の金裵組歸る

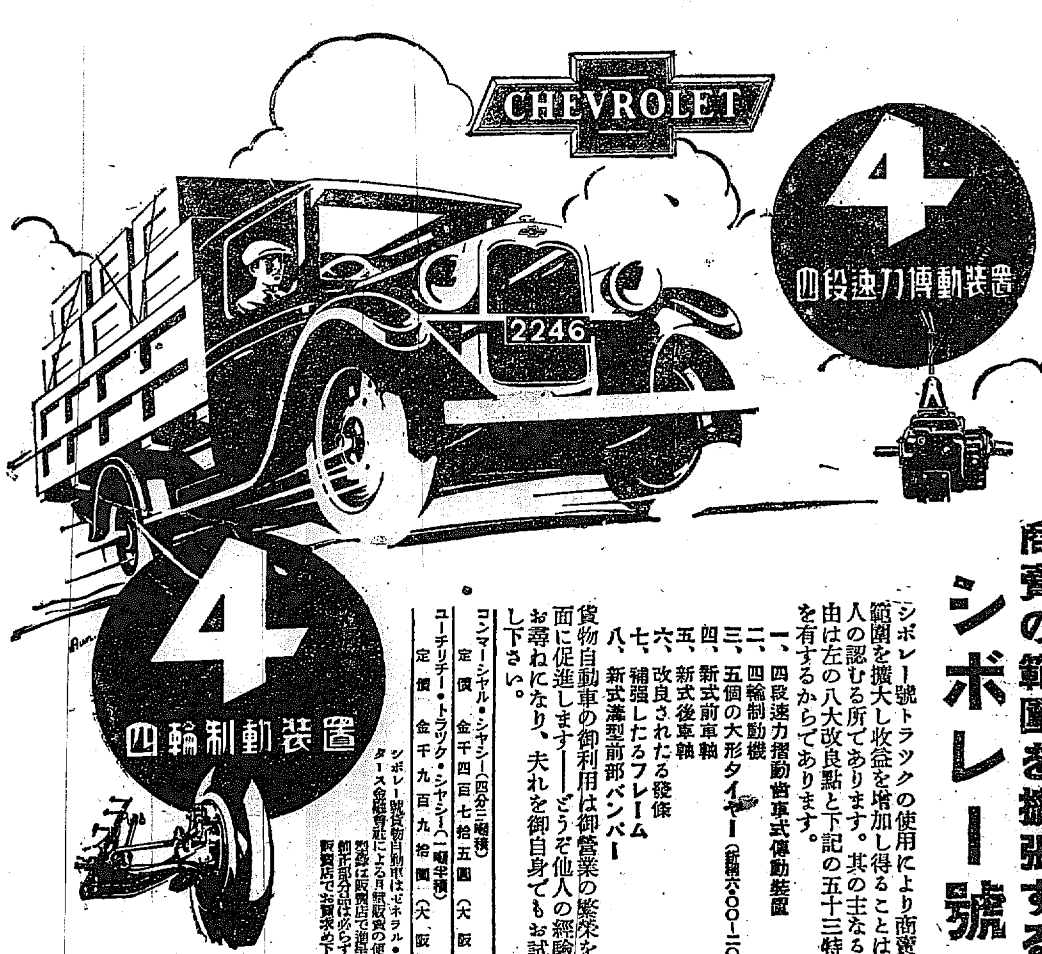
朝鮮神宮競技大會へ慶北を代表して出場した、女子庭球選手大邱女子高普金裵組は强敵をたほし遂に優勝の榮冠をかち得十四日午前六時大邱驛着列車で白神校長職員一同校友の出迎へを受け優勝旗を先頭に歸校した（大邱）

龍城公普運動會

慶山郡龍城公立普通學校秋季運動會を十三日午前九時から同校庭で開催したが當日は絶好の運動日和とて近郷より來場せしもの頗る多く同地空前の盛況を呈した

商團と祭園

大邱商業會議所主催安東尚州方面商團視察團一行十四名は十三日朝出發同夜安東に一泊の後尚州金泉を經て翌十四日午後九時十五分歸着（大邱）



商賣の範圍を擴張する
シボレー號貨物自動車

シボレー號トラックの使用により商賣の範圍を擴大し收益を增加し得ることは萬人の認むる所であります。其の主なる理由は左の八大改良點と下記の五十三特徵を有するからであります。

一、四段速力摺動齒車式傳動裝置
二、四輪制動機
三、五個の大形タイヤー（新輪六〇〇―二〇吋）
四、新式前車軸
五、新式後車軸
六、改良されたる發條
七、補强したるフレーム
八、新式溝型前部バンパー

貨物自動車の御利用は御營業の繁榮を覿面に促進します――どうぞ他人の經驗をお尋ねになり、夫れを御自身でもお試め下さい。

コンマーシャル・シャシー（四分三噸積） 定價 金千四百七拾五圓（大阪渡）
ユーチリチー・トラック・シャシー（一噸半積） 定價 金千九百九拾圓（大阪渡）

シボレー號貨物自動車はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり 契約は販賣店で御締結 御注文は必らず特約販賣店でお買求め下さい

發動機
強力なるヴァルヴ・イン・ヘッド式發動機
エー・シー濾油器
エー・シー空氣濾清器
潤滑を有效ならしむる油量調節器
全密閉式の弁と弁揚桿
三點支持式
氣化器吸入部に裝置したる熱氣調節器
推進の頂部に裝置したる弁調節裝置
全密閉式の乾燥單板離合器
單一動力裝置

冷却裝置
遠心力冷却水喞筒
ハリソン蜂巢式放熱器
V型耐久風扇調帶
自動恒温裝置

電氣裝置
ニッケル張放熱器殼
高壓點火具及び防水裝置を施したる配電器
火裝置
レミー始動發動機
レミー發電機
一枚造のゴム製蓄電池
微光裝置を施したる頭燈型前燈
尾燈、停車燈連結裝置
發動機作動のクラクソン警笛器及び手押喇叭

傳動裝置
後向輪の中央に裝置したる變速裝置
四段速力摺動齒車式傳動裝置
作動容易なる乾燥單板圓盤離合器

自由關節
足踏加速器及び加速器定置
アレマイト裝置附完全合金自由關節、但は二重火工を施し、鍛造法製の支金面にて作動す

後車軸
差動齒車及驅動齒車は耐推進軸及後車軸套の集合部分として裝備せらる
改良を加へたる前の大型なる螺旋斜角齒狀齒車及び星形齒輪
後車軸に裝置せる六個の大型ニュー・デパーチュア軸承
一枚造の壓搾鋼鐵製バンジョウ型後車軸套
差動齒車に併せて取附けたる後車軸の軸檢査を容易ならしむる爲めに裝置したる取外蓋

制動機
直徑十二吋（三百十七粍）なる制動鼓胴と丈夫なる二吋（五十粍）の制動靴帶
確實なる制動連結裝置
別個の制動調整裝置
自働制動均衡器
效率優秀なる緊急制動機

シャシー
深さ六吋なる溝形鋼鐵製フレーム
六個の丈夫なる鋼鐵製構材
特別に丈夫なる咬鐵法製の前車軸
直徑十七吋（四十三糎）なる胡桃仕上の操舵輪
半可逆轉螺旋機構は全球入軸承なるを以て作動は確實、安全、且容易なり
前車輪は、四個の大型ニュー・デパーチュア球入軸承裝置
輪轂の八割へ分に達するクローム・ヴァナデューム鋼鐵製の半楕圓形發條
四十五吋の下垂式後部發條
スチュワート眞空燃料給送式
運轉手席の下に裝置したる容量十ガロン四分一なるガソリン・タンク
アレマイト式潤滑裝置

標準裝置
丈夫なるゲージ・スチール製二枚鍔丸形泥除
タイヤー、チューブ及リム五個宛
速度計、電流計、潤油計器、氣化器絞桿、取外し式のリム
發火鍵附完全防盗裝置
小道具一式とタイヤー・ポンプ及び工具器

日本ゼネラル・モータース株式會社 シボレー及オークランド特約販賣店
朝鮮中央及北部九道 W・Wテイラー商會
本店 京城府太平通二丁目四十番地 電話本局二一〇八、二二三〇、二一三九番
支店 元山府中通
南鮮特約店（平安南、北道） 平安自動車商會 平壤府旭町十四番地 電話一三七六番

日本ゼネラル・モータース株式會社

シボレー號貨物自動車は日本ゼネラル・モータースの製品なり

お山にニョキく松茸生えた
里では大學評判だ

推奬 醫學博士 河本重次郎氏 醫學博士 小玉龍藏氏 醫學博士 松岡與之助氏

大學目藥

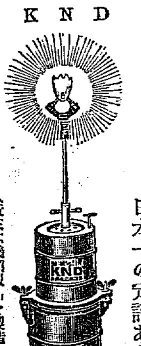
一瓶毎に 大學洗眼藥添付

「大學目藥」は、三醫學博士が揃つて推奬せらるゝキキメ第一の目藥であります
一瓶毎に、「大學洗眼藥」といふ進歩した洗眼藥が添へてありますから、之で氣持よく目を洗つてから目藥を點せば、一層治療が行屆いて早く治ります

藥價 二十錢、三十錢、五十錢、壹圓 小兒用＝二十錢
別に大學洗眼藥だけ御入用ならば二十一錠入・二十錢

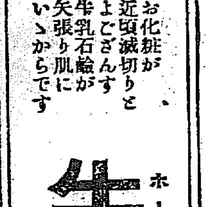
十歲以下の小兒の爲に、特製の小兒用大學目藥あり。小兒用目藥として最も古き信用を有す。

大阪北濱 參天堂株式會社

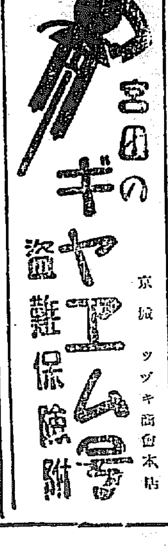
實用新案特許 第九七六五五號
ガスランプ 日本一の定評あり
KND

ガスキグカタログ進呈
模造品に御注意 近來不良類似品を製造するもの有之特許法違反に付KNDマークに御注意を乞ふ
近藤瓦斯器具製作所 大阪市西區靱 電話新町一五三一 振替大阪四八三三

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院

諸名士大賞讃！ 修養全集 早く！早く！


お化粧が近頃滅切りとよござんす 牛乳石鹸が矢張り肌にいゝからです
ホーサン入 牛乳石鹸

模範全乳 手販賣日本一
太正保證肥料製造元 東亞牧場


宮田のギヤエム號 盗難保險附
京城 ツヅキ商會本店

お蔭様で！大盛況!!

又來る　又來る　續々來る快報！　大快報！

到るところ大盛況!! 各地大熱狂!!

社員一同、感極り手の舞ひ足の踏むところを知らず。益々奮勵大努力！

いよく善く、益々安く、と寝食を忘れて苦心して居ります

修養全集・講談全集

どちらも一册一円

修養全集第一卷は『聖賢偉傑物語』

既に書店の店頭に嶄然頭角をぬいた見事な本がそれです

㊁第二卷は『東西感動美談集』〔一讀どなたも感激の涙に咽ばざるを得ないでせう。古今東西の美談中から、最も感銘深いものを選び名筆に練り上げた大名著〕

㊂續いて第三卷は『金言名句人生書訓』〔これこそ老幼男女誰が讀んでも面白く、しかも非常に爲めになる！ 金言佳句俳句、川柳、あらゆる名句を書て説明した大名著〕

以下、十二卷まで、悉くこれ感動感激の名篇快著！どれもこれも、見逃し難き千載不磨の寶典です。

講談全集第一卷は『水戸黄門・梁川庄八』

外に『近江聖人』『お竹如來』『名醫と名優』何れも大感動の名講談！〔實物書店にあり〕

㊁第二卷は『幡隨院長兵衛、寛政力士傳、寛永三馬術』外に短篇五篇

選りに選つた名講談中の名講談を更に手を加へた珠玉の名篇、或は手に汗握り或は涙に咽び或は大笑！面白いく

㊂第三卷『赤穂義士本紀・銘々傳・外傳』次々に全十二卷名講談の粹を拔き

各卷、更に短篇傑作、三篇四篇、或は五篇、トテモ素晴らしい感激の各篇を收む

大評判！申込は今直ぐ!!

〔申込所　全國書店〕

野球が人氣を呼ぶ
男子準硬球戰は延期さる
神宮競技第三日

第四回朝鮮神宮競技大會第三日は十五日午後から開始せられた、この朝來降雨あつてその開催を危ぶまれながら午前十時すぎから漸く晴れて觀衆はどしどし詰かけたので正午臨時役員會を開いて協議の結果夕刻小雨の通りに日程を變更しサッカーラグビーの決勝戰および京電對三菱の野球戰のみを京城運動場で擧行し、バアレーボール女子決勝戰はキリスト青年會コートで行ふにとゞめて男子準硬式庭球は翌日へ延期となつたバアレーの觀戰のさかんなるは勿論京城運動場にも野球の前日の熱戰が刺戟をよんで、頗る多く必ずしも充分とはいへぬ天候ながら依然として競技熱のさかんさを思はせた、第三日の各競技の成績は左の通りである

6—0 京電勝つ 對三菱軍

朝鮮神宮競技大會三菱對京電の野球戰は十五日三時四十分早速（球）市村（塁）岡氏審判の下に三菱先攻で開始

◇一回（三）小谷遊失に生き柏原（守）捕手ゴロに二進荒井の一邪ゴロに更に三進中山三振に終る（京）吉野三塁トンネルにいで長谷我部バント險打で之を二塁に送り熊谷中前に安打して吉野三竹ノ遊ゴロを長谷我部竹内併殺されて三塁ピンチを逃る（兩軍ゼロ）

◇二回（三）鎗左飛、鈴木一邪飛石川三振ゴロ▲（京）勝相四球を得（代走西岡）西岡二盜を企て二回に挾殺神ノ川香川ともに三振ゴロ（兩軍ゼロ）

◇三回（三）岡田二塁越の安打を放ち柏原（乾）ピーゴロを投手二塁に對殺せんとして遊撃手ボロリトボールを落して生かし小谷のバントに岡田三塁に封殺され柏原（守）右飛、荒井の一塁ゴロに窮し（京）西岡三振、久鶴三塁に猛ゴロを送り塁手よく摑んで一塁に投げて久鶴刺され吉野四球を得長谷我部の三塁ゴロ封殺されて止む（兩軍ゼロ）

◇四回（三）中山二ゴロ二の後三塁右を拔く絶好の安打を放ち館振鈴木投手前に左拔く安打、石川三振捕失に兩者前進岡田三振して好機を失す（京）熊谷四球に出たが竹内のバントに封殺香雜三二ゴロ神ノ川第一球を三塁右を拔く三塁打に竹内を迎へし投手の暴投に神ノ川生還香川三振したが二點を先取して氣を揚る（三ゼロ京二）

◇五回（三）柏原（乾）一塁小谷ピーゴロ柏原（守）右翼に安打し荒井三振に代る（京）柏原（乾）右翼に、鎗プレーを拾む西岡四球を與へ久鶴遊撃ゴロに西岡、二盜に吉野の大飛球を右翼手グローブにおさめたがポロリとおとして之を生かす、吉野二盜長谷我部四球に一死滿塁、次打者熊谷遊ゴロを捕逸ボックスに入り右飛球の犠打に西岡還り竹内二一〇の折神ノ川吉野本塁に竹内三振したが二點を加ふ

◇六回（久鶴、竹内と入れ代る）（三）中山三振館二一〇の後よくねばつて四球を得鈴木中飛後石川死球を與へたがピンチヒッター片山二塁ゴロに窮し▲（京）勝相遊ゴロ、神の川三振香川右前に安打したが西岡の三邪飛に止む（兩軍零）

◇七回（三）柏原（乾）二飛小谷三飛柏原（守）遊ゴロ▲（京）久鶴中飛吉野遊失に生き長谷我部の三塁ゴロに二塁熊谷遊二球を右翼線上に三塁打を放ち吉野を還し捕逸に生還竹内二塁ゴロに止んだが更に二點を加へ大勢を決す

◇八回（三）荒井左飛、中山一飛館三振（京）勝相左に深く飛球の二塁打をうち神ノ川の二塁失に三進香川〇一二の折神ノ川二盜を捕手刺さんと寒飼球を投げその間に勝相本盜を企てたが二塁手の好投に刺され神ノ川三進香川の左飛球神ノ川本盜したが塁手の好投に窮し（兩軍ゼロ）

◇九回（三）ラストインニングに入り、鈴木右前に安打し二盜石川片田ともに三振柏原（乾）の三塁ゴロに休し六對ゼロで敗る

三菱　小谷　柏原　柏原　荒井　中山　館　鈴木　石川　岡田　片山
打安三二犠盜三四失
33 5 0 0 1 2 9 2 6

京電　吉野　長谷我部　熊谷　竹内　神ノ川　香川　西岡　久鶴　勝相
打安三二犠盜三四死
28 5 1 2 1 2 4 6 3

サッカー

鐵道チーム對培材チーム培材の選手に缺員を生じて棄權したので鐵道優勝した

ラグビー

京城中學對鐵道局チームが決勝戰として見え午後四時十五分開始、西北の風あつてコンデイションいさゝか惡かつた、レフエリー本山氏、ラインスメン松山、渡島の兩氏鐵道キツクオフ、

【前半】鐵道聲格からして優して京中よくキツクに從つたが五度にして鐵道のトライなり、中五ヤード線內外における兩軍の拔戰物還いうちにハーフタイムとなる、

【後半】鐵道前半にもまさつて猛烈な攻勢にいで五分、七分十分、十九分とつづけさまにトライをし十九分にはゴールインして京中側の防禦線遂にくづれて卅對ゼロで鐵道快勝した。兩軍のメンバーは左の通りである

鐵道　尾崎　永石　野尻　田瀨　田口　屋　松井　谷　池濱　松　大金　小松　槇　大早　坂　名吉　金　寶
京中　田橋　村　藤　森井　野崎　三村　賀中　口木　澤　藤高　陽　加伊　駒平　三德　松加　田山　莊　小
F　M　B　B　H　T　T　F　F　B　B

優勝の三チーム
（上）ラグビーに優勝した鐵道軍　（中）ア式に優勝した　（下）女子排球に優勝した第二高女

二高女優勝 排球女子決勝

第一第二兩高女の排球女子決勝戰は十五日午後三時半から太平通基督教青年會コートで開催第一鎰鬪したが第二の元氣勿張く左のスコアーで第二が優勝した

（第二）二一―（第一）六
（第二）二一―（第一）一四

逆風に悩む ツエッペリン號
乘組み員は元氣 燃料もまだ潤澤

【ニューヨーク十四日發聯合】レークハーストへ向け飛行中のツエッペリンはクゴーより發したその後の無電によれば本飛行船は颶風と應避のよい方面に避するため目下西南方に向け航行中であるが、逆風のため速度を減ずるのやむなき狀態にある、然し乘組員の全員はいづれも元氣で燃料もまだ潤澤であると報じてゐる同號は從來新聞通信を殺るに忙殺され所在位置の問合せに對し囘答を避しないが右報告がもし正確であるとすれば過去二十時間にはいくばくも前進してをらず右は逆風がはげしいためである

修理その他の處理をなすため準備をとゝのへられてゐる、午後四時の狀況では同船が今夜中に當地に着陸することは多分あるまじく現はその墜陸は十五日午前となるかも知れないといふ、同船の飛行時間はすでに八十五時間に達してゐる

米國着は十五日午前か

【ニウジヤーシー州レーキハースト十四日發電】大西洋橫斷ドイツ新飛行船ツエッペリン伯號につき東部航空隊で今朝八時現在の位置は正確には判らぬがアメリカ沿岸から三百マイル以內にありと推定さる、ツエッペリン伯號が當地に着けば四百名の乘員が直に同船の

麻雀競技に白熱の興味
我社の大會に殺到する申込み

第一回全鮮麻雀競技大會を本社主催で行ふ事は今や白熱的なる興味を呼んで居るが、發表以來續々一日にして、各方面よりの

問合せ

續々としてすでに申込も殺到せる有樣である。マアジヤン競技の最も面白い點は、初心者でも、長年練磨せる名手を破りうる事が多い點で現に東京における讀賣子爵カップ爭奪麻雀大會においては十二才の少女が一等を獲得せる事實がある點であり、十年の老練者と、僅々數ヶ月の經驗者とが、

對等の

條件で對戰し見物にも選手自身にも興味多く行へる處であり、今回本社主催の大會にも、かゝる點で各地の麻雀ファンは爭つて大會出場を申込む譯である廿一日の大會當日は出場選手は午後零時までに本社來館に參集し、同零時半抽せんし、午後一時より競技を開始し、競技は本社主催大會麻雀競技規定による事となり、

同規定

は本紙上に發表する事となつてゐる、會費は一人二圓五十錢で、當日組發を呈する事になり優勝者には一等以下左の如き賞品を授與がある。

一等　本社金メタル一ヶ副賞優勝カップ
二等　本社銀メタル並副賞脇卷時計
三等　本社銀メタル並副賞麻雀ケース
四等　本社銀メタル並に美麗置時計
五等　本社銀メタル並に牌箱
六等以下十等迄本社銀メタル並に副賞

外に全勝者賞として麻雀一組を贈呈することになつてゐる

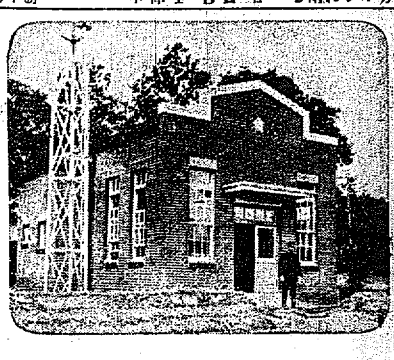
山陰線に急行列車

【東京電話】鐵道省は從來急行列車を運轉しなかつた山陰線において來たる十月二十五日より左の如く急行列車一往復を行ふこととなつた

下り大阪發午前八時二十分福知山經由山陰本線出田午後十時十二分着、上り濱田發午前七時大阪着午後八時十七分

露國前皇太后逝去さる

【コペンハーゲン十三日發】丁抹に亡命中の露國前皇太后マリー、ヒヨードロ、ヴナ殿下は八十一歲の高齡を以て十三日逝去された



清凉里駐在所落成　京畿道唯一の理想

な駐在所が清凉里に出來た洋風煉瓦で總工費四千五百圓。十六日午後一時より落成式がある（寫眞は同駐在所）

奉祝歌の放送講座 大場氏がDKから

國を擧げて待ち望る御大典奉祝も、いよいよ目睫に迫り京城放送局では先頃文部省發表の奉祝歌の放送講座を開講することになつたが指導教授者は大場勇之助氏である教授方法としては放送室內において唱歌教授する形式で模範教授をなすはずであるから、どんな素人にも直に覺えられるであらう、右眼目物希望者は二錢切手封入同放送局へ申し込まれたいと

小島議長を臨床訊問 きのふ中島檢事が

【東京電話】東京市疑獄事件につき東京地方裁判所檢事局付東京市會議長小島七郎氏の取調べをなす必要に迫られてゐるが、氏は目下帝大附屬病院に入院中とて中島檢事は十五日午後一時半同病院に臨床訊問を行つた

平壤の强盜逮捕さる

【平壤特電】平壤府船橋里雅流洞方へ十一日午後八時半頃押入し、小刀で家人を脅迫し二十圓五十錢を强奪した犯人李主述、尹〇五（二四）は十三日午後二時西城里の自宅附近で平壤署員に逮捕され、共犯の崔不能金大仁（二四）は十四日午後二時頃平壤驛前池田市場で平壤署員に發見されて抵抗したが力およばず遂に逮捕された

酒のことで大喧嘩

京城府新堂洞八〇木工李昌玆（三四）および同昌成洞一三三車夫金東燮（二五）の兩名は十四日午後六時四十分頃新堂洞七五李丙燮（四二）と酒を出せ出さぬから喧嘩をおつぱじめ雙方格鬪の結果李丙燮は顏面その他に全治三週間の重傷を負ひ、加害者は東大門署で取調べを受てゐる

潮湯を開放

十四日附の撰定であつた月尾島潮湯は觀客觀覽の大理により來る廿二日まで開場することに變更した（仁川）

アナウンス

▲京城の藝妓數は三五一妓生三七〇名內鮮人七百名の藝妓がゐるが▲その前身と教育程度を調べて見と▲四百一名のうち八十二名の第一多數を示るゝのは藝妓から藝妓への鞍替▲いはゆる借金の肩替り▲第二の五十六名が家事手傳からで見せつけられた女の虛榮を如實に物語つてゐる▲その次ぎが四十一名の人娼からで一番少いのが女給上がりの藝妓一名で待合女中からは皆無▲教育程度は五五六名のうち五十七名が普通學校六年卒業次ぎが五十二名の高等女學校▲四十二名の高等四年▲第四位が無學の廿八名で一番少いのが高女卒の二名である▲殊に內地藝妓の多くは幼少の時から仕込まれて▲ろくろくの教育で藝妓たるべく運命づけられてゐると▲率衣を纏ふても迷惑な人間には相違ない。

四人組の少年竊盜 税關倉庫から拔き取る

【仁川電話】仁川松峴里八尹漢運（一七）同里八〇金長星（一七）同人弟長順（一七）花町里金甲天（二〇）の四名は數回前共謀して仁川稅關倉庫に忍び入り格納中の靴一ダース入十二箱ミシン糸十七箇・バンドーシメ赤皮靴シューズ十個を竊取しその中靴六箱を盤鎮大が販賣せんとする所を仁川署員に怪しまれ取調べの結果右の始末を自白した

安くて良いもの ところだが日本國中の家庭を明るくする意氣込みで發行され居る講談全集くらい安くて善い物はあるまいと專ら評判

大邱高普又も盟休 退學生の煽動があるか

【大邱特電】大邱高等普通の盟休は十五日から授業を開始し段落をつげたものとされてゐたところ十五日又もや、二、三、四年の大部分が盟休を續め僅に一年生および五年だけが授業を受けてゐる、既報の盟休以來學校當局はこの頑ねくの不穩を懲戒してゐるが、先きの盟休には二、三年だけであつたのに今度は更に四年も加はつた、盟休の原因は先に學校當局が執つた方法に不平を抱き、盟休の惰勢に引續き折柄退學された生徒の煽動とそれらに對する同情から罷成したものらしく前回に提出した校長の排斥外十ヶ條ならびに當時退學處分を受けたものゝ處分取消しが聞き入れられるまでは盟休を續けるものらしい

見たか平凡
「見たか？平凡！」「素晴しくよい雜誌が出たね。」「進歩的だ！モダンだ！」「然し實直だよ！押しつけがましい説教や下らない詭辯がなくて實に氣持がいゝ。」「明るい雜誌だ！生々して居る。囚はれてない。批評しないで、讀者に批評させるところが面白い。」「全くだ。おもしろおかしく讀み行く中に、ヘハア世の中はこんなものかな、文明の社會はこんなものかな、政治の裏面はこんなものかな、そんな風に讀者を思はせるところが平凡の特色だ。」

姙娠調節秘書　七十頁結婚者限り無料贈呈要
東京市外柏木一一六　創始者　小川隆四郎

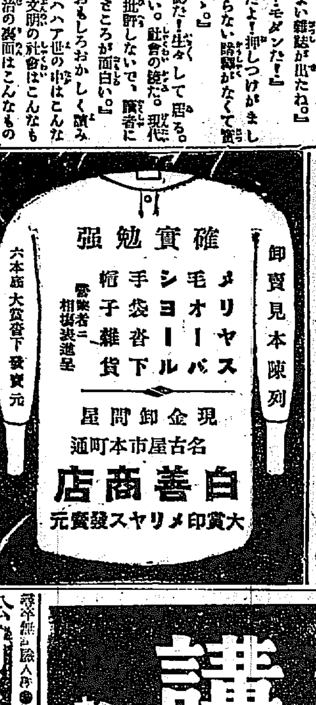
月經滯り相談　無効の品物に金を捨る前に當所に相談せよ　説明書進呈　右同所　母友社

專賣特許　金牌受領　りんの病根治法　酒も止め世界的大發明　新富堂

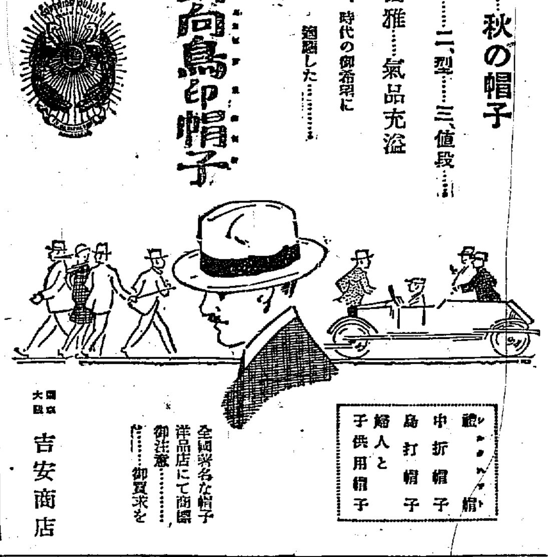
ウマイ・安イ!!　茶漬の友　京城櫻井町　八田商店　電本四四三三番

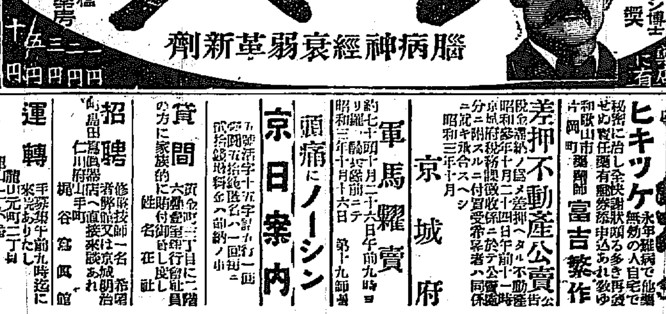
支店開設御披露
天高く馬肥ゆるの候に御座候處四方の皆々樣益々御健勝に渡らせられ大慶の至りに奉存候倍て今般京城太平通二丁目（停留場前）に蓮玉支店開業仕候就ては平素皆々樣の御指導御後援の御蔭と奉感謝候此上は層一層大勉强仕り謝恩の一端とも存じ候間何卒御愛顧の程偏に奉希上候
電話本局七百八十番ト御呼出ヲ願ヒマス
品質本位と出前の迅速は弊店の特徴
十月十四日開業
京城太平通二丁目（停留場前・電本七八〇番）
生そば　御料理　蓮玉支店

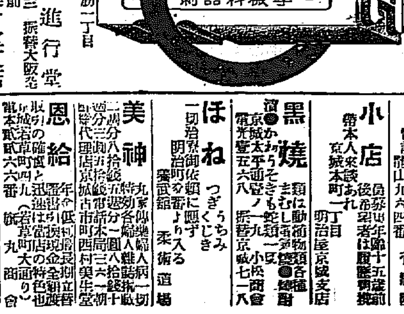
應時代要求　薄利多賣
時計卸問　喜多金光堂　通信販賣部



無料教授　神經衰弱　高級就職







空氣氣候療養所　呼吸器病專門　虹ヶ濱病院

靈狐

京龍タクシー　一圓均一　電本三〇〇八番　大陸自動車へ

講談全集　愉快・爲になる・上品！　お申込は早いが勝！

公認　附屬自動車學校

てんかん　ヒキツケ

差押不動産公賣　京城府

軍馬購賣

頭痛にノーシン

京日案內

貸間　招聘　運轉手　小店　黑燒　ほねつぎ　美神　恩給

會葬御禮

小説 **明石將軍**（169）
白石實三作　多田穀三畫

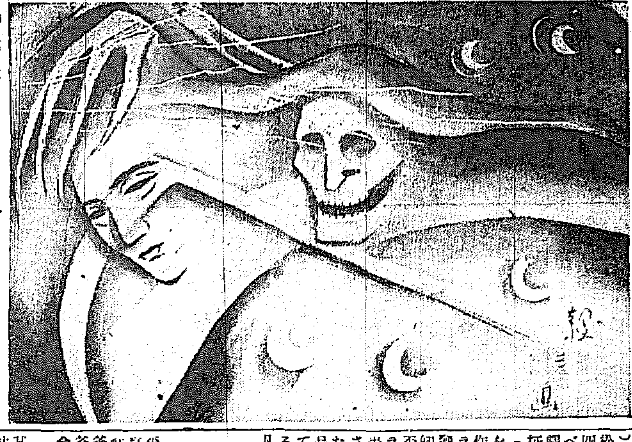
溺死の床

アンナは、沈默がちにうなだれてゐた。憂ひをふくんだ眼元、寂しげな足どり、彼女が得意の美しい歌聲も出なかつた。

それに代つて、例の革命婆さんはよくしやべつた。思ひ出話が昂じると、彼女は手を振り上げ、聲をあげ、明石を掻き抱かんばかりの氣狂ひじみた態度で、すぐる日の悲壯と哀しみと、危險について語るのであつた。

明石と、革命婆さん母子との別れは、かうして數日にわたつて、惜まれた。一週間後、看護が終つた頃は、アンナの決心もひるがへつて、シリヤスにあて、心を許した手紙を書くことを承諾した。

「あゝ、これで私もほつとした、シリヤスとアンナの上に長く幸あれ！」



今は心を殘すところもなく、明石は革命婆さん母子とも別れることができた。

明石は再びベルリンへ。芳賀博士の一行は、日本へ。相共に別れる日の空は晴れ渡つた。

「明石さん、御苦勞です、ほんとに――」

芳賀博士は、この上の勞をなさめる言葉もないやうだつた。

「どうか、留守宅の方をよろしく……」

明石の聲もさすがにしんみりとして。

「さあ、僕はもう一度旅鳥だ、どれ、ドイツへ飛込むかな」

何處も祖國のためと思へば、なぜか健かれる氣をはげまして、明石は、一行に別れて、再び北上した。

「これをこそ英雄といふのだらうが、なんといふ殉國的な武士の人だらう」

芳賀博士の一行も、明石の勵れ

ゆく姿が、ふかく胸に迫らずにはゐなかつた。實際、醫師として芳賀博士の見た明石夫人の容態は、さうよしとは思はれないのであつた。常から丈夫な夫人は長い間の病苦を手傳つてゐるやうで、疲れた神經の反應は著しいやうにみえた。

「無理もあるまい、夫に別れて……いつも夫人はあの哀しみをこらへてゐたものだ……」

つゝしみぶかい日本婦人の態度とはいへ、夫人は、つよい哀しみを、なんとか胸に收めて、つひぞ夫明石のことは口に出して、はしたないことをいつたことはなかつた。それだけに、思ひは胸に出て色にあらはれて、ひそかに明石の留守をして、淚を拭かせるやうな

こともあつた。

ともかくも、芳賀博士は、病院へおいて、麻布の赤十字病院へ歸つた。と、意外に容態がわるい。診察の結果は、いつどんな變が來ないともわからないやうな病狀にある。

「こりやいかん。これは困つたことになつた」

病院長とも相談の末、博士は、一まづ參謀本部へ驅けつけた。

「ときに、明石夫人が、病狀が思はしくないのです。明石大佐にすれば、あれだけの功勞のある人。大佐一人がゐなくとも、歐洲は、どうにかなるでせう。この際ぜひに歸朝命令を出してもらひたい」

「さうですか、一考しませう」

人事課長も、ひどく同情した。

「一考では困ります。特に至急命令を出していただきたい。でないと、友人として明石大佐に會はせる顏がない」

「御尤もだ」人事課長もうなづいて。「實は明石の一身に關しては、ロシア政府から抗議が出てゐますから、この上大佐を歐洲におくことは非常に危險な狀態にあるのです」

「なら、ぜひ至急さうお願ひしたいです」

「よろしい」課長も快諾した。「ロシアばかりではない、明石といへば、ドイツ政府が、今現に非常に問題にしてゐるのです。彼も實に偉大なヒーローになつたものです。ね、歐洲列强の國際的大立物になつてゐますよ」

「ではお願ひします。私はこの足でも一度赤十字病院へゆきませう。あゝ夫人がこれを聞いたらどんなに喜ぶことか……だが、どうか明石の歸るまで、夫人の命だけは取止めてもらひたいものだが……あゝ、どうかならんものかなあ！」

芳賀博士は車を命じて、麻布にある赤十字病院へいそがせた。すでに死の床にある夫人の枕邊に。

通信教授 **バイオリン尺八** マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各科規則書送呈（郵券二錢） 大阪市中島一七 大日本家庭音樂會

流感・カゼ・ネツに卓く實驗を優せる 特効 **ピラミドン** 京城明治町二丁目 **林藥房** 電話三一二

新らしい出版物

◇新興文學全集 佛蘭西篇第二（第十六卷）バルビユスのクラルテ（佐々木孝丸氏譯）フランスのクレンクビーユ（村松正俊氏譯）ローランの『七月十四日』（譯者同上）フイリップの『ベルドリイ爺さん』（小牧近江氏譯）ジユアンの『人々の中に』（林征木氏譯）ロメエンの『獨裁官』（高橋邦太郎氏譯）の六家の作品を網めてある。何れも各作家の傑作であるが殊にバルビユスの『クラルテ』の如きは現日本プロ文學の發展に何れだけ力になつたか計り知られぬものゝあることは誰人も否むことは出來ない。ロマン、ローランは『永久に顧ふ自由意志』の表現であり、彼の藝術批判は又移されて吾が國のそれを培つて與れた。是郎吾々とは非常に緣近い作品のものが佛蘭西篇の第二部として送られたことは愉快なことである（東京市麹町區下六番町一〇平凡社 豫約價一圓）

けふの新刊（十三日）
（警務局圖書課調べ）

▲邦文の部 ▲朝報（第九三號）平安南道▲朝鮮新生（第四二號）京城新生會▲國の聲（第九號）其社▲東雲（創刊號）裡里青年會▲釜山内報（第一〇一號）大日本與信釜山支所▲例規集（平南金融組合聯合會）

▲諺文ノ部 ▲少年旬報（一號）其社▲京鄕雜誌（第六四七號）其社▲第一江山（愛國永）▲慶州金氏世譜（金士亭）

讀者らん

▲十三日取締らん（田舎者様）につく遊鈎一萬圓の利殖法につき心當たりある方は氏名御知らせ乞ふ（府内元町一ノ二八小島）▲數日前本町〇〇百貨店で鹽のレッテルある罐詰を求め開いて見たら鹽とは似ッ赤なウソで砂糖でしたマークは朝鮮〇〇商店とあります好商のため皆様御要心なさいませ（ウカマサレ生）▲十三日の本欄"一忍生"さま！私は現に府内普通學校に勤めて居るものですが御子供の衛生擔手になつて上ませう（昌信洞一三二五ノ三金竹園取次電話北一〇五九）

中央館 マキノ直營
十月十六日より封切 秋季大祭記念特別大興行 三大名畫 マキノ現代劇 ……
大學のイーグル 全六卷
鞍馬天狗 全九卷 第五篇 ……

喜樂館
十六日封切 秋季大祭週興行 日活 ……
生きる悲哀 六卷
仇討斷腸錄 八卷

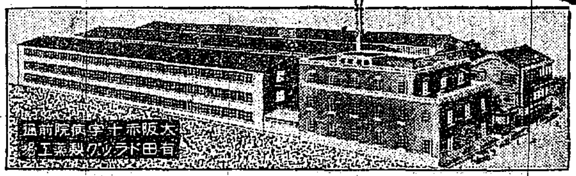
京龍館
十六日（火曜日）より提供 ……
妙法院勘八 八卷
新日本の健兒 全七卷

大正館
十六日封切 大祭特別大興行 ……
マルセーユ出帆 九卷
劔の血煙 八卷

東亞俱樂部
慶安妖飛錄 九卷
カルメン 十二卷

浪花館
十月十六日より おなじみの **柳家重樓** 一行來る

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場



だまされるな
新發見の種々の手段　素人で出來る　**淋病の撿查法**

淋病には新發見藥だ又は新發見の注射藥だとか廣告してあるがそんな撿法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬまづその藥效を知るのは小便の檢查である、朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑様のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥效はないのである。商會の藥を服用すれば其日からそれが「淋菌」目に見えて減じるこれが何より藥劑の有效を立證するのである。

りん病
八日分 八圓、四圓　請合藥

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である商會の淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒主藥は驅梅内服藥として、醫學上有效と確定し
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
等にて實揚配劑せられつゝあり、尚内務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

ばい毒
八日分 四圓、三圓　請合藥

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果顯る。
◎淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ薬賣所にて相談あれ。打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

ニセ藥を賣る者あり
藥箱に
本舗 大阪内本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』
この文字無きものはニセ物なり

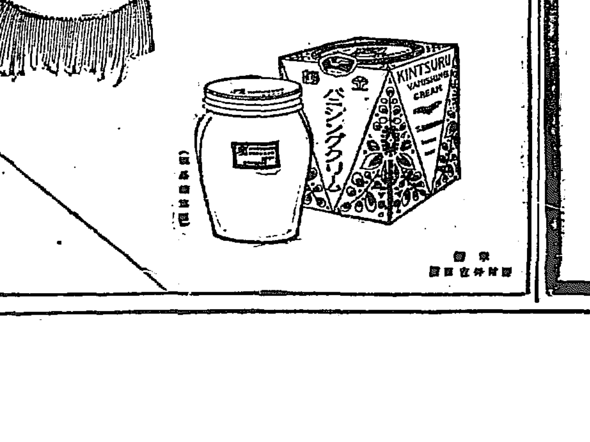
有田ドラッグ 專賣所所在地

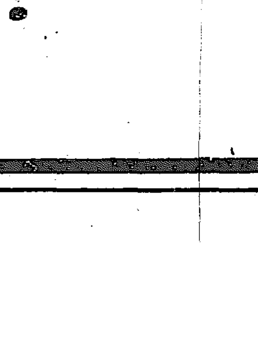
朝鮮
京城 南大門三 黃金町 鍾路 本町
釜山 辨天町
仁川 宮町
大邱 東城町一
群山 榮町二
木浦 榮町
全州 高砂町
大田 本町
羅南 浦項本町
元山 馬山京町
…… 光州本町
…… 兼二浦本町
…… 鎭南浦三和町
…… 平壤局前
…… 新義州常盤町
…… 元山本町二
…… 成興本町二
…… 羅南生駒町

賀物書店に到着
大急！ 御覽！！
修養全集　講談全集
大評判！ 大評判！
申込殺到！大騒ぎ！
申込と同時に第一卷配本
二度と再び出來ません
こんな善い本
立派な本
飛びぬけて安い本
早く！！
早いがお得！！
本當に後れて悔み給ふな！

アレ止め第一
金鶴クリーム
青春の妍かさ！

同性の方からは羨望の的となり異性の方からは憧憬の的となる青春の艶やかさ美しさを永久に保ちたいと希はるゝお嬢様・若奥様・活動成功の源泉となる夫婦愛の永續と人世幸福の根元なる御家庭の平和を望まるゝ方、水際立ちたる艶やかさ妍やかさを以て交際場裡に婦名を謳はれ度いと思さるゝ方はクリーム中のクリームとして紳士淑女間に大好評の金鶴クリームを是非御愛用下さい！





金鶴ポマード
毛色艶色の黒つた方々に向く